七月二十三日發行 發行所 株式會社滿洲日報社

東亞文化の精を集め 豪華・滿洲博愈よ開幕

壯麗の大殿堂に二千餘名參列 けふ盛大なる開會式

善隣滿洲國の建國を慶祝し、併せて日滿兩國の親善提携に寄與せんとする大連市催滿洲大博覽會は白雲山麓三十五萬坪の空地を劃し豫算七十五萬圓を計上し內外の支援を得據て計畫中であつたが、工作四ケ月茲に諸準備全く成り廣濶麗美を盡した大殿堂に東亞文化の精髓を集めて、今二十三日午前十時三十分から三十萬市民感激裡にこの光榮ある開會式を擧行した、日滿共存共榮の先驅として意義深きこの日、前日の豪雨も名殘りなく眞夏の空は紺碧に晴れて驕陽赫々、豪華を誇る會場內は彩粧を凝らして瑞氣橫溢、祥喜溢るゝの感ありて會期四十日その前途光輝燦然たるものあり

嚴肅なる式典 日滿代表參列して

これより先き開會式に案內を受けた日滿兩國の代表貴顯紳士は續々會場さして詰めかけ一同迎賓館で休憩する、式は午前十時三十分より輪奐の善美をつくし彩光燦然たる場內演藝館で擧行されたが、出席來賓は

安藤旅順要塞司令官、小磯關東軍參謀長、久保田旅順要港部參謀長、林滿鐵總裁、穗積朝鮮總督府殖產課長、郡臺灣總督府內務局長、永井大連民政署長、林關東廳警務局長、西山同財務局長、謝滿洲國外交部總長、閻奉天市長、阮同國都建設局長、金新京市長、栗原全權府秘書官、兵庫、佐賀、鳥取、新竹各縣內務部長、高柳中將、牧野少將、米岡旅順市長

を始め約二千名、壇上右側には小川、岡野正副會長、品田事務長、眞鍋總務課長が正裝して控へ、左側には主だつた來賓代表綺羅星の如く着席する、一同起立の上嚴肅に日滿兩國の國歌を奏樂、終つて岡野副會長は

大連市催滿洲大博覽會も各方面の絕大なる支持と熱心なる後援により諸般準備全く成つて本日茲に芽出たく開會式を擧行する事になつた

と開會の辭を述べ、次いで品田事務長の事務報告あり、小川會長は一段緊張の色を面に漲らして式辭を朗讀したが、更に引き續き來賓として

拓務大臣、關東長官、關東軍司令官、滿洲國政府代表、朝鮮總督、滿洲國民政部總長、同國都建設局長、同實業部總長、衆議院議長、奉天省長、大連民政署長、滿鐵總裁、東京市長、大阪市長、門司市長、旅順市長、新京市長、奉天市長、大連市會議長、大連商工會議所會頭、青島商工會議所會頭、大連市商會長、大連西崗商會長、大連西部商會長、大連記者協會代表、滿洲大博覽會協贊會長

の祝辭朗讀あり、眞鍋總務課長は大藏、內務、外務、陸軍、海軍、鐵道、遞信、商工、文部の各省大臣、鄭滿洲國總理、趙同立法院長以下各方面から寄せられた祝電二百五十通を披露、出品人總代として中川東拓支店長祝辭を述べ最後に安藤旅順要塞司令官の發聲で「大連市催滿洲大博覽會」の萬歲を三唱し、岡野副會長の閉會辭で滯りなく閉會したが頗る盛大であつた

盛んな祝宴と餘興

開會式終了後參會者一同は直に演藝館隣接の大宴會場でスルメ、かき餅を肴にビール、シャンペンの杯を擧げ、この間大檢、西檢、逢阪の紅裙連二百餘名が酒間を斡旋に歡を盡し、一方小磯參謀長、謝滿洲國外交部總長、八田滿鐵副總裁、閻奉天市長等は小川博覽會長、高田協贊會長の案內で迎賓館に入り紅裙連に取圍まれて乾盃、交驩を盡した、右宴會後一同は更に演藝館において大檢の特別出演「式三番叟」の餘興に打ち興じ非常な盛會裡に午後一時半會を閉ち、思ひ〳〵に會場內を巡覽した

小川會長式辭

維時昭和八年七月二十三日大連市催滿洲大博覽會會場の建築竣工を告げ諸般の設備大凡完きを得て茲に開會式を擧行するに方り內外貴紳の貴臨を辱うしたるは本會の最も光榮とする所なり

惟ふに滿洲建國は世界近世史上特筆さるべき大偉業にして政は東洋獨自の王道主義に則り產業は近代科學の粹を集め建設の業着々として進み、草創僅に歲餘にして積年暗黑の滿蒙は早くも燦然たる光明を迎へ、新興の氣運橫溢するものあり、軈ては理想の一大雄邦と成り皇道日本と相携へ亞細亞民族團結の楔子となり、世界平和の爲めに貢獻するに至るべきは吾人の固く信じて疑はざる所なり

我大連市は滿洲の門戶に當り貿易の要衝を占む此時此地に滿洲大博覽會を開催するの頗る有意義なるべきは亦言を俟たざるなり、宜なる哉、內外の人心翕然として之に集まり我朝野は固より滿洲國官民よりも亦多大の援助を與へられ一方協贊會の翼贊と關係各位の努力と相俟つて企畫以來僅に數月諸般の設備殆ご遺憾なきを致せるは本會の感謝措く能はざる所なり

會場は白雲の翠緑を負ひ風光明媚なる星ケ浦に臨める廣袤三十五萬坪の地積を擁し場內大小の建築物は近代文化の模型にして、輪奐の美至らざるなし、出品の範圍は普く日本領土各地に及び滿洲國側の出品亦多數に上り、產業文化の精粹を網羅して餘す所なく主なる建築物に滿洲建國を記念する建國館あり、日滿貿易に資すべき貿易館あり、軍部特別後援の下に規模大に內容充實せる國防館あり、共に本會に一大光彩を添ふ、其他公私の特設館四十有餘は其樣式に建築技工に各特色を具へ正に百花繚亂の觀を呈す、如此規模の大にして其內容の充實せる全國未だ曾て其類例を見ざる所にして東洋一の稱あるは本會の最も誇りとする所なり

今や東亞の形勢は滿洲建國により將に一變せんとす此劃期的新事態に遭遇したる日滿兩國人は固き提携と異常の決意を以て兩國經濟の發展を企圖すべきは應に其課せられたる一大使命なりと信ず、而して本博覽會は敢て此の重大使命遂行の先驅たりしことを期するものにして此大目的の達成は一に列席各位の強き後援に俟たざるべからず、希くば本會の趣旨に贊同せられ本會をして有終の美を濟さしめられんことを謹で數言を述べ式辭となす

軍司令官祝詞

大連市催滿洲大博覽會諸般の設備成り本日開館の式を擧行せらるゝに當り親しく此の盛儀に參列するの機會を得たるは予の最も欣幸とする處なり

惟ふに滿洲國建國以來日を閱する事一年有半治安頓に回復し諸政着々として革り交通日を逐うて整備し今や正に產業を振興し文化の啓發を策すべき機運に際會せり此の時に當り滿蒙開發の門戶なる將又日滿提携の鎖鑰たる當大連市に於て大博覽會を開催し普く日滿兩國各種製產諸品を一場に蒐集し其の精粗優劣を比較評隲し工藝諸品を陳列審查して以て產業の改善發達に資せんとするは正に時宜を制したる一大快擧と云ふべく而も今回の事たる規模の宏大設備の完全出品の多數蓋し滿洲空前の盛事なりと稱すべし

希くば當局並に出品諸賢の熱誠と努力とに依り所期の目的達成に邁進し一は以て滿洲國の發達に貢獻すると共に一は以て克く日滿經濟提携の礎石たり又以て日滿共存共榮の前驅たらむことを聊か蕪辭を連ねて祝詞に代ふ

支店出張所を增設 產業資金貸出繼續 鮮銀愈よ積極的活動

【東京特電廿三日發】鮮銀は來る八月十四日總會を開くと共に新政策の實現に着手するがその要項は

一、滿洲產業開發の爲既に二千萬圓貸出を行つたが今後も堅實なる貸出しを續け、兌換券も一億一千萬圓即ち前年より約三千萬圓增加

二、邦商の進出に資するため承德、錦州始めチ、ハル、ハイラル、間島地方に支店出張所を設ける豫定である

多倫の吉軍 後退開始

【天津二十二日發國通】本日張家口よりの當地來電によれば多倫にある吉鴻昌軍は日滿軍との衝突を避けるため後退を開始した

滿洲大博覽會禮讚

日滿ブロック經濟 建設に重大寄與

拓務大臣 永井柳太郎

今回大連市に滿洲大博覽會が開催せられ滿蒙の經濟的、文化的全貌が一堂に展開せらるゝ機會を得たことは洵に慶賀に堪へない。

過般ロンドンに開會された世界經濟會議は遂に世界經濟を困難より救ふことに失敗し、各國は各自國の勢力の及ぶ範圍內において所謂ブロック經濟を劃定し、平時に於ては有無相通じ、戰時に於ては自給自足の可能を目標とし自國のみの維持安定を期せんとする傾向が顯著となつて來た、此の大勢は夙に大英帝國を動かし、ソウエート聯邦を動かし、米國を動かし、今やダニューヴ河畔の諸國に於ても亦同樣の大勢が動きつゝある。

此の世界的趨勢に直面し、我日本並に滿洲國としては相協力してアジア大陸の一角に未開發の大富源を基礎とする一大ブロック經濟の建設を圖る事が正當防衛として必要であることを何人も齊しく痛感するであらう、殊に日本は、滿洲國が多年舊東北軍閥の暴政により其の文化的經濟的開發の機會が阻止されてゐたことを頗る遺憾とし、滿洲國民の新國家建設運動に衷心の同情を與へてその大業を全うせしめることを全世界の前に聲明したのであるから、滿洲の秩序を維持し、未開發の富源を拓き文化を興隆し、民生を厚くして建國の理想を體現することに助力を與へねばならぬと謂ふまでもない、乃ち日本の精神的並に物質的援助により兩國の共存共榮を計り兩國相協力して東亞の一角に歐米人が建設せんとして未だ建設し能はざる理想の新天地を建設し、以て全世界に向つてアジア民族の誇りを宣示する熱意を持たねばならぬ。

滿蒙の天地は尙ほその大部分が未開發に屬し、これを開拓するには進步せる知識、優秀なる能力並に豐富なる資本と熟練せる勞力とを必要とする、これ一に日本國及び日本人の力に俟つべきこといふまでもない、滿洲大博覽會は滿洲の眞相を日滿兩國人に理解せしめ、是に此の理解を通して兩國協力の必要を切に感得せしめることに役立つであらう、此の意味において此の博覽會の開催は日滿兩國のブロック經濟建設に重大なる機會を與へるのみならず、延いて新アジア建設の機運に重大なる意義を齎すものと信ずる。

此に滿洲大博覽會の開催を祝し併せて此の催しが大なる成功を贏ち得んことを切に期待して已まない。

滿洲國開拓發展に資するの用意深遠

滿洲國外交部總長 謝介石

滿洲國建國之第二年大連市催の滿洲大博覽會擧行せらる、白雲の山麓星ケ浦の勝區を卜し、用地三十五萬坪籌備數月を閱して本館五棟別館七棟なる綺羅の宏壯建築の新奇輪奐啻に雄偉壯麗は誠に東洋有數の施設にして、大連に活氣を添ふる不尠實に一大事なり

本總長滿洲國を代表し開會の典禮に參列して見識を擴むるを得光榮之れに過ぎず

滿蒙の大陸は地大にして物博く資源豐富にして寶庫閉され開發を待つものあり、今次の博覽會は各岸の物產を廣く蒐集して陳列觀覽し社會人士の興味を喚起して開拓發展に努力せしめんとの用意深遠なるものあり、これ徒に壯觀を飾るのみにあらざるなり、惟ふに將來滿蒙に於ける地刀の開發貨殖の發展は今次博覽會の賜とする所淺からざるものあるべし

大連は昔日濱海草澤の區にして三十年の經營克く極東唯一の自由港となり、其急速の進步と偉大の建設力は感嘆に堪へざるものあり殊に現今は日滿兩國聯絡の樞紐となり、其重要なること言ふを俟たず、星ケ浦は避暑の勝地として名あり、滿洲大博覽會は此時に適り勃然として起り天下の視聽を聳動せしめ、社會人士をして切々の印象を深からしむ、大連將來の繁榮愈々輝き益々大なるは今次の大博覽會に於て之れを觀るを得べし、小川市長は大連市に長たること玆に年あり、衆望を充字にして輿情悉く洽く特に商工業の發展に意を用ひ滿洲國建國未だ久しからざるの時、この盛大なる博覽會を擧行し、滿洲國贊助の深遠なるものあるは實に吾人をして感佩せしむる所なり、玆に特に政府を代表し敬んで祝詞を致し併せて大連市の發展を祝す

日滿提携 一層緊密

朝鮮總督 宇垣一成

滿洲大博覽會の設備成り、玆に開會式を擧行せらるゝに至りたるは慶祝に堪へざる所なり

顧ふに、滿蒙は帝國と接壤の地にして、地理的に將た歷史的に密接不離の關係に在り、殊に滿洲國の創建以來國際情勢の激變に伴ひ國防上經濟上乃至產業上兩國の親善提携は一層緊密の度を加ふるに至れり

此の秋に當り大連市催の下に本大博覽會を開設せられ、滿蒙に於ける產業、經濟、軍事、風習等に關する諸般の資料を蒐集展示して滿蒙に對する認識と理解の向上を圖ると共に、我が權益の確保を高調し併せて滿蒙輸出向內鮮物產を多數出陳して之が紹介宣傳並に輸出貿易の振興促進に資せらるゝは洵に機宜の施措たるを失はず

冀くは當事者諸氏一層精勵努力以て本博覽會有終の美を濟されんことを、一言以て祝辭と爲す

滿蘇開戰あり得ず 馮の軍事行動重大

けさ來連の 小磯參謀長談

關東軍參謀長小磯中將は滿洲大博覽會開會式に武藤軍司令官代理として參列するため、二十三日午前八時大連驛着列車で名越副官を伴ひ來連、博覽會及び協贊會役員多數の出迎へを受け、一先づ星ケ浦に入り、小憩の後午前十時開會式に臨んだが、廿三日は星の家に一泊、廿五日奉天における學徒研究……たる如くに見えて自らその趣きを一にしてゐるものと思はれるが、我軍としては飽く迄

正義的に 且つ合法的な態度を持して目下その推移を注目してゐる、こゝに兩問題を區別して述べるなれば、滿蘇兩國々境の風雲に關し巷間動もすれば開戰說をなへるものがあるが、既に北鐵問題、滿洲國江防艦隊問題等においてソ聯側も相當親滿態度を示して居り、開戰の如きは恐らく有り得ぬ所であらう、開戰說の原因は滿洲里國境におけるソ聯の軍事行動、即ちアバカイド方面における兵力集中に在るが、ソ聯は例年夏期に同地方で定期演習を行つて居り、從つてこの兵力移動を以て直に對滿軍事行動と目することは兩國國交上甚だ恐るべきことであると思ふ、赤軍のボクラ地方集結に至つては所謂匪賊の妄動であつて國交上の問題とするに足らぬ、開戰說の如きは單なる流說と見るべきであらう、次に馮軍の行動であるが、或はソ聯の多大なる

應援を得 てゐるともいはれてをり、問題としては前者滿蘇國境問題よりも現實性を持つてゐるだけ重大である、馮はソ聯の援助の有無にかゝはらず、是非とも多倫をとりたいのである、彼の勢力を保つために資金を得るために彼は多倫を必要としてゐる、馮軍の軍事行動は當然熱河省の治安を亂すものであり、過般の停戰協定を破るものであり、我軍としても相當考慮する處があるが、先づ政治的交渉を行つた後、馮が尙誠意を示さぬ場合は當然實力行動に出る覺悟を有してゐる、だが實力行動に至つてはむしろ滿洲國が我軍より先に行動を起すことゝならう、然し、馮軍が滿洲國軍でもなく日本軍でも勿論ない以上、支那自らが停戰協定を破つてゐるもので、その責任上支那中央軍或は北支軍が日滿軍に先立つて

馮討伐を やらればならぬ筈であるが、蔣介石は軍事行動を避けて政治的交渉で解決したいと述べてゐるが、現在の彼は政治的交渉より出來ないのだらう

その他時事問題として次の如く語つた

一、宋子文の借款行動は支那を列國共同管理に接近せしむるもので、支那政客は右の事實を知りつゝ今は避け難い狀態に置かれてゐる

二、治外法權撤廢問題等は當然來るべきものである

三、奉天に新設される炭礦會社の滿鐵委託、同社幹部等の諸問題は未だ決定せず

滿博書報

(上)開會式場(下)は代表の式辭祝辭(上より、小川會長、小磯參謀長、謝外交部總長)

大口の機械類は獨逸に注文

日本品の高いのは情ない 伍堂製鋼社長語る

昭和製鋼所社長伍堂卓雄氏は機械購入その他の要務のため上京中のところ二十三日のうらる丸にて歸連した、氏は語る

製鋼所の機械の見積りを出したところ非常に高いことないふので私自身が出かけて行つて交渉したわけで、申請した當時より五割乃至十割の

値上 げだつたが結局多少豫算を超えた程度で思つたより安く買ふことが出來た、たゞ遺憾だつたのは今度買ふ七、八百萬圓の機械類は全部國產品を使ふつもりだつたが、あまり値上りがひどいので牽制の意味で試みにドイツ品の見積りを取つて見たところ値段も安いし、ここに納期が遙に早いので已むを得ず大口のものは相當ドイツに注文をせねばならなかつたことである、日本のメーカーもこゝ三、四年來の赤字を取戾さればといふ氣持ちもあるのだらうが、これでは海外輸出も覺束ないのではないかと寧ろ悲觀された

電氣 に關する機械類は一切後廻しにしたが、これはサイクル問題が決定しなかつたからで今度こそはきめてしまはねばならぬ、この問題については理想としては統一するに越したことはないが、製鋼所の收支計算も無視することは出來ぬ、要するに撫順で發電する場合はコストは安いが送電費やサイクル變更に伴ふ諸經費が相當かゝり鞍山で自家發電するのと相當の開きが出るやうだ、この開きがなく製鋼所が大なる犧牲を負擔せずにすむならば決して六十を主張するわけでない

なほ同氏は二十三日滯連、滿鐵重役會議に出席してサイクル問題を決定した後鞍山に赴く筈

人事

▲伍堂卓雄氏(昭和製鋼所社長)二十三日入港うらる丸にて歸連
▲山內靜夫氏(滿洲電信電話會社創立委員長)同上
▲西田猪之輔氏(滿鐵審查役)同上
▲石川鐵雄氏(滿鐵經調副委員長)同上
▲仙波久良氏(代議士)同上
▲小澤太兵衛氏(實業家)同上
▲牧鵬滿氏(滿鐵秘書役)同上
▲渡部重吉氏(OSK大連支店長)同上
▲服部文四郎氏(早大教授)同上
▲多田等觀氏(東北帝大教授)同上來連

小說「東天紅」(本日休載)

豪華大繪卷を誇る 滿博の一大デモ
二百七十七人、蜿蜒長蛇の陣 絢爛!! 美女の大進軍

豪華大繪卷を誇る大連市催滿洲大博覽會のエロアジトの鬪士として開會日のプロローグを務むる一大マネキン・デモンストレーションは廿三日午前十一時より電園下廣場より行進を開始した、氣遣はれた天候も昨日の雨は名殘りさへなく朝來より赫々として太陽は射すが如く地上を蔽ひシツトリと雨を吸ふた大地はまたこれに反射して微風さへない街を射るやうに包んでゐる、夜の明けると共に煙花を打揚げて氣勢を添へる電園下には參加者が續々と參集し空地は彩とりどりの女軍と林立する滿博の宣傳旗によつて圍まれてしまつた

定刻森岡總指揮官の采配により午前十一時滿博號氣の第一聲を放つ絢爛花をあざむく美人行進は全員三班に分れワッと揚る

歡聲

の裡に行進を開始した、先頭には第一班の博覽會自動車が立ち續いて大阪音樂隊がトラックの上より華やかにマーチを奏して進む、その後には美人座、銀座、銀座會館、黒猫、チドリ、天國、第二班滿博旗、日輪音樂隊、ラッキー、東ラッキー、日輪、日光、第三班博覽會旗大連會館音樂隊トラック、ベロケ、東亞會館、大連會館海女館の音樂隊、海女の順に蜿蜒長蛇の陣を遣つて女性軍は進むこの女性軍實に二百七十七人、女給軍は今日の裝ひを思ひ思ひにダンサー軍はお揃ひの服を着て、手には

滿博

宣傳の繪日傘をさし、それに車には小旗五百五十四本を立て、一層滿博の宣傳に力を入れてゐる、行進は連鎖街前廣場より常盤橋を經て電車線に沿うて左へ信濃町に出て右折して岩代町左折して磐城町浪速町に出て扇芳ビルより左折して信濃町より日本橋に至り右折して伊勢町より浪速町に出て右折して奥町を經て大廣場に至り一周の上西通に出て一路電氣遊園下に至り右へ電車線に沿うて惠比須町停留場に至り左折して惠比須町大通をバス線に沿うて同春街バス停留場より左折し更に右折して黄金町、白金町を經て右折し左折して大正通り停留場に出て左折して大正廣場に至り左折して電車線に沿ひ一路會場へ向つた、車に乘つた

女軍

の繪日傘はキラキラと太陽を受け暑さに使ふ扇子の動きは美しいリズムの綾を織なしその美しさは眞に滿博豪華版の序曲として相應しく沿道は道行く人の足をも止め群をなした觀衆の數は二萬を突破してゐた、かくて午後一時行進軍は會場に到着し三號館音樂堂に於て小川會長挨拶の後萬歲を三唱し滿洲大博覽會開會先驅たる一大マネキン、デモンストレーションは大成功裡に解散した

滿博の序曲
美女軍の市中大行進

娯樂の大殿堂
呼物の演藝館開演

滿博開期中の呼物たらしむべく協贊會が最も力瘤を入れてゐる娯樂の大殿堂、演藝館は他の各館に先立ち竣工を見、去る二十日施工主伊賀原組より協贊會に引渡しを了し、けふの開會式から華々しく開幕した、夜間出演者は別記の如く最初の一週間は萬歲の砂川捨丸一行、引續き松旭齋天勝の魔奇術、曾我廼家五九郎の喜劇、木村重友、京山華千代一行の浪曲を順次上演するが、晝間は大檢、西檢、逢阪三組合の粒選りの美妓百八十餘名が出演各組合とも競演の形で十八番の演し物を出し、艶麗な舞踊の豪華版を展開すべく非常な意氣込みである、なほ第一日のは午後零時半より開幕の豫定で演し物は逢阪組合の常磐津「乘合惠方萬歲」西檢の「法樂舞」逢阪の新曲「國華實る高粱」及び大檢の常磐津「春」（第一、第二）長唄「秋」（第一、第二）に決定した

天王寺商業のブラスバンド
豫定を變更

天王寺商業生徒によつて組織されたブラスバンドの滿洲巡禮二十三日うらる丸で楠山少佐に引率され高丘黒光氏の指揮で一行二十名、船が遲れて豫定を變更、二十三日夜は滿洲博で演奏會を開き二十四日旅順、日露戰跡を弔ひ慰めの演奏會を開き北行朝鮮經由二週間の豫定で歸阪すると

活映教育講習會
朝日校に開く

オール日本の教育家や篤志家からなる全日本活映教育研究會では昭和四年以來毎夏日本各地で活映教育夏季講習會を開いて來たが今や全世界の眼が新興滿洲國を凝視してゐる今日、こゝに我國の生命線である滿洲を理解することは國民教育に任ずる者として何より肝要なことであるといふので恰度滿洲大博覽會の開期を幸ひ來る八月八日から十二日まで五日間朝日小學校で第五回活映教育講習會を開き併せて滿洲各地の視察を行ふ由である、又新教育協會及池袋兒童の村小學校でも南滿洲教育會の後援で活映講習會に引つゞき十三日から十六日まで四日間同小學校で新教育講習會と日滿教育會議を開催するさうである

演藝館で笑ひの王者
砂川捨丸一行

萬歲界の王者砂川捨丸一行は滿博演藝館のトップを切つて出演することになり捨丸以下座員三十餘名は二十三日のうらる丸で華々しく來連した、一行は二十三日より三十日まで毎日午後五時より演藝館へ出演、得意のユーモア、萬歲で來場者を抱腹絶倒させようと非常な意氣込み、上演藝題も各地で大當りの十八番をよりすぐつてお目見得する、藝題左の通り

一、萬歲 玉の家圓太郎、すみ花
二、滑稽萬歲 砂川政奴、捨若
三、美術紙切 柳春郎
四、音曲萬歲 森永チヨコレート 徳川千代香
五、珍ジャズ 上林幸夫、文子
六、ユーモリスト 砂川愛之助、河内家新之助
七、珍藝萬歲 砂川捨千代、桂枝輔
八、舞踊 藤間靜子、小玉、小琴和子、敏子
九、萬歲 中村春氏、砂川捨丸

因に料金は特等二圓、一等一圓五十錢、大衆席五十錢である

宛ら名士船
豐富な話題を山と積んで…… けふうらる丸入港

雨氣のカラリと晴れた廿三日入港のうらる丸、さながらの名士船、滿洲關係で伍堂昭和製鋼所社長並んで滿洲電話會社創立委員長、滿鐵審査役西田猪之輔氏、經調副委員長石川鐵雄氏何れも新興事業に關し中央各關係方面と折衝を續け久方ぶりの歸滿、その他仙波久良代議士、小澤太兵衛氏は餘りにも顏なじみである、滿洲博開會式に間に合すべく各縣を代表して佐賀縣内務部長關壯二氏、大阪府代表沼田忠一氏、兵庫縣内務部長藏重久氏、同じく同縣實業協會主事桐山喜一郎氏、滿洲文化協會滿鐵學務課主催夏期大學出席の講師として招かれた服部文四郎、多田等觀、副島義一各講師、林總裁夫人とお孃さん方、音樂學校教師長坂春雄氏同夫人、くだけたところで滿博行きの捨丸一行、それに天王寺商業のブラスバンド二十名が楠山少佐に引率されて華やかに來滿、外人方面では滿洲國のため氣焔を吐いたブロンソンリー氏、日本的に有名なお札博士スタール氏等々、電信電話會社の一もめの話、學者の話、代議士の話話材豐富である

日滿兩國のよき味方
お札博士來連

お札博士スタール氏、七十五翁とは見えない元氣な樣子、「滿洲に來るとキモノが着れないのが殘念だ」と日本趣味豐なところを見せて記者團に語る

わしは耳が大分遠いので青山學院に行つてゐるこの齋藤君に萬事お世話願つてゐる、滿洲には四度目、最後は一九三〇年に來た記憶がある、わしは日本が好きだ、何だかお札博士なんて云はれてゐるがそれは趣味の上から判斷した事でわしはもつと深く日本と云ふものを知つてゐるつもりだ、日本に時折來て調査した事を本國に歸つて色々大學なぞで話をするんだが最初のうちなんか若い大學生なぞわしの云ふ事を上の空に聞いてゐたが最近は大分わしの氣持が解つて正しい意味で日本を理解する人が増えた樣だ、今度は六月廿九日幾度目かの富士山にお目に掛つたわけだ、これから滿洲を見て滿洲の現狀の姿をそのまゝ正しくアメリカの學生に傳へたいそして日滿兩國のよき味方となつて誤解を一掃したいと思つてゐる、奉天、新京、ハルビン、吉林それから樺津に出て歸る、來年は日滿鮮につきシヤトルで講座を開く氣で居る、日本のキモノは好きだが來る度にキモノ姿が少くなつて行くのを殘念に思ふ（寫眞はスタール博士）

約四百名の匪賊 突如列車を襲撃
吉海線双河鎭取柴河間で 乘客三十數名を拉致

【新京電話】二十二日午後三時頃吉海線双河鎭取柴河間を吉林に向け進行中の混合列車は同驛より六粁の地點のポイント附近にて赤旗をふり危險を指示しつゝある一滿洲人を發見、直に急停車したところ周圍の畑に潜伏中の約四百の匪賊は突如列車を襲撃掠奪を開始、乘客三十數名を拉致逃走した、急報に接し吉林より直に裝甲列車を滿洲國側よりも騎兵團を出動せしめ匪賊を双河鎭南方に追擊中である、なほ拉去された三十數名中には日本人三名も加つて居り安否氣遣はれてゐる

日曜日を利用し沿線客殺到
きのふ夜行列車滿員

【奉天電話】日滿人の絶大の期待に幕開けをした滿洲博の初日を見んものと二十三日の日曜を利用し二十二日の夜行列車は博覽會見物客で滿員の盛況を呈したが又觀艦客も近く出發の筈である

延吉縣依蘭溝の武裝共匪潰滅
日滿聯合討伐に遭ひ

【間島特電二十三日發】間島共産黨の本場として知られる延吉縣依蘭溝内、汪清縣下王隅溝の天險による武裝共匪は最も兇悪で兵匪の加擔により愈々暴威を揮ひ到るところで襲撃、掠奪、殺人、放火等暴ゆる暴虐を盡くす一方、多勢を恃んで日滿討伐軍に對抗してゐたが二十一日朝わが警備隊日滿警察官衞隊の聯合討伐に遭ひ二百餘名の死者を出し殆ど潰滅に歸した

有線電話を架設
鄭家屯中心に

【奉天電話】鄭家屯を中心とする雙山、梨樹、懷德への直通有線電話架設は奉天省保甲總處においてかねて計畫中であつたが最近四圍の事情により益々その實現を促進せしめ省治安維持會の補助を受けいよいよ架設することに決定し遼源縣公署では工費二萬圓をもつて新京久保田工務所の手によつて工事に着手したが八月一ぱいに完成する筈

簡單な無電では事情が解らない
電信電話會社紛擾の渦中に 山内靜夫中將歸る

滿洲電信電話會社は遞信局出身の社員が一齊遞出を行ひ問題を惹起したが、同社々長たるべき滿鐵顧問山内靜夫中將は同社の重役たるべき滿鐵審査役西田猪之輔氏、同じく監理官たるべしと見られてゐる高屋唐彦大佐と共に二十三日のうらる丸で滿中に歸つて來た、紛擾の報を無電で船中に聞いた山内中將は語る

簡單な無電を受けただけで樣子がわからず、殊に原因も想像出來ぬから上陸して事情をよく聽いてからでないと何ともいへぬナニ設立事務所側と遞信局側との感情の對立がある？そんな事があるのかも知れぬがよく調べて見よう、株の募集は非常な好成績で公募十八萬株に對し内地側四十五倍、滿洲側二倍の多數の申込みあり廣く國民の熱烈なる援助に報いんため出來得るかぎり細分した、株の拂込は今月二十八日までで、八月中に失格その他の整理を行ひ株主中より重役の選擧をなし九月一日新京で第一回株主總會を開く豫定である、遞信局側から重役が一名も下馬評に上らぬことも不平の種子になつてゐるといふのか、それはどうも致し方ながらう

何分寄合所帯のことだ
西田猪之輔氏

遞信局派に對立する滿鐵派の中心人物たる西田猪之輔氏は同じくサロンで語る

何分寄合所帯の事だから多少問題はあらうがお互に國家的事業を擔當するのだからその氣持で怨し合ひたいと思ふ、滿鐵から行つた人にも缺點を探せばあらうが創業時代には創業にふさはしい人が集り易いもので完成時代になれば自ら樣子も變つてくるだらう、今後はお互に胸襟を開いて語り合ひ、我々にも過ちがあるならばどんどん改めてこの國家的事業を守り立てゝ行くことに全力をあげたいと思つてゐる

夏期大學の三講師來連

滿洲文化協會後援の下に來る二十六日から一週間協和會館で開催される夏期大學の講師として招聘された早大教授經濟學博士服部文四郎氏、東北帝大教授文學博士多田等觀氏、法學博士副島義一氏を船中に訪へば學園部長だけあつて先づ服部教授が朗かに語る

今夏は内地でも津山講演を依頼されてゐるし、多忙でもあるので殘念だが大連では二日位しか講演が出來ない、話したいと思つてゐるのは國際經濟から日本の日本に對する影響で滿洲國の經濟、國際不況と國際經濟會議の統制經濟については質問をして大いに教へてもらふ考へだ、二十七日午後の汽車で新京へ行き宇佐美滿洲國最高顧問に逢ひたいと思つてゐる、五日位に内地へ歸る考へだ、ところで君戸塚グラウンドの夜間照明は素破らしいよ、全く夏むきでね、併し選手は疲れるから可哀想だ

多田教授は哲學者の様な重々しい態度で

チベットから渡つてきた喇嘛教の變化を調査したいと思つてゐる、尚出來れば北京に一週間位滞在する考へだ

次に副島博士は大連、奉天、新京と多田教授と共に講演した後新京で別れ、朝鮮經由で歸る豫定であると（寫眞は右から副島、服部、多田の各講師）

ソプラノ歌手長坂夫人來連

二十五日本社後援のもとに協和會館にて開催される獨唱會出席の爲東京音樂學校教授長坂好子夫人は夫君春雄氏と共に二十三日入港うらる丸で來連した同夫人は大連にて處女出演の名ソプラノ歌手ステーヂに餘り立たぬ歌手丈けに各方面より同夫人のデビューは期待されてゐる

砂川捨丸一行

滿博演藝館のトップを承る萬歲の砂川捨丸の一行は二十三日入港のうらる丸で華々しく來連、同日午後五時より演藝館へ出演するが、上演プロは一行の來連後決定する筈

柔道選手出發

二十八日から三日間京都武德殿において開催する武德會主催の恒例日本中等學校柔道大會に出場する大連商業學校下島選手以下八選手は岩下敎次師範に引率され二十三日出帆のしあとる丸で學友の盛んなエールに送られて遠征の途に就いた

ばいかる丸延着

【門司特電二十三日發】今朝門司入港すべきばいかる丸は途中濃霧と時化の爲遲れ午後二時入港す

野球戰延期

二十三日擧行の筈だつた大連滿鐵對撫順滿鐵庭球戰及び大商倶樂部對大連商業野球戰は二十二日の降雨のためそれぞれ延期した

英國敗る

【パリー二十二日發國通】デ杯庭球インターゾーン英米決勝戰は英國シングルス二勝の後を承けて廿二日ダブルスを擧行、英國敗れ二勝一敗となつた

ロット、ヴアンリン（米） 八—六、六—四、六—一 ペリー、ヒューズ（英）

ポスト機最後行程に上る
ニューヨークに向け

【エドモントン二十二日發國通】廿二日午前五時七分當地に到着したポスト機は僅かに一時間半で給油作業を終へ愈々二十二日午前六時四十一分（滿洲時間二十二日午後十時四十一分）エドモントンを出發ニューヨークに向け最終行程に上つたがエドモントン、ニューヨーク間二千哩を從來の平均時速百五十哩で飛破するものとすれば十三時間内外を以て東部標準時二十二日午後十一時前後（滿洲時間廿三日午後零時前後）には出發點たるフロイドベネットフイールド飛行場に到着するものと見られる、此の豫定が實現するものとせばポスト氏は世界周航一萬五千五百哩を僅か七日十八時間前後で飛破し一九三一年七月ゲッティ氏と共に樹立した八日十五時間五十一分の舊記録を短縮すること一晝夜に及ぶものとみられる

天氣予報

二十四日
南東の風曇 驟雨模樣
滿潮 午前一一時三〇分 午後一一時四五分
干潮 午前四時四五分 午後六時〇五分

各地濕度（二十三日午前十一時）
大連 三〇 奉天 二八
旅順 三〇 新京 二五
營口 二六 新義州 二三

父原驥四郎儀豫て病氣の處養生不相叶七月二十日午後八時二十分新京滿鐵醫院に於て死去致候間此段御通知に代へ謹告仕候
追而二十五日午後四時大正寺に於て告別式執行可仕候
新京中央通二八松島鑑方
嗣子 健也
妻 三枝
親族總代 原龍三郎
友人總代 松島鑑、菊竹實藏、小松八郎、横瀬花兄七、突永一枝

善鬼惡鬼（145）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

座敷牢（二）

一晩中、寝つ起きつしてゐた松平松翁は、朝方になつて、ぐつすり眠込んで了つた。

松翁の寝息に注意をしながら、お濱はこつそり部屋を出て、すぐに五郎兵衛の座敷牢を例の高窓から覗き込んだ。

さすがに、やつれ切つた五郎兵衛が、薄暗い坐敷牢のすみで、ぐつたりと死人のやうになつてゐる

「五郎兵衛どの」

お濱が呼んだ。

五郎兵衛はすぐに顔をあげて、ぢろりと見る。

「起きておいでかへ」

やつぱり默つて、目を瞠つてゐた。

「容易ならぬ事が出來上つたので知らせに來ました」

「知らせには及びませぬ」

五郎兵衛は、ものをいふのも億劫らしかつた。

「お前が聞かないと云つても、聞かせずに置かれない一大事です」

「姉上の仰しやる事など、いづれ碌な事ではありますまい」

「いや、こればかりは大變です、おぎんどのが——」

五郎兵衛は、元の通りに横になつて、うしろを向いた。

「聞かないなら、聞かないでもよい。私一人で話しませう。五郎兵衛、お前の大事なおぎんは死にましたよ」

「嘘です。縁起でもないこと仰しやるものではない」

「嘘なら嘘でも好い。立つて、そちらの間から庭先を見るがよい。ゆうべ、水門からぬけ出して、大川へ身を投げて死にました。死骸はけさ水門へ引上げたのです。今の中なら庭先にあるから、のぞいて御覧なさい。私のいふ事が嘘か眞か、お前の目には、はつきりうつる筈です」

「姉上、そのやうな冗談は苟且にも仰しやるものではありません」

五郎兵衛がムツクと起きて、お濱を睨みつけやうとした時、もうお濱はゐなかつた。

五郎兵衛は、もはや、只のうそとして、聞き流す事は出來なかつた。おはまがゐないと見ると、こつそり立つて、たつた今云はれた庭についた方の窓から外をのぞかうとした。

窓が高くて届かないので、幾度かしくじりながら、身を沈めて窓枠にとびついた。

さつと目を遮る窓下の庭に、莚を半分かぶせて、横たへた死骸があつた。

莚のはづれから見えた着物の柄向ふ向きではあつたが、ぐつしより濡れて亂れたまゝ地上にこぼれてゐる黒髪、青ざめて了つた手と脚の指と。

「まぎれもないおぎんだ」

五郎兵衛は、思はず知らず、さう云つて窓から落ちた。目前のあさましい姿が、いつまでも〳〵、瞼にうつつて、宛から夢に夢見る思ひであつた。

「なぜ死んだ、おぎん、何をなやんで、あのあさましい姿になつたのだ。おぎん、おぎん」

狂氣のやうに叫びつづけた。

二度三度、窓枠に飛びついては落ち、落ちては身をもだへて、叫び、且つ泣いた。

「五郎兵衛どの」

一旦、高窓から去つたと思はせて、お濱は窓下にかくれてゐたのだ。

「何です」

「嘘ではなかつたでせう」

「ハイ」

「おぎんはなぜ死んだか、それをお聞きだつたら、お前、又びつくりするにちがひない」

「なぜ死んだのです、何を悩んで水死をしたのです。この五郎兵衛に、一言の斷りもなしに、あんな死に方をする理窟が判りません」

「それはとても判るまい。私にはすつかり判つてゐます」

「姉様、教へて下さい、おぎんはなぜ死んだ、なぜあのやうな、あはれな、あさましい——」

「ほゝ、現金な五郎兵衛どの、兎に角、そこへ行つて、話してあげませう」

おはまは、兄嫁らしい見識を見せて、座敷牢の入口をあけた。

本社特選 新棋戰（其八）

平手　先四段△建部和歌夫　四段▲志澤春吉

【圖は三五飛迄の局面】建部氏持駒 銀香歩

（志澤氏持駒 飛香歩五）

△二六銀　▲三一飛
△二二と　▲三七歩成
△三一と　▲三八と
△九五香　▲八二玉
△九一飛　▲九三歩
△同飛成　▲七一玉
△九一龍　▲六二玉
△九二香成　▲四八と

累計百四十手

【土居八段講評】建部君が二六銀と拡へ大事な駒を打つのは惜しいけれど攻防兩用を兼ね、駒を手に入れる含みに於て已むを得ない手法である。その時志澤君は直に飛車換へをしては敵に銀を進出され幾分か動きが強くなるから一旦三一飛と退却したのは好い、續いて敵の攻撃力を遲らすために九三歩と打ち捨てたのは巧妙。

【萩原七段解說】志澤氏の三一飛は、三七歩と成つては三五銀、三八と、九一飛と打たれ八二玉又は九二金でも九五香と打たれて惡いので三一飛と飛車の交換を避けたのである、續いて三七歩成は五一飛と逃げては三六飛と出られるので三七歩と成つたのであるが、五一飛と逃げて置く方が安全であつた。建部氏九五香と打つて次に九一飛の順になつてからは、攻め合ひとなつて面白くなつて來た、志澤氏の飛車の交換は、遂に敵に決戰の順を與へ、棋局を益々混亂させた。

聲樂界の重鎭　至高の藝術

長坂好子女史獨唱會

大連音樂學校に招聘されて協和會館のステージに立つ東京音樂學校教授長坂好子女史は大正三年東京音樂學校を卒業し更に研究科を經て同校助教授として撰科の聲樂を擔當し、昭和二年文部省留學生として伊太利にて四年間勉學研鑽し、現に聲樂科の首席教授として輝くわが樂壇聲樂界の重鎭である、女史の藝術は流行歌なぞを唄ふ樂人とは自から趣を異にし全く眞面目な唄ひ方、正しい唄ひ方で聲樂藝術の最高峰を示す聞くべく味ふべき價値のあるものとして大連樂壇近來の大きな收穫であらう

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

政局また微妙に動く

政友會窮餘の打開策

鈴木政友總裁入閣を策す

【東京特電二十三日發】鈴木總裁の入閣問題をめぐつて政界は漸く多事ならんとしてゐる、この問題は政友會自體の行詰りを打開する窮餘の策から出たもので政友會は既に單獨組閣の至難を悟つてゐる、この儘靜觀しては現内閣の政策的行詰りと共に例の宇垣内閣、近衞内閣、武藤内閣等いづれも政友會を分裂乃至死滅に導く虞ある内閣の出現を見ないとは限らない、其處で現内閣を助けることに依つて政局の急激なる轉換を防ぎ、自黨の政策を實行せしめて、漸次政局の好轉を期待するといふのであるが、民政黨はこの魂膽を見拔いてむしろ現狀維持を希望し、又政友會の反鈴木系はこれを以て政友會の復興策に非ず、鈴木氏及び其一黨の救濟策のみと比較的冷淡なる態度をとつてゐるので、黨議をすゝめる際に一波瀾をまぬかれず、又いよ〳〵齋藤、鈴木兩氏の會見となつても入閣の形式を如何にするかといふ點において多くのデリケートな問題あり官僚系の策動と相俟つて問題紛糾の虞あり、鈴木氏は既に腹を極めながらも極めて愼重の態度をとり目下その腹心をして各方面の狀勢を探知せしめ遺憾なきを期してゐる

床次氏に入閣交涉か

政友現在の黨情を察して

【東京二十三日發國通】政友會自重派の一部並びに政府方面では頻に鈴木總裁の無任所大臣入閣を策動してゐるが、その眞意は必ずしも鈴木總裁の入閣を熱望してゐるのでなく、既に鈴木總裁が入閣の意思なきことは明かであるから、政府側ではこれは表面上の手段として一應挨拶的に交涉する程度に止め之が拒絶するを俟つて直に床次竹二郎氏に入閣を交涉する方針である、而して床次氏は現内閣援助の方針であり、黨内事情も過般の急進、自重兩派の形勢より見て大勢之を支持するに至るべく、床次氏の入閣は實現するものと見られるのみならず、一部には政府首腦部と床次氏との間に默契ありとの說が傳へられ、愈々豫算編成確定し議會に臨む前には具體的問題として表面に現れ來るだらうと一般に注目されてゐる

政友會の自重派 入閣問題で奔走

總裁、首腦部は反對

【東京二十三日發國通】政友會の一部には最近行詰れる黨情と鈴木總裁の心境を打開するため是々非々主義といふが如き曖昧なる態度を棄て、政府の希望に應じて鈴木總裁を無任所大臣として入閣せしめ積極的に現内閣を援助して將來の政局を自黨に有利に展開せしむべしとの議が起り、自重派の急先鋒たる木下總務の如きは過日來各長老間を奔走して之が說得に努め去る十九日後の總務懇談會でも本問題を提唱するといふ熱心さであり、一方鳩山文相も現内閣の延命と鈴木總裁將來の立場等に鑑みて眞面目に之を考慮し鈴木總裁に對しても數度進言してゐると傳へられ目下黨内でも話題の中心となつてゐるが、之に對しては當の鈴木總裁を始め黨首腦部間では殆ど問題とせず、黨の面目上より見ても又官制上より見ても實際的問題としては絶對に實行不能のもので、全く現内閣延命運動の一の現れに過ぎずとして一笑に附してゐる、即ち政友會は僅か一ケ月前に黨議を以て現内閣に對し過去の實績に鑑み時局擔當の能力無きものと認め、獨自の立場に歸つたのである、而も今何等客觀的情勢の變化も無きに、進んで鈴木總裁が入閣するが如きは如何にも黨略のためには恥も外聞も無いとの譏りを免かれず、斯くの如きは公黨の威信の上よりしても斷じて許容すべきでない、殊に無任所大臣問題は官制上にも種々の疑問があり、犬養内閣時代もこれに着手して樞府の反對に遭ひ遂に頓挫した問題で實現は容易な問題では無いとし、過日の總務懇談會における木下、中谷兩總務より本問題に對する發言があつた際も未だ政府から交涉も無いのに自ら進んで斯かる問題を論議する事は醜態であるとして全員擧つて之に反對した程であり鈴木總裁も絶對反對を言明した

兩黨總裁の入閣希望

齋藤首相の意見

【東京二十二日發國通】齋藤首相は内田外相、大角海相、中島商相と共に二十二日午前十一時半葉山御用邸に伺候し、天皇、皇后兩陛下に拜謁し天機を奉伺したる後、午餐の御陪食を仰附けられ種々御下問に奉答、午後二時退出葉山別邸に歸つたが、首相は時局につき左の如く語つた

政、民兩黨總裁を無任所大臣として入閣して貰ひ、内閣の强力化により眞に擧國一致の實を擧げたいといふことは固より望むところであるが、未だ自分の口からかれこれ話せぬが、之は政黨のためよいことゝ思ふ、增稅問題については高橋藏相と會見する豫定は無い、增稅問題は大藏省で準備だけは進められる筈だ、來年度豫算編成については藏相は新規事業は閣議で決定した上豫算を要求した方がよいといつてゐるが、それは時間もかゝるし先づ前例通り大藏省と折衝することにならう、歳入增加策として官業擴張計畫も有る樣だが、閣議上程後で無くては何ともいへぬ、法制審議會で審議中の比例代表制は來議會に提出するつもりだ

侵略國定義條約に佛參加

【パリ二十二日發國通】佛外相ポンクール氏は蘇國提議にかゝる侵略國定義條約にフランスが參加の意思ある事を言明した

國家本位に行動する

鈴木總裁語る

我輩が無任所大臣に入るだらうとか、或は黨内で入閣させようと運動してゐる者があるとか聞くがそれは以ての外だ、我黨は現内閣に對し過去の實績に鑑み時局擔當の能力なきものと認め全然自由の立場において嚴正批判することを天下に聲明し、又當時高橋君の無任所大臣入閣交涉に對してもこれを拒絶してゐる、それに其後何等情勢の變化もなきに單なる黨略上有利であるからといつて今更入閣が出來るものか、我輩は自分の都合がいゝから入閣するとか、自分に都合が惡いから之を拒絶するとかそんな自己一身の都合や黨略上から進退するやうなことは絶對にせぬ、總て政治家の進退は公明でなくてはならぬ、自分は强ひて鬪ふ考へは毛頭もないが、政權獲得を目的として爲さんとするやうな行動は執らぬ總て國家本位に行動するつもりだ

各政黨聯合 時局に善處

【東京二十三日發國通】政友會は鈴木總裁の裁斷により表面平靜に返つてゐるが、内部的には行詰まつた黨の動向を如何にして打開して行くか豫算編成に際し總裁を始めそれ〴〵の立場において考慮苦慮してゐる、急進派は閣僚引揚げを期待し、自重派は無任所大臣を期待してゐるが、虛心坦懷に各政黨が聯合して時局に當るの一大決心を爲すべきであるとの議が黨内に擡頭し具體化せんとする傾向にあることは注目すべきである

日蘇通商條約絶望

【東京廿三日發國通】蘇聯外交次長ソコルニコフ氏が去る七月十五日大田駐露大使に通商條約締結を提議したるに對し、外務省では之が對策を考究中のところ、蘇聯側が現在各國と締結し居る通商條約はその内容を檢討するに何れも自國にのみ有利なもので且つ必要によつては勝手に自己の都合に從ひ一方的に變改を加へるものなるを以て日本の如く現に蘇聯側が我國より購入する金額の三倍を蘇聯側から輸入してゐる國においては先づ日蘇兩國貿易の事實上の均衡を計つた上で改めて同問題を考究すべきだとの意見有力となり、日蘇通商條約締結は目下望みは全然無いものと見られる

皇軍は斷乎馮を膺懲

協定を無視、國境を脅威する馮 張學良と同様の運命

【北平特電二十二日發】馮玉祥は日本と密接の諒解ありと稱してゐるが、馮が停戰協定を無視して滿洲國々境を脅威せることは日本軍部の憤慨してゐる所で、多倫を滿洲國軍が撤退せるはその市街を兵火に曝すに忍びなかつたゝめで、日本軍は一兵も出動してゐなかつた、しかし馮の赤化は明白であつて支那の前途のため憂慮すべきものの多いから斷然之を膺懲せねばならぬことはいふまでもないとわが軍部では語つてゐる、斯くて馮は第二の張學良の運命に陷る外はない

馮の代表に嚴重警告

【北平二十三日發國通】當地消息によれば馮玉祥は不法にも日本側と内密連絡を保つてゐると頻に宣傳してゐるため支那要人中には多倫占據は兩者の馴れ合で打つた芝居と見るものあり右につき我北平武官は憤慨して左の如く語つた

馮が停戰協定の精神を蹂躙し滿洲國々境に侵入して來たことはその無謀なる魂膽に對し日本國民は均しく激昂してゐるので、若し狀態が斯くの如くならば皇軍は自由に善處すべく馮の代表に嚴重なる警告を發した、尚馮は日本軍と激戰し多數の戰死負傷者を犠牲にして多倫を占領したと詐稱してゐるが該方面には日本兵は全然出動して居らず、日本軍としてはこの奸智にたけた馮を斷然膺懲すべく熱河開戰前の學良に對すると同様に目下待機中である

非武裝地帶接收は二週間以内に了る

解散部隊は馬廠へ

【天津特電二十三日發】北支非武裝地帶接收に關する難關たりし李際春軍の改編問題解決し解散部隊も二十一日來唐山に集結され近く津浦線馬廠に送らるゝことゝなつたので、廿五日よりいよ〳〵非武裝地帶接收を行ひ唐山、密雲、懷柔の諸縣において先づ政務引繼をなし、二週間以内に全地域の接收を終りて停戰以來五十餘日にして此等の地方は支那側警察に治安維持方委任された

歐洲の援支政策に反對運動起る

北支の有識者間に

【奉天電話】宋子文の政治借欵の成立は歐洲各國の援支政策に支那共同管理の前提となるべき傾向あり、反蔣派は何れも宋子文と蔣介石を打倒しこの際大亞細亞聯盟結成のため猛運動を起さんと北支有識者間に打倒蔣介石の運動が濃厚となりつゝある

軍事委員會の權限を擴大

蔣の獨裁權を强化

【上海特電二十三日發】蔣介石は軍事費節約の理由を以て軍政部參謀本部、訓練部、總監部の三機關を軍事委員會に合併統一する案を廬山會議に提出することとなつた、これは軍事委員會の權限を擴大し委員長たる蔣介石の獨裁權を確立しファッショ政府を實現せんとするものとして注目されてゐる

汪、蔣抗爭

借欵分捕で

【上海特電二十二日發】二十一日より廬山に開催中の會議に出席の爲汪兆銘は鐵道、交通、海軍各部長帶同の上二十一日廬山へ向つた今會議は

一、察哈爾の馮玉祥問題
二、江西共產軍攻擊の準備
三、財政問題

等でこの外興味をそゝるのは宋子文の借欵處分問題で汪兆銘は建設を以て統一を求むると力說し、蔣介石は統一には軍權の擴大が急務と兩派の猛烈な論爭有り、いづれも自派に依り借欵を獨占せんとつとめてゐる、この最後的決定は宋子文の意中にあることで有るが、いづれにせよこの借欵をめぐつて捲き起される兩派の抗爭は注目をひいてゐる

張學良歸國反對

【北京特電二十三日發】當地官邊着情報によれば學良歸國せば折角好轉せる日本對國民政府關係惡化すべく、北支を不安に導くと見てゐるが、斯かる事情で汪精衞は學良の歸國は絶對反對、蔣介石も當分學良の歸國を許さず

自主外交確立の劃期的新規要求

外務省豫算編成方針

【東京二十三日發國通】内田外相は聯盟脱退後の帝國外交の基調を自主的經濟外交の確立に置くべく九年度豫算に右計畫實現のため劃期的新規要求を計上する事となり目下連日豫算省議を開催し詳細なる具體案を練つてゐるが、最近に至り外務豫算の癌となつてゐた考査部案も近く樞府側との間に圓滿解決をつけ得る見透しがついた、右豫算案は新規要求六百萬圓を算入して大體總額三千二百萬圓前後となる見込みだが新規事業の内容は次の如くである

一、亞細亞關係 滿蒙局を設け三課を置く
一、歐米局關係 埃及、エチオピア、コロンビア、アフガニスタンの四ケ國に公使館を新設す、歐米局に一課を增設し來る一九三五年の華府會議に備ふると共に一般國際問題を處理せしむ
一、通商局關係 現在の三課を四課とす、我國對外貿易擴張のため左の地點に商務領事を新設す
印度カラチ、トルキスタンのタシケント、シリアのベールト、英領ボルネオのタワオ、セレバスのメナアド、ニューカレドニヤのヌメア、ニュージーランドのウエリントン、ブラジルのパレン、コロンビアのバンキリヤ
一、情報部關係 現在の三課を四課とし左の事務を分掌せしむ、
第一課、一般新聞關係
第二課、新聞以外の對外關係
第三課、國民に對する外交教育普及事務
第四課、庶務會計
一、對支文化事業部關係 國際文化事業局を設け對外文化連絡を圖る

荒木陸相の時局談

【高崎二十二日發國通】高崎聯隊の視察及び前橋における國防義會發會式に出席のため二十二日午前九時上野發列車で出發した荒木陸相は車中左の如く語る

昨日海相と會つたのは今後の國防國策について種々デマが飛んでゐるから之をはつきりするためだつた、第二次海軍補充計畫のため陸軍豫算が影響を受けることはあるべきでない、對内情勢が要求するといふならば多額の公債も豫算も致し方が無いではないか、陸軍豫算が多過ぎるといふ說もあるが、どうしても必要だから要求するのだ、關東軍を恒久的施設に直すことは必要である、常駐師團制度も十年度からやるつもりである、北鐵問題は急がぬ方がよい、ロシアの極東政策を注意することが大切だ、高橋藏相とは二十六日葉山御用邸伺候の際會ふことになつてゐる

なほ陸相は二十二日夜伊香保に一泊二十三日午後四時歸京の豫定である

見送りませう

白衣勇士凱旋

廿四日朝十時河南丸で

國際時事雜觀

新村龍二

四、產業と將校

經濟會議の破綻によつて、一國繁榮主義は公々然と橫行し、共存共榮主義の假面を脱いで排他自存主義が地球の表面を蔽はんとしてゐる、この主張を遂行するために今やブロック經濟の强化擴張と統制經濟の確立が倍加せる勢ひを以て各國に敢行されんとしてゐる。ところでこのブロック經濟の强化と統制經濟の確立は國によつて夫々相異つた方法、形態を取り、或る國は從來の植民地を今更の如く警戒してくれとの聯繫を强めんとし(例へばイギリス、オランダ、ポルトガル等の如く)他のものは他國の地盤に蠶食せんとし(例へばアメリカ、イタリー、ドイツ等の如く)第三のものはその對外政策を等しくする小國との合從を固めんとし(例へばフランスの如く)第四のものは對等の小國同士相寄らんとし(例へばバルチック沿岸諸國の如く)第五のものは先づ多數隣邦との聯繫を鞏固化し、次いで列國と高遠なき八方美人關係を結ばんとしてゐる(例へばソ聯邦の如く)

×

而して統制經濟の方面にはソウエート聯邦型の社會主義計畫經濟と、イタリー型のファッショ統制經濟の二形態があるが、各國の統制經濟傾向には多かれ少かれイタリー型の要素が含まれてゐる

アメリカの如きも三十億ドルの支出を想定する產業復興法の設定になつたが、これはイタリーの原型に倣つたものらしい、この法律によつて統制經濟に邁進することゝなり、ルーズヴェルトの顧問群たる所謂頭腦トラストによつて作成されその運用にはモライン・インペレメント會社長ヒューズ・ジョンソン將軍が任命されたが、その根本アイデアはイタリー型統制經濟から取つたものらしく、ルーズヴェルト大統領は先にワシントン經濟會議準備會議でイタリー代表ユング藏相と會見の際、イタリーが國民經濟統制に多大の經驗あるに鑑み同國における公共事業に就て詳細なる質問を試みたと傳へられる。何れにせよ、このブロック經濟の强化と統制經濟の確立とは當然各國の產業動員計畫と關聯して考慮すべきものである、この事はアメリカで產業復興法實行の最高擔當者としてジョンソン將軍が任命された一事でも明瞭である

×

アメリカの產業動員組織は頗る念の入つたものであるが、その中で殊に注目を惹くのは產業將校の養成である、アメリカには既に十年も前に軍事產業カレッヂが設置され、そこで多數の現役將校が軍隊の戰時配給や、產業動員に關する諸問題を研究してゐる、そしてこの大學は軍需供給に從事する各種產業の大合同たるアーミー・オードナンスと密接なる關係を有してゐる、なほアメリカでは現役將校のみでなく、豫備將校も產業動員問題の實地研究をしなければならなくなつて居り、それがため多數の豫備將校は產業企業を絶えず視察したり、產業會議所の會議に參加したりしてゐるといふ、軍人と產業との關係、これは現下の國際政局に際して益々密接とならざるを得ないだらう(終)

北鐵交涉決裂の際の鐵道爆破準備を密令

蘇聯幹部赤系從業員に

【新京電話】東京における北鐵買收交涉はソ聯側ユレニエフ首席委員が外務當局に對し積極的斡旋方希望をなして以來一時好轉の噂を生じたるも、結局價額問題のため頓挫を來し交涉成立を期待し得ざる狀態に陷つたが、一方現地北鐵にあつては交涉前よりの暗雲消えもやらず、加ふるに從業員の大動搖と相俟つて頻に謠言が飛び混沌としてゐる狀態である、確なる筋の情報によればソ聯幹部は過般東西、南部線幹線赤系從業員に對し、東京會議決裂後の鐵道爆破のため命令あり次第着手できるやう準備されたしとの密令を發したといふ、右は買收交涉は結局は決裂の外なしとし、滿洲國側の實力接收を豫想しこれを妨害せんとする肚より出たるものなるか、又最近頓に具體化するに至つた滿洲國側の總營折半主義に恐怖を感じたるものなるか、判然としないが、何れにしても北鐵幹部は滿洲國側の强硬態度に辟易してゐるのは事實である、かゝる北鐵における不穩行動は既に滿洲國側の知るところとなつてをり、交通部當局は非常に憤慨し、萬一かゝる事件の發生を見れば自衞權の發動を見るの外なく、然る時は滿洲國側の實力接收の時期を早める外無きことは明かで、政府當局では兩國の圓滿を期するため極力事件の發生を防止し交涉の解決を希望してゐる

昭和製鋼の薄鐵板製造

內地工業家反對

【東京特電二十三日發】昭和製鋼所が滿洲亞鉛鍍金會社に對し薄鐵板を供給する契約を締結したことは内地亞鉛鍍金業者に大恐慌を與へるものとして、關西の日本輸出亞鉛鐵板工業組合は昭和製鋼所の薄鐵板製造計畫實現は我内地亞鉛鍍金の權利を脅かすは勿論日滿經濟統制の大精神を沒却するものと思考せらる、よつて右計畫の撤廢方考慮を乞ふと關係各大臣、關東長官、滿鐵總裁等に打電した

新關稅率 實施告示

大連稅關では二十二日滿洲國財政部において發表したる海關進口稅及び出口稅々則中敕令第六一號第六二號による第一次改正稅率を大同二年七月二十三日より施行する旨の告示を出した

トロツキー氏

【ナポリ二十二日發國通】南佛へ移住されたトロツキーはマラリヤのため心臟を害し名醫の診療を受くべく二十二日土耳古より當地着直にマルセーユへ向つた、トロツキーはスターリンとの和協については全然その意思なしと言下に否定した

本日夕刊共八頁

日本と滿蒙大陸との交通路開設成案
太平洋作戰に重大關係

【東京廿三日發國通】海軍首腦部では太平洋作戰上密接な關係を有し且つ重要緊急の問題である日本海上の交通路開設に常に深甚の注意と研究を重ね之によつて太平洋上一朝有事の際、滿洲、歐露との連絡を圖つて物資補給路を確保し太平洋作戰を最も有利に導かんと企圖してゐたのであるが、此程漸く之に對する對策に成案を得、愈々機を見て日本と滿蒙大陸との確實なる交通路開設に乘出すこととなつた、所要時間を見るに現在東京下關釜山を經由すれば七十八時間を要し、羅津より敦賀線により新京に通ずるとして敦賀港の場合を考ふれば、日本海二十節の汽船として東京からの所要時間は約四十時間となる、之を下關の場合と比較すれば約三十八時間の短縮である、日本と滿洲大陸とは名實共に日本海を湖水化するもので重要視されてゐる

銀賣却統制の八ヶ國交涉成立す
二十二日調印了る

【ロンドン二十二日發國通】豫てアメリカ、メキシコ、カナダ、印度支那、スペイン、ペルー、ボリヴイア、濠洲間に折衝中だつた銀賣却統制に關する協定は愈々成立し、二十二日ボリヴイアを除き八ヶ國間に調印が行はれた、協定全文は廿三日公表の豫定である

理事　沼田多稼藏
同　和田勁
同　周培炳

歐露西伯利連絡大水路

【ハルビン二十一日發】先頃バルチック海と白海とを連絡する大運河を完成したソ聯邦水運人民委員會は早くも一九三八年度より開始さるべき第三次五ケ年計畫の大建設事業中に歐露とシベリアとを連絡する汽船航行可能の大水路開通設計案を作成中であるが、右設計案によれば

歐露—シベリア連絡水路はカマ河を起點としてチユソワヤ河に至りウラルの分水嶺を經由してウラルのイセチヤ河に連絡せしめる（イセチヤ河はシベリヤにおけるツーラ河の支流）ものでツーラ河を汽船でトボル河（ツボラ河はトボル河の支流）に出て、これより西部西伯利のイルツイシ及びエニセイ河に連絡せしめてオビ河に入る

以上の如くモスクワ（ウオルガーモスクワ運河利用）或はレニングラード（本計畫實現までに改築のマリンスキー河利用）から汽船でウラルを越えて西伯利の中心にまで出ることが出來るので、經濟的軍事的にも右歐亞連絡水路は多大の意義を有つてゐる、卽ちシベリアからはバルチック海並びに黑海に達する出口を有つことになり、黑海へはウオルガ及び現在設計中のマヌイチスキー運河を經由して達する、右大水路の大體の設計案は一九三三年に完成する豫定で、技術方面の設計及び工事順序の作成に二、三年を要し、第三次五ケ年計畫の初年度に堤防水門、運河等の施設工事に着手する計畫である

日英民間協議會
英商相回答要旨
わが外務當局の意見

【東京二十三日發國通】日英民間協議會について帝國政府は松平駐英大使を通じて英當局の意向を質し既報の如くランシマン商相の回答正文は二十二日外務省に到着したが、外務省は直にわが當業者に移牒の上これが內容を左の如く發表した

一、協議品目は綿布の外に人絹、綿交織物を含む
一、自治領については關稅實施權があるから自治領別に交涉することを望む
一、印度市場に關する限り印度で行ふも他の市場に關してはロンドンで行ふこと
一、當業者會議にしてその進行狀況において必要ある場合は兩國政府の代表者の出席が望ましい

而して右に對する外務省側の意向は

一、英國側今次の回答は趣旨において贊成するも細目については當業者と相談の上英國側の考慮を促す
一、限定品目については綿製品に限りたきも强ひて固執せず妥協の餘地ありと思ふ
一、他の市場に關しては、英本國及び英領植民地或は文字通りの第三國を含むや否や極めて不明瞭だがこの點に就き一應明かにされることを希望する
一、又民間に政府代表の出席は必要なるものと思惟せず民間協議會に望むことは協議決定事項に對し兩國政府が相當確定的保證を與へることに關し特に英國の反省を求めるのみである

といふにあり、要するに外務省としては意のあるところが略判明したから此際電報打合せの必要を認めず政府並びに民間代表者を至急現地に派して懇談することが效果的だと見てゐる、尙我政府代表及び民間代表者は來る八月十日頃出發する豫定である

東亞產業協會の
定欵と役員顏ぶれ

【新京二十三日發國通】東亞產業協會の定欵中主要條項左の如し

第一章
第一條　本會は東亞產業協會と稱す
第二條　本會は東亞における產業開發に關する調查研究をなし東亞經濟確立に關する事業を行ふを目的とす
第三條　本會は本部を新京に、支部を評議委員會の決議を行ふを必要とする地に置く

第二章　事業
第四條　本會は第二條の目的を達する爲め左の事業を行ふ
一、調查及研究
二、印刷物の刊行
三、東亞經濟聯盟の確立に貢獻する事業を實施す

第三章　會員
第五條　本會の會員は左の二種とす
一、名譽會員（特に本會に功勞ありたるものにして總會に於て推薦したるもの）
二、普通會員（會費として一時金二百圓を納附し評議員會の承認を經たる者）
第六條　本會を脫退せんとする時は會長に届出づべし

第四章　役員
第七條　本會に左の役員を置く
會長一名、理事長一名、理事三名、監事一名、評議員若干名、幹事若干名、評議員、幹事の定數は評議員會の決議により會長これを定む、役員は名譽職とす
第八條　本會に名譽總裁一名、名譽副總裁二名及び顧問若干名を置き重要會議を諮問す
名譽總裁、名譽副總裁は評議員會の承認を得て會長之を推薦す顧問は評議員會の承認を得て會長之を囑託す
（第九條乃至第二十七條省略）
附則　本會設立當初の役員は發起人之を選定す

名譽總裁　鄭孝胥
名譽副總裁　林博太郞　張燕卿
顧問　小磯國昭、八田嘉明、板垣征四郎、田邊治通、袁金鎧、張景惠、謝介石、河本大作、石原重高、筑紫熊七、岡村寧次、小林省三郎、日下辰太、吉田豐彥、多田駿、臧式毅、熙洽、丁鑑修
會長　宇佐美勝夫
理事長　山口重次

米國のインフレ反動影響は甚大
葉山にて　高橋藏相語る

【葉山二十三日發國通】高橋藏相は葉山別邸でアメリカのインフレ反動其他當面の重要問題につき二十二日左の如く語る

米國の今日迄の景氣は投機思惑ばかりで相場だけが先走つてゐた、消費力增加が伴はず拙擊だけの景氣は相場の反動が來る事は當然豫想された所で全く

行過ぎの 爲である、大體通貨を增發しただけで景氣を出さうといふのは大きな間違ひで、ルーズヴエルト大統領が學者を集めて今度の經濟政策を執つた事に對し空論だとして今更米國內事業家間に非難の聲が起つてゐる、米國人は先走り勝ちな性質であるから米國と重大關係ある日本としては用心してかゝらねばならない、世界經濟會議の失敗も大半米國の自分勝手な橫車から出たものだが、投機思惑を挫折させまいとする國內の輿論が非常に强かつたことが原因である、その反動は世界に大きな影響を與へるであらう、今後もこんな反動が屢々繰返へされるものと覺悟しなくてはならぬ

日本でも 漸高に農村が潤うとか、工業が氣息を吹き返したとかいつてゐるが、現實の購買力がどれだけ殖えてゐるかは疑はしい事を注意しなくてはならない、眞の景氣は未だしくである、關稅政策は經濟會議が失敗した以上各國と箇別的に互惠關稅を結ぶ外はない、無條件最惠國借款の如きは今日の事情に適せぬものであるから機會を見て改訂して行くべきである、日銀が昨今大銀行への國債賣却を手控へて地方銀行のみに賣り廻してゐるのは

インフレ 進行を妨げないやうにすると共に資金の地方還元を圖る事も考慮に入れて居るものである

滿洲大博覽會禮讚

開館に當りて感あり
旅順要塞司令官　安藤中將

大連市催の滿博が我日本の全土並に友邦滿洲國より多大の關心と高意を以て迎へられ、諸事順調に進捗して豫定通り本日を以て華々しく開館せられた事は誠に御同慶至極である。

斯く內外の人氣が翕然として集まつた事は勿論關係者の御骨折の結果であるが、就中此の企が時恰も關東軍の過去約二ケ年に亘る奮戰苦鬪の賜ものとして滿洲國の治安全く其面目を一新して將に產業開發に日滿兩國の力を傾注せられんとする絕好の時機に投じたる事が大なる一つの原因であり、又他面には日滿兩國朝野の人々が東洋平和建設の道程に於ける緊急焦眉の事業として日滿產業經濟の融合に眞劍に乘り出しつゝある其機運に乘じ得たるが爲めでもあり、此事は關東軍聖戰の後に起られば (?) ならぬ必至の狀勢とは云ひながら誠に賴母敷き次第である。

內地では往々博覽會開催地の一部民間側抔に暴利的な不都合が行はれ、それが廣く大きく世間に宣傳せられて、折角の催が甚だ不評に終つた例もあるやに聞く、恐らく今度の滿博は是を機緣として自然全滿に兩國人は勿論外人の視察團體等の多數を吸引する事となるであらう、從つて此の博覽會は單に限られたる會場に陳列せられた物品の博覽會といふよりは全滿の山野に展開せられた皇道と王道との實義に於ける合作展覽會とも云ひ得ると思ふ、私は斯の如き觀點に立つた大連、旅順は勿論、隔地の人々に此の博覽會の時機を善用し其意義を擴充して皇軍聖戰の精を汚すが如き不評のなからん事を心私かに祈るものである。

國防館の有意義
旅順要港部參謀長　久保田久晴

一、大連市催の滿洲大博覽會が當事者各位の異常な努力に依り愈々豫定通り本日發會を見ますことは誠に御同慶に堪へない次第であります

二、同博覽會が其の趣意書に述べた通り、今日の非常時と日滿兩國不可離の因緣に適はしい出發點と目的とを以て開催されたことは誠に時宜に適したものであつて、殊に時局は目下小康を得て居る樣に見て居られる人も有る樣ですが、事實二年後に於ける聯盟との關係斷絕の時機並に次回海軍々縮會議開催の時機等を控へて、我帝國の非常時は對外的にも益々深刻化し行くべきことに想到致します時、此の非常時博覽會の成功を祈るの情は殊に切なるものがあるのであります

三、今回の博覽會に特に規模大なる國防館を設けられたことは、滿洲問題を基調とする我帝國の對列國情勢の現況及び將來に鑑み最も意義あることでありまして當事者の考意に深甚の敬意を表すると共に切に其の勞を多とする次第であります

四、大連市は滿洲大博覽會趣意書通り實に日滿の樞子であります又將來に於ては日本を中心とし歐亞米を連絡する殷賑な世界の大公道の最も重要な中心都市の一となるべき地位に在るものと信じますので、私は今回の博覽會の成功を祈ると共に大連市民が深く右の有利な地位に想到されまして、次には一層廣く世界全般に日滿兩國の關係及當方面の實情を紹介する所謂萬國大博覽會を我大連の天地に開催せらるゝ日の近からんことを祈るものであります

斯の如くんば世に所謂聯盟筋等の認識不足の如きも忽ち消し飛んで了ふことゝ思ひます

均整運賃の廢止要望
連絡貨物に對し

【奉天電話】滿鐵と國線の旅客貨物の連絡開始にこれまで奉山線では貨物列車の扱ひの故障は託送者が監視人を乘せしめれば損害の責を負はなかつたが、これが撤廢されたほか運賃諸掛りの計算にもまた非常な便宜を荷主は受けることになり何れも喜んでゐるが、均整運賃をこの際廢止し遠距離低減制の運賃に改正されんことを期待し運賃支拂は大連からチチハルまでの託送に滿鐵本線四平街までは金票で發送人が支拂ひ、四洮よりチチハルまでは國幣をもつて荷受人より支拂つてゐる不便な今後國幣又は金票の何れかで支拂ふの便宜に改められたいものであると希望してゐる

宇佐美總局長來連

鐵路總局長宇佐美寬爾氏は滿鐵本社との業務打合せのため二十三日午後七時五十分着列車で來連した氏は語る

一寸打合せの要務があつただけで一兩日の中に歸奉する、本月末から松花江一帶を視察し、來月十日頃迄に終へ、更に熱河方面を視察する積りだ、總局管下の各鐵道は全部巡視したが大體治安の確立をみて居り、高粱繁茂期を經過すれば、ずつと良くなると思ふ、滿鐵と鐵路總局との運賃統制の如きもなるべく早く實現したいと思つてゐる

日本の憲法制度調查の重點
三ケ月後歸國し再び渡日
特使　趙立法院長談

滿洲國憲法調查特使立法院長趙欣伯氏は日本の憲法制度調查の重要使命を帶び赴日の途次關秘書官、事務官三名を帶同廿三日午後七時五十分着列車で來連、滿洲國人側多數の出迎へを受け直にヤマトホテルに投宿したが、車中左の如く語る

今回の赴日は既に御承知のやうに溥儀執政の特命によつて日本の憲法制度を調查するためだ、滿洲國の憲法制度調查期間は一ケ年だが今度は

三ケ月間 位調查の上一應歸國し諸種の打合せを行ひ、旁々立法院の事務を處理し再度渡日する豫定である、大體軍部及大使館の御配慮によつて日本政府側との交涉や調查手續等は下打合せが濟んでゐるやうであるから、先づ憲法の專門學者や、經驗ある方々、就中日本憲法の創設に關與された樞密顧問官の金子堅太郞子等を後援者として具體的の研究に着手したいと思ふ研究の範圍は

一、日本の憲法
二、皇室典範
三、議院法
四、議員選擧法
五、司法、行政、立法の運用
六、日本の國風、民情
七、國民の權利義務

等であるが東京に到着と同時に公使館內に事務所を假設し必要に應じて日本の各地を視察したいと考へてゐる、滿洲國の國體がどうなるかについては目下調查中に屬し明言の限りでもなく從つて憲法施行の時期等の如きも判然しない、領事裁判權の撤廢はもとより希望するところだが、要は

司法制度 を充實し、滿洲國自體としても充分の確信があつて始めて堂々と撤廢を要求し得るのである、この點についても日本政府は充分の好意を有つて居るやうに思ふ、先般十五名の日本人司法官を招聘したが、これも治外法權撤廢の前提として色々試驗的に行つてゐる次第である

趙氏一行は二十五日出帆のうらる丸で赴日の筈

石川氏歸來談

約一箇月間東京、大阪の官民各機關と打合せのため渡日してゐた滿鐵經濟調查會副委員長石川鐵雄氏は二十三日うらる丸で歸連その談

日本の官民一般に滿洲問題ことに移民問題に關する熱の高いのは賴母しかつた、日本の工業界の發達の著しいのも目覺ましいばかりで、インドの關稅問題でもあの程度の關稅障壁ならば恐るゝに足らずといふのが紡績會社の眞意で、日本の景氣も單なるインフレ景氣でなく根柢あるやうだ

仙波代議士談

廿三日歸連した政友會代議士仙波久良氏は

丁度內地は府縣議の改選期であり、その應援と滿洲問題についての講演で隨分忙しかつた、まあ八月一杯骨休めをして上京する滿博は却々立派になつたさうだが僕もこれで生みの親だからとさすがに嬉しさうに語る

警官募集に內地へ

關東廳警官募集の爲廿三日出帆しあさる丸で寺尾警部は中國方面、佐藤警部は東北地方、山見警部は九州方面に出發した、四國方面へ先發の沖田警部班と共に各百名づゝ合計四百名を採用の筈である

鐘紡二割五分配當

【東京二十二日發國通】鐘紡二十二日の定時株主總會では配當年二割五分据置に利益金處分案を可決

はるびん丸船客

【門司特電二十三日發】二十五日大連入港豫定のはるびん丸主なる船客諸氏

滿洲國執政の一族憲廣、憲東、九大教授鹿子木員信、法政大學教授木村增太郞、橫濱帆布重役富代章、會社員遠藤讓、邊見恭次郞、高野登美雄、濱子茂路

人事

▲小磯國昭中將（關東軍參謀長）滿博開會式列席のため二十三日午前八時着列車で來連
▲金璧東氏（新京市長）同上
▲葆康氏（滿洲國民政部次長）同上
▲長尾吉五郞氏（滿洲國總務司長）同上
▲[illegible]氏（滿洲國土地局長）同上
▲孫澂氏（滿洲國工商司長）同上
▲阮振鐸氏（國都建設局長）同上
▲特官採用試驗官寺尾警部以下六名　二十三日出帆しあさる丸で內地へ
▲大商柔道部選手一行十名　同上
▲副島義一氏（大學教授）　廿三日うらる丸にて來連
▲關壯二氏（佐賀縣內務部長）同上
▲飯重久氏（兵庫縣內務部長）同上
▲桐山喜一郞氏（兵庫縣議）同上
▲スタール氏（大學教授）同上
▲アロンソンリー氏（滿洲國顧問）同上
▲長坂春雄氏（音樂學校教授）同上
▲井上正明氏（本社取締役東京支社長）同上
▲長永義正氏（大連商議書記長）二十三日午後四時半發列車で新京へ

小觀

我高橋藏相、通貨を增發しただけで景氣を出さうといふのは大きな間違ひだと、ルーズヴエルト大統領の財政策を眞向から打ち破る▲經濟會議の失敗も米國政府の橫紙破りに原因し、その橫紙破りは、國內のインフレ輿論がさせたのだとも語る▲實際に購買力が增したのでなければ景氣の芽が出たのではない▲我邦でもカラ景氣に躍るなかれといふ、シンミリした敎訓である▲鈴木總裁を今更入閣させんとする政友會の策士あり、そんな事出來るものかといふ總裁の方が本當▲イヤ、政府では床次氏の入閣を希望する、鈴木氏說は御義理だけだとも傳ふ▲そんな事も、ありさうも、出來さうもない▲例のお札博士、お札博士と云はれるのが不滿さうに、日本に對する理解はそんな事ばかりでないと語る▲勿論我々は博士の對日認識の甚だ深きを知る、お札博士といふのは親みの表現のみ、氣にする勿れ▲博士は、正しい日本を米國に隨分紹介したが、今度は正しい滿洲國を紹介する積りだといふ▲紹介されて恥かしくないやうにせねばならぬ

日曜日に惠まれて 觀衆雪崩れ込む

各館が誇る豊かな地方色

滿博第一日の盛況

東亞文化の精を集め二千餘名の貴顯紳士の參列を得て二十三日盛大なる開會式を擧行した大連市催滿洲大博覽會は開會式終了後盛んな祝宴を開くと共に演藝館で大檢、逢阪、西檢の一流所百八十餘名が出演し招待者に

觀覽 せしめた、午後二時に至つて一般觀覽者の入場を開始するや待ち構へた觀覽者はどつと雪崩を打つて入場、殊に快晴と日曜日に惠まれて沿線よりの參觀者が多く三十五萬坪に亘る廣大な地域を占めた本館、別館、特設館を心ゆくまで見廻つてゐる、その中を招待された人々が胸にリボンを付け、また今日のマネキン・デモンストレーションに參加した美人連が三々伍々隊を組んで廻り、更に水兵さん達が白の夏服を着てスマートな恰好で見物してゐる、昨日の

雨足 に災されて各館とも出品が全部陳列されてはゐないが、各係員徹夜の仕事でどうにか見られるだけ陳列し各地方味豐な出品を誇つてゐる、何といつても子供達のパラダイスは子供の國、黒煙をポツ／＼と吐いて走る汽車を眺めて手を叩いて喜んでゐるが、二十四日からと聞いて口惜しがること可哀想な位である、これからといふ午後二時半頃になつて何處まで祟るか七月の空はポツリ／＼と雨模樣となりやがて驟雨となつた、折角の入場もオヂヤンとなつて一幌羅を着込んだ婦人連は

着物 の裾を掴んで大あわてに歸つて行く、また／＼の雨にすつかり出品館の連中は氣を腐らしてゐるが、あきらめて雨の中で陳列に大多忙、たゞ博覽會事務局の連中が茲數十日間の勞苦から脱がれてホツとした態である、全く駄目だと思はせた雨も午後四時になつて止んだ、朝來の熱風はすつかり解消して曇空の中に快よい微風がスツと流れて通る、お蔭で大地の熱氣は何處かへ素つ飛んだ、今宵一夜の銷夏に博覽會へ

繰込 むには好都合だ、夕飯を濟ました夫婦連、家族連がブラリ／＼博覽會の中に入場し始めた、開會第一日目人の入りは先づ申分のないところ後は會場の中が一日も早く揃ふだけ

『子供の國』の人氣

けふから觀遊列車運轉

お伽の殿堂——わが社施設の「子供の國」は、前日の豪雨に祟られ二十四日から華々しく初日の蓋を明け觀遊列車を運轉する事となつた、待望久しきに亘る坊ちやん孃ちやん達は開場を待ち切れず二十三日から犇々押し寄せてゐた、有料施設物の外は一般に

無料開放 であるから自由に出入し正門附屬の「のらくろ伍長」や「テンゼル塔」極彩色の桃太郎彫像、ソレに案內役のミッキーマウス、麗美目を奪ふ停車場、觀遊列車、中央噴水塔などに何れも驚喜の目を輝かしてゐた、觀遊列車は二十二日午後二時から試運轉を行つたが運行狀態上乘の成績でけふからは入場の坊ちやん孃ちやん達を乘せ場內をグル／＼運行する、定めしお伽の國——夢の國に遊ぶ感を深める事であらう、呼びもの、少年

國防館は 開館までいま二三日といふところ、世界一大きな女のテレル夫人や「きちがひの娘」「電氣自動車」も今暫くだ、名城展覽會は目下工事中、それに今回電氣裝置の廻轉飛行機が參加する事になり、超スピードで工事を急いでゐるから茲四、五日中には完成するであらう、この廻轉飛行機は廻轉しながら上下する仕組であり坊ちやん孃ちやん達を滿足せしめる事は請合ひである

乾盃 迎賓館の祝宴

不夜城の會場に 雪崩れる觀客群

夕暗迫るころから會場內は一齊に點燈された、電飾眩き正門は更に大圓を描く大小十數個のクロードネオンで彩られ晝をも欺き、夜間は六時から開場した、空は雨を孕んでドンヨリ曇つてゐるに拘らず納涼がてらの入場者は續々と雪崩込み門前列をなして犇めき合ふ始末、一歩場內に入ればまた各館の電氣裝飾やクロードネオン互に交錯して場內はまるで光の洪水、殊に滿電の電氣普及館はお手のものゝ電飾で全館を彩粧し、その絢爛人目を奪つてゐた、光、光、光！斯くて宏壯を誇る會場は文字通り全く「闇」を征服して彩光綾なすところ龍宮も斯くやと思はるゝばかり、入場者は雖るところ物凄い渦卷を見せ演藝館は大入滿員、カフエー、飲食店は客で賑ひ忽ち化して不夜城となり、光芒高く大空に映えるあたりさながら一大繪卷の觀があつた、會場は十時半豫定の通り閉門した

初日入場者 一萬突破

滿洲博覽會開催の第一日たる二十三日の入場者は晝間の部は綴券入場者二千二百二十一名、普通切符購入大人二百三十名、子供百三十八名、外に團體二十七名で計二千六百十六名であつたが、夜間はこれに倍して綴券入場者四千五百名外に普通切符購入者大人四百名、子供二百名、計六千百名に達し、晝夜間を合すれば八千七百名で更に招待者を合すれば實に一萬名を突破した模樣である

滿博見物

夫々特色を誇る 特設館の構造美

賑かな第一日午後の景觀

滿博第一日は午後一時から一般に開放した、門前に列をなして待ち構へてゐた觀客はどつと雪崩を打つて入り込み、本館一號館は忽ち滿員だ、その雜沓を避けて本館五號館から別館の方へ逆廻りをする人もあつて二時過ぎにはどの建物にも、道路にも一杯の人、それに未完成の工事や掘付けの人夫なども加はつて、その華やかさ、賑やかさは開場第一日にふさはしい景觀だつた

×

群衆に揉まれながら場內に入つた記者はホツとしてあたりを見廻すと、まるでお伽噺の國のやうに明るい建物が層々重なり合ひ、その上に赤や青やの旗が薰風に靡へつてゐるのにまづボーツとしてしまつた、これが博覽會氣分とでもいふものか、無性に嬉しくなつて正門より左手の一號本館に飛び込むつゞいて二號、四號、五號と本館へ廻つて見る、この各館は全部特設館を持たぬ各縣の出品が陳列済みである、流石全國の優良商品が滿洲進出の意氣込みで選びに選んで出したものだけ見事なものが多く、しかも定價は非常に安い

×

正面の建國塔を前に福岡、八幡、廣島、靜岡の各特設館が並んでゐるが、八分乃至九分通り完成してゐる、福岡は北九州工業地帶の模型でお國自慢をすれば、八幡は全館を製鐵所の高爐に象どつて構造美を誇り、廣島は嚴島と厚山な陳列に中國筋の産物を紹介すれば、靜岡は東海道五十三次の昔と今を大名行列と汽車とに見せて人足を惹いてゐる

×

正門と相對して場內第一の地位と大きさを誇る第三號本館は大連市內をはじめ全滿各地の商工業者の陳列場だが、目下飾り付け陳列中で四、五分のところだ、地元だけに皆力を入れてゐるから二三日中に完成したらば見ものだらう

×

三號本館を出て左に折れゝば本社主催の「子供の國」で子供づれの觀客の足はこの方へ急ぐ、右へ曲れば滿鐵館で垢拔けした建物の周圍に綠樹を植る模樣花壇や噴水を配したところなど流石はと感心させ早くも人氣を呼んでゐる、出品も模型と背景とが渾然と融和し、それに必要な統計を電氣仕掛けで巧にあしらつた點など見事なものだ

×

滿鐵館と道路を隔てゝ朝鮮館が原色の彩り美しくローカルカラーを見せてゐるのも嬉しい、さてその道路の眞ん中に立つて遠西に眺めると、左右に綠の植込みや赤い春日燈籠を持つた大通の左には東京、奈良、京都、名古屋、大阪商船、右には大阪、住友、三井、兵庫、臺灣、熊本、三菱、北海道の各特設館が櫛比し、その突當りには大きな別館や滿電の電氣普及館などがのしかゝつてゐる、大阪、東京は大カフエーのやうにモダーンに京都は鳳凰堂の白木造りに雅味を見せれば名古屋は金の鯱を知らぬかとばかり名古屋城を押立て、臺灣は熱帶氣分に、北海道は寒國らしく、三井、三菱、住友、大阪商船は各々御家風を見せてゐる、それらの樣々の建物がつくり出してゐる雰圍氣はこの世ながらのメトロポリス——こゝに立つて初めて博覽會の持つ藝術味が感ぜられる出品は大體整つたのもあれば、これからといつたものもあるが、流石に東京、大阪、兵庫は充實してゐる

×

山手にある土俗館を見、更に神奈川、岡山、瓦斯などの特設館から樂天地を廻つて關東廳館に來るさ青磁色に塗つた高塔のあるこの建物の威容に打たれる、多少おくれて目下出陳中だが水族館は完成し渤海の魚族が大きなガラスの水槽の中を泳いでゐる、その前は早くも黑山の人だかりだから博覽會の人氣者の一つとなるだらう

×

時々降つて來る雨を避けながら場內三十五萬坪を一巡して通用門に來ると恰度六時、流石に眼も脚も疲れてゐる、慣れない洋裝の靴に足を痛めた看守孃たちが觀客に混つて歸つて行く、反對に正門の塔のネオンサインは明るく光り出し夜間入場者が三々五々吸ひ込まれて行くのも賑かな博覽會風景である

滿洲國は寧ろ 內政充實を

ジユネーヴで活躍をした ブロンソンリー氏

滿洲國顧問としてジユネーヴにあり松岡洋右氏の獅子吼に對し側面的に滿洲國の爲氣焔をあげたブロンソンリー氏はさきに松岡氏同行歸朝、爾來東京にあつて我國中央各方面と連絡をとつてゐたが二十二日のうらる丸で約十ケ月ぶりで歸滿した、船中語る

ジユネーヴには九月から本年二月迄居つた、外人としてはわたし一人だつたから大いに頑張つた、國際聯盟と日本との間は遂にあゝした結果になつたが各國は日本の脱退を淋しい事に思つてゐる、滿洲國の承認と云ふ事は仲々時日がかゝるだらう、容易に行かない、すぐ承認にこぎつけようとするにはそこに幾多の障害のある事を覺悟しなくてはいけない、わたしの持論としては滿洲國は何も自ら求めて承認を得ようとする必要はない、內政の充實、治安の恢復によつて自然國家として認められる迄に價値づけられたら必ずあちらから手を差し出すだらう、滿洲國は承認を得ることに焦つてはいけない、もつと內面的な問題に一生懸命になるべきで世界經濟會議のあゝした結末についてはわたしの口にすべき事ではないから批評がましい事は云はない、宋子文邊りが聯盟をつゝいて色々畫策してゐるが聯盟があゝ云ふ問題に首を突込む事は全く意味のない事である、支那自身にとつても自らおのれの弱點を明らかにするものだ、要するに滿洲國はこれから眞直に育つて行つて隣國支那をもこれに習はせようとしなくてはいけない、十日許り滿洲に居つて色々と打合せの後アメリカに行く（寫眞はブロンソンリー氏）

豫定より一時間早く ポスト機到着

全行程 一萬五千四百哩

【ニューヨーク廿二日發國通】ポスト機の全行程は一萬五千四百哩でニューヨーク發以來着陸すること十回其間不時着三回で殊にアラスカのフラットではポスト氏は疲勞困憊其の極に達し爲めに不時着陸の際機體は倒立ちとなりプロペラ及車輪を破壞し新記錄樹立も絶望と思はれたがポスト氏は敢然飛行を續けたものである飛行場たるフツイドベネット・フイールドは夜と云ふに到着の歷史的光景を見んとする大群衆押かけ到着を待つたがポスト機が一般に豫想されたよりも更に一時間早く到着したので機體が着陸する直前迄夫れと氣がつかず着陸して始めてポスト機と判り一同啞然たる有樣であつた、ポスト氏は疲勞困憊の中にも拘らず熱狂せる群衆に手を振つて挨拶し出迎へた僚友ゲッテイ氏と堅い握手を交し夫人と共に自動車で群衆の歡呼を浴びながらホテルに向ひ面會を避け只管休養をとつた（寫眞はポスト氏）

演藝館の番組

演藝館は開會式當日餘興大檢の式三番叟に引續き、午後一時半より逢阪の乘合船惠方萬歲から開幕、開會式參列者をはじめ一般入場者でぎし／＼つめかけさしもの演藝館も立錐の餘地なきまでの大入滿員、西檢の法樂舞、逢阪の新曲、國華實る高粱、大檢の春秋等大連一流美妓の絢爛たる舞姿に觀衆は恍惚として時の移るを忘れ、四時半終つた、尚ほ第二日以後のプロは左の如くで毎日零時半より開演する

▲第二日 大檢「新舞踊」、逢阪「常磐津乘合船惠方萬歲」、西檢「卷繪膳致」、逢阪「新曲國華實る高粱」

▲第三日 大檢「新曲日滿親善」、大檢「常磐津籠袋」、西檢「卷繪情致」

▲第四日以後は第一日以後の順序

大通りに祝賀の提灯

市內山縣通、大山通、西通等では提灯に點燈して滿博祝賀の意を表してゐる

小川會長招待 晚餐會

小川滿洲大博覽會々長は滿博關係にて來連した滿洲各地並びに內地朝鮮、臺灣等の代表者數十名を二十三日夜星の家に招待晚餐會を催し、滿博開催に對する助力を謝したるに對し小磯關東軍參謀長は來賓を代表、滿博を禮讃し、滿洲國側でも滿博の効果に多大の期待をかけ大擧して見物に來る筈であると謝辭を述べた

五・一五事件の 公判愈々開かる

海軍側はけふ開廷

【東京二十三日發國通】特權階級政黨並にこれと結託せる財閥を打倒し君民一致の政治を實現するため「先づ破壞へ」の信條に基き昨年五月十五日夕刻犬養首相を狙撃死に至らしめ內大臣官邸政友會本部警視廳等を襲撃した五・一五事件公判は海軍被告古賀中尉以下十名を叛亂及び叛亂豫備被告として二十四日午前九時から橫須賀鎭守府の軍法會議法廷で開廷、一方陸軍側後藤映範以下元士官候補生十一名の被告は一日遲れ二十五日午前八時から東京第一師團軍法會議法廷で開廷されることゝなつたが海軍々法會議は二十四日を第一日とし毎週火曜木曜金曜に開かれ前後三十回で審議を終る豫定だが開廷は毎回午前九時から正午迄、午後は一時から三時迄、前後五時間當てで一般傍聽券は三十枚に制限してゐる、陸軍側軍法會議の開廷の日取は七月中は二十五、二十七、二十九の三日間八月は一、二、三、四の四日間都合七日間で事實調べを終り十四日に證據調べを爲し辯護人の辯論は十五、十六、十七、十八の四日間と決定し前後十二日間で全部の審理を終へ判決日は追つて指定の豫定だが法廷は非常に狹いため一般傍聽は之れ亦二十名に制限されてゐる

帝國軍人が徒黨を組んで行動した事件だけに事件の全貌が各被告の供述と共に白日の下に曝されることは多大の注目を惹いてゐる、陸海軍々法會議法廷とも今や準備全く整つたが公判當日は兩法廷共に嚴重な取締が行はれる模樣である

慶應大學 大連實業團 第二回戰

けふ午後四時半、實業球場

ほ、ふようの三艦は二十三日早朝旅順拔錨午前八時堂々入港大連灣頭に勇姿をつられた、夜はサーチライトで市中を照明した

お母樣方大助り

タオルや浴衣地で作つた可愛い子供イタヅラ着六種を婦人俱樂部八月號で發表、衞生的で體裁が良く丈夫なので大變好評です。

ボート顚覆 行方不明

二十三日午後零時半頃湯本某（一九）は靜ケ浦沖にて貸ボートを漕いでゐるうち、誤つてボートを顚覆せしめ行方不明となつたので警察官その他が極力搜査したが同夜十一時頃に至るも發見し得なかつた

驅逐艇入港

滿博祝賀の意味で遼東一帶の守り船第十六驅逐隊かるかや、あさが

ヤコブ氏來滿

大阪商大豫科講師フイユーパートラングー氏並びに新潟高等學校ラテン語擔當のヤコブ・フイッシヤー氏は二十三日海路來連した、ヤコブ氏は參謀本部の囑託で滿洲國に關する著書あり、二十三日夜新京に出發約一ケ月の豫定で熱河省の古蹟、寺院等を研究するさ

大連二中俱樂部遠征

卅一日出發

過般大連において擧行した滿洲體育協會主催の全滿男子排球選手權大會に優勝した大連二中俱樂部は來る八月五、六兩日神戶市民運動場において擧行する大日本排球協會主催の全日本排球選手權大會に出場することゝなり來る七月三十一日出帆のうすりい丸で遠征の途に就くこととなつたが日本的躍進への第一歩として大いにその活躍を期待されて居る

▲マネイヂヤー 山本健二

▲選手 西本桂一郎、寺井龍一、酒井政則、森田峰男、水上忠郎、吉野正、西川正幸、松村忠生、宮川清、福島睦男、宮腰博、江原頓、中川武

青柳勝本兩氏 講演會

日本工業新聞社では二十四日午後一時より協和會館において滿鮮派遣講師青柳博士及大阪商大講師勝本鼎一兩氏の講演會を催す

普蘭店海務支局開設

十月一日より

海務局では愈々普蘭店支局を來る十月一日より開くことゝなつた、開所を前にして諸準備を進めてゐるが近く突堤二百九十尺を設け檢疫權梯とする事になり同時に同支局所有檢疫船を建造方準備を進めてゐる、卽ち新造船は長さ四十呎セミデーゼル式發動機附三十馬力の優秀船で九哩の速力を有するもので大汽の滿洲ドックにおいて建造する事に內定してゐる、なほ九月下旬迄には竣工の豫定である

瀋海線清源 以北不通

豪雨のため

【奉天電話】數日來の豪雨で瀋海線清原以北の鐵路出水二十三日朝來不通となつた、豪雨は歇んだが減水せず手の下しやうなし減水を待つて復舊作業を爲す準備を爲しつゝあるが目下のところ復舊の時日は見込立たない

版畫展覽會

目下滯連中の高見澤版畫研究所員高見澤忠雄氏以下多數の所員によつて浮世繪や一般日本畫及其の版畫の展覽會を來る二十五日より三日間敷島町大連商工會議所樓上に於て開催する

子供の國事務員募集

男女事務員採用、希望者は履歷書持參、午前十時迄に（本社事業部迄）來社せられたし

滿日各地版

水銀柱の狂騰に製氷の新記錄
奉天の製氷能力で追付かず 沿線各地悲鳴を上ぐ

【奉天】水銀は上る、本年は何十年振かのあつさに何人も「暑い暑い」で先づ氷を求める、天然氷も許可を得ない限り輸入も使用も絕對出來ぬ、之がため滿洲製氷會社より奉天及び沿線に供給されてゐる製氷は一日四百五十本卽ち一萬六千二百貫のレコードを作つてゐる、之に對し製氷會社の製氷能力は昨年新に機械を設置し倍の增加を見てゐるが尙一本三十六貫目の製氷が一日に二百四十本で四百五十本の需要に對し二百二十本さいふ不足を來してゐる、一方營口では製氷の供給を奉天より仰いでゐるのであるが、この始末で到底供給を受ける見込みがないので大連よりさりよぜ之がため同地の製氷は近年にない高價を唱へ悲鳴をあげ又製氷會社でも第一、二、三の倉庫に貯藏の製氷も第一、二倉庫の分を全部さり出し供給し第三倉庫の千八百本殘つてゐるさいふ心細さであつたそこで同會社でも製氷を安東より仰ぎ第一倉庫のみ漸く充たしたさいふ有樣である從つてその値段も奉天では例年さ餘り變りなく一貫目につき五厘方の高價に過ぎぬが奉天から北は新京、南は營口まで供給される沿線各地では値段も高く困窮してゐるさ

一塊の氷もなく鐵嶺大弱り
奉天から供給停止

【鐵嶺】灼熱の暑さに堪へられぬ苦痛を醫して吳れるものは市中で販賣される氷であるが鐵嶺で販賣される氷は全部奉天製氷會社より供給を受けてゐるが其製造元たる奉天製氷が需要の增加と機械の故障で沿線各地への供給に應じ切れず鐵嶺へは廿一日から八月中旬頃まで供給停止の旨通知して來た、これによつて鐵嶺の市民は來月中旬頃まで一塊の氷も口にする事が出來なくなつた譯で暑さの折柄一層堪へられぬ苦痛を與へられるやうな思ひに閉されてゐるが氷屋さカフエーの打擊は少からざるものがあらう

奉天春日市場の改築工事に着手
愈々八月一日から

【奉天】不潔極まる春日市場の改築問題は二十一日午後四時より奉天市場會社事務所に地方事務所側より神崎地方係長、古館庶務係長、吉田勸業係員、市場會社側より伊藤組合長ほか重役列席し奉天署衞生係員三名立會の下に折衝會議を開催した結果、いよいよ八月一日より改築工事に着手することに決定した、この新建物は鐵筋コンクリートの二階建で從來の內向きトンネル式を外向き店舗に改め通風彩光に充分設計をこらし二階はアパート式さいふすこぶるモダンなものが約百日以內に竣工される

御眞影奉安庫完成
普蘭店小學校

【普蘭店】普蘭店小學校御眞影奉安庫は從來多少不備の點あり當局者始め一般人士も恐懼遺憾さして居た處であつたが今回黑木技手の設計で職員室の隣に莊嚴且つ堅固なるコンクリート鐵扉付の奉安庫が完成した

全奉軟式野球
申込締切は廿五日

【奉天】第七回全奉天軟式野球大會は奉天軟式野球協會主催の下に來る卅日の日曜日午前八時から醫大グラウンドに於て盛大に開催さるゝこさゝなつたが參加希望者は廿五日まで春日町五番地スター運動具店(電話二一二三六番)まで申

込まれたいさ

漸く梅雨?
欝陶しいこの頃 奉天觀測所語る

【奉天】數日來奉天の天氣は晴れたり曇つたり降雨があつたり全く一定せず內地の梅雨期を思はせてゐるが、奉天觀測所の話によるさ

二十一日夜豪雨の降雨量は二十五ミリであつた、滿洲の雨期は大抵內地の雨期が濟んでから始まるのが普通で本年も愈々その雨期に入つた、かうした天候は當分續くであらう

營口庭球選手權大會

【營口】滿洲日報社營口支局主催に係る全營口庭球選手權大會は廿三日に舉行さるべき營の所諸般の準備整はざるため延期しいよ〳〵七月三十日決行することになつた而して各有志はこの大會及び協會設立のため滿鐵社員俱樂部に前後三回の會合を催しこの機會を以て斯道の統一機關卽ち全營口庭球協會を確立すべく二十二日午後七時半より社員俱樂部樓上に協議會を開いた、尙滿洲日報本社より優勝旗の寄贈したのに力を得、各チームは連日殺人的暑さにめげず猛練習を續け市內十數ケ所のコートは超滿員の盛況を呈してゐる、因に後援營口近江洋行寄贈の大カップは同店頭に飾られた

傳染病續出
衞戍病院を一時借用 滿鐵病院大入滿員で

【鐵嶺】當地に於ける傳染病患者は暑さと共に續出し昨今の如きは連日二、三名づゝの新患者を出し初發以來五十名に近く現收容患者二十數名に達し而も蔓延の兆濃厚にして終熄の模樣なく滿鐵病院の傳染病棟は大入滿員で此の上は一名の收容餘地も無いさいふので其對策に頭痛鉢卷の態であるが衞戍病院の傳染病棟を一時借用してこれに收容するより外に便法なく近く交涉する模樣である

土用稽古納會

【普蘭店】普蘭店警察署柔劍道土用稽古は二十一日盛大に納會試合を行つたが其成績左の如し

劍道 一等酒井、二等植田、三等末岡

柔道 一等山田、二等酒井、三等圓道

王道樂土に憧れ入滿者激增
蘇聯の苛政を逃れ避難せる露人の話

【吉林】最近滿洲國內治安の回復に伴ひ蘇聯の苛政より逃れて密かに入滿する鮮人及び露人激增の傾向にあるが最近甸煙秋區ファタン共同農場より琿春を經由して局子街に避難せる一露人の語る處に依れば

過去第一次五ケ年計畫の成果は蘇聯として大戰後の一大成功と稱すべきも之れが爲國民は其膏血を國家に吸收せられ慘澹の極に有り中央人民委員會は之を何等意とせず更に第二次五ケ年計畫實施に着手し今や何物をも犧牲にして全力を傾注しをり極東委員會においても中央の指令に基き巨額の豫算を以て極東邊疆地帶の重工業施設に着手しつゝあり其の事業は一、港灣の修築(イ)ハバロフスク、ブラゴエチエンスク、ニユウコフスク浦鹽ポセット等の假修築一、道路擴張(イ)ハバロフスクを中心とする三大幹道の改築一、化學重工業の施設(イ)ブルワックアレキセフスカヤスパスコエ等に化學工業學校及化學工場附隨計畫一、大規模な國營農場(イ)小農を併合して大農を經營一、烏蘇里鐵道の各驛には本年中歐露より移入したる機關車及貨車多數を增置すること以上の如くこの赤露の事業實施に伴ひ苛政に惱む極東地方民は現在王道樂土の滿洲國を憧憬の的とし移住せんとする者日を逐ふて增加する傾向にある

またも金鑛脈
奉天省輯安縣の對岸で發見 凉しくなるやうな話

【新義州】採金事業の黃金時代に入つてゐる平安北道にまたも素晴らしい金鑛脈が發見された、それは江界郡平北面(奉天省輯安縣の對岸地方)一帶は石英岩が露出し採金家連の目標の的となつてゐたが同地の金時廉さいふ人が二萬分の一の有望なる金脈を發見し鑛區九十一萬坪の採掘を願ひ出でゝゐたが今回總督府から許可された、キラ〳〵さ眼を射るやうな露出部分が十二萬貫位もあり聞いただけで凉しくなるやうな話である

旅順の斷水時間
夜八時から翌早朝迄

旱天續きであつた旅順一帶にも二十二日朝方から凉味を呼ぶ降雨があり水不足で泣いてゐた農家にも結構な雨だと喜ばれたが、正午頃からカラリと晴れ渡り晴天になりかけて來た、右について旅順測候所では語る

廿六日朝來靑島沖合七四〇ミリの個所に低氣壓が現はれ朝鮮から新義州、山東半島、遼東半島一帶に風雨があり、漸次北東に進み天氣は今日一ぱいで回復するさ思ふ、滿洲の梅雨は統計的に見て七月八日から八月半ばで終るが、旅順さしては測候所が出來て以來二十八年振りの高溫記錄を作つて居り、今月十五日等は三五・二度さ言ふ高溫度を示してゐた、しかし二十五、六日から滿洲の梅雨らしい降雨がある模樣である

尙民政署では水道使用節約の宣傳をなすさ共に二十四日の警報を以て告示し夜間八時より翌朝五時乃至六時まで斷水を決行するさ

地方課社會係が運動場建設
國際グラウンド南側空地に 明年早々着工する

【奉天】當地における諸運動熱勃興し殊に軟式野球の如きはグラウンドの不足を告げ各學校その他空地は每日使用されてゐる有樣で過般地方課社會係では國際グラウンドの工費殘額を利用して同所南側の空地にフットボール、軟式野球場、テニスコート等を建設することゝなり明年早々着工するさ

呼蘭製糖會社は復活の見込充分
實業部で工場調查

【奉天】滿洲における製糖事業復活問題については南滿製糖の財產整理によりこれが復活運動が試みられたが、債權者たる鮮銀との交涉も未だ具體化さず恢復の見込が立たぬ狀態にあつたが北滿唯一の製糖會社である古い歷史を有する呼蘭製糖は事變前までは作業を續けてゐたが時局と共に操業を休止し今日に至つてゐるので滿洲國の官營である關係から今回實業部においては該工場の內部を調查し復活の見込ある場合は再び作業を開始し北滿における精製糖を供給する方針で目下研究中である、なほ工場資產は約六十餘萬圓のものあり債務のないため復活の見込充分であるさ

奉したものであるさ

音樂の夕べ
奉天社員俱樂部で開催

【奉天】朝鮮の生んだ天才的音樂家として知られてゐる洪蘭波君並に東京高松音樂學校講師金元福孃一行の音樂の夕は二十三日午後七時半から滿鐵社員俱樂部にて開催

旅順放送

▲旅順警察署では恒例により二十六日から十日間每日午後一時から二時迄武道土用稽古を行ふ

▲旅順衞戍病院入院中の傷病兵四名は二十二日午後一時三十分發列車にて官民多數の見送りを受け故國へ歸還した

▲第二小學校では虛弱兒童の保健訓練を目的とし二十六日から向ふ十日間後樂園東隅の綠蔭中に於て二年生以上男子十六名、女子十四名に對し體育學園を開催する事となつた

▲在旅十八年間旅順高等法院民刑課に在り、かるた會、庭球、野球各方面へ貢獻した船越俊尙氏は今回關東廳法院書記に任官の上大連地方法院へ榮轉する事となり近く赴任するので知己友人は來る二十四日午後六時より黃金臺靑葉にて送別會を催す事となり多數の參加を希望すさ、尙出席者は外山洋行小川氏迄會費三圓當日持參の事

林間圖書館

【安東】每日三十三、四度の酷熱で讀書どころではないが安東圖書館では二十五日から一ケ月間鎭江山の爽涼な地點を選んで林間圖書館を設け暑休中の各學校生徒を始め一般の讀書人に提供することゝなつた

阿片煙土密輸

【奉天】二十一日午後一時四十分頃新城子を發した奉天行輕油動車中に擧動怪しい一滿人を警察乘員が發見し取調べをなすさ阿片煙土を懷中に隱匿してゐたので直に本署に引致取調中であるが彼は瀋陽縣生れ農業郤永土(三二)と稱し餘罪ある見込みである、又二十一日午後九時着新京行第十五列車から下車した一滿人婦人の擧動が怪しいので驛事務巡査が取調べをなすさ手提籠の中より阿片煙土一包が飛び出したので直に現品を沒收すると共に本署に引致し取調中であるがこの女は海城縣范梅氏(二七)と稱し海城より奉天に密輸の目的で來

けふの放送

大連 JQAK 七月廿四日

(內地中繼)

▲自午前三時三十分 山頂御來迎實況 富士山頂より

▲自午前四時三十分 山頂奧宮淺間神社より靜岡縣靑年團主催國運隆昌祈禱祭實況、祭典順序、修祓、降神、獻饌(伶人奏樂)祝詞(宮司奏上)玉串奉奠、昇神

(以下大連放送局より)

▲自午前六時 ラヂオ體操第二

▲自午前六時三十分 ラヂオ體操第一

▲自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)

▲自午後零時十分 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段)ニユース

▲自午後三時三十分 相場(錢鈔株式、各地相場)ニユース

▲自午後四時 野球試合實況(豫定日)

▲午後六時 ニユース

▲(六時三十分)趣味講座 大滿洲と俳句 大阪 入江來布

(以下內地中繼)

▲(七時三十分)山頂實況 富士山頂より

▲(七時四十分)歌謠曲 未定

▲(八時大阪より)浪花節 義商天野屋 吉田小奈良

以下大連放送局より

▲(八時三十一分)職業紹介事項

▲ニユース

▲氣象通報

(以下國際放送)

▲(九時五十五分)國內アナウンス

▲(十時ロンドンより)紹介 世界經濟會議顧問AK理事長門野重九郎

▲講演 世界經濟會議に就て 世界經濟會議帝國代表子爵石井菊次郎

▲(十時十五分)國內アナウンス

颱風圈內 (56)

畑耕一作 山田喜作畫

二重の風景畫(三)

いつの間にか黑くなつた森からあざやかな月輪が、玲瓏ささし昇るのだつた。

「まあ! 美しい!」

龍美夫人は嘆じた。

荊部は椅子に呆氣なく取り殘されてしまつた譯で、ちよつさ苦い顏をしたが、

「いよう。なるほど、美しい月だ。ふむ、これはみごとだ。――夫人さん、なにか一首できさうですな。わたしは頓さ無風流だが、そのお出來になつた歌を伺ひたいもんですな」

「……」

聞えぬ風で、夫人は欄干に身をもたせた。

「いや、無風流つていへば、わたしも無風流だが、あの尾澤君さ來たら、また驚くべく無風流ですよ。いつか、或る料亭で實業家連の懇親會が開かれた。するさ前島さん――あの、前島鑛業會社の社長の――男爵の前島さん――が、興に乘じてお得意の狂歌を作られた。尾澤君は幹事だつたのでそれを讀みあげなけりやならなかつたのが、東風吹いてさいふところを・・・さうふう吹いてさやつたので大笑ひ、その晚はさうふう先生、豆腐屋大人なんてからかはれて、大閉口してゐました。はゝゝゝ」

「……」

「いや、人の惡口をいつてはいけないが、尾澤君……この頃は事業もうまく行つてゐないやうですな。上海事件以來、かなりな打擊をうけてゐるらしい。支那貿易は面白いかはりに難物です。なにしろ商人さしては彼のはうが一枚も二枚も役者が上だ。喰へたもんじやない。それを相手にやる仕事なんだから、餘程しつかりしないさ駄目だ。それをあゝした坊つちやんが采配ふんだから、根本的に無理がある。尾澤君を無能つていふんじやないが、とても先代の辣腕の十が一にも及ばない。また〳〵あの年輩で、經驗が積まれてゐない。どうしても無理だ。この間も、わたしの方へ、或る融通を持ちかけられたが、今の尾澤君の社會的信用から考へて、交誼は交誼さしてお斷りしたので。……わたしは私交さ公的な仕事さは別問題にしてゐます。それでなくちややつてゆけない。……」

夫人は煩さげに見返つたが、

「おや〳〵、それじや、わたしもいつか荊部さんの方へ、御融通をお願ひしやうつて思つてゐましたけれど、駄目ですわね。ほゝゝ」

「なに、夫人さんがわたしに融通つて仰有るんですか? 夫人さんの御生活に、そんな必要が……」

「いゝえ、あるんですのよ。尾澤さんが阿父さんを失はれてから、事業の上にさうした蹉跌があるさ同じに、わたしも良人を失つてから、店は支配人まかせなのでなにごともよくゆかないのでれ。無論それは支配人の失敗じやございません。また支配人は信用の置ける人物なのです。けれど、なんさ申しましても、わたくしのはうの店も尾澤さんさ同じやうに貿易業なので、アメリカが相手ですから、世界的な不況には大變な打擊をうけてゐるのでございます」

「いや、それは初耳で……甲斐商會にそんなことがあるさは知りませんでした。なに、夫人さんならばわたしはどこまでも信用いたします。どんな御相談にも乘りませう」さ、荊部は乘り出すやうに「まあ、こゝへおいでなさい。重大な御相談です。さ、こゝへおかけなさい」

冷やかに夫人は笑つた。

「……いゝ月ですこさ。ほんさうに美しい!」

「夫人さん、御相談いたしませう。さにかくこゝへおいでなさい」

こゝぞ誠意の示しどころさいはんばかり荊部は立つた。椅子へ連れ戾す氣で、夫人の手を取らうさした。

さ、ドアが開いた。スラリさ脊の高い紳士さ、淸楚な和服姿の婦人さが、睦じく語しながら露臺へ出て來た。

荊部はあわてゝ手をひつ込めた。

――が、それより驚いたのは、龍美夫人だつた。

滿洲日報
七月二十三日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

東亞文化の精を集め豪華・滿洲博愈よ開幕

壯麗の大殿堂に二千餘名參列 けふ盛大なる開會式

善隣滿洲國の建國を慶祝し、併せて日滿兩國の親善提携に寄與せんとする大連市催滿洲大博覽會は白雲山麓三十五萬坪の空地を劃し豫算七十五萬圓を計上し內外の支援を得て計畫中であつたが、工作四ケ月茲に諸準備全く成り廣濶艷美を盡した大殿堂に東亞文化の精髓を集めて、今二十三日午前十時三十分から三十萬市民感激裡にこの光榮ある開會式を擧行した、日滿共存共榮の先驅として意義深きこの日、前日の豪雨も名殘りなく眞夏の空は紺碧に晴れて驕陽赫々、豪華を誇る會場內は彩粧を凝らして瑞氣横溢、祥喜溢るゝの感ありて會期四十日その前途光輝燦然たるものあり

嚴肅なる式典 日滿代表參列して

これより先き開會式に案內を受けた日滿兩國の代表貴顯紳士は續々會場さして詰めかけ一同迎賓館で休憩する、式は午前十時三十分より輪奐の善美をつくし彩光燦然たる場內演藝館で擧行されたが、出席來賓は

安藤旅順要塞司令官、小磯關東軍參謀長、久保田旅順要港部參謀長、林滿鐵總裁、穗積朝鮮總督府殖產課長、郡臺灣總督府內務局長、永井大連民政署長、林關東廳警務局長、西山同財務局長、謝滿洲國外交部總長、阮同國都建設局長、閻奉天市長、金新京市長、栗原全權府秘書官、兵庫、佐賀、鳥取、新竹各縣內務部長、高柳中將、牧野少將、米岡旅順市長

を始め約二千名、壇上右側には小川、岡野正副會長、品田事務長、眞鍋總務課長が正裝して控へ、左側には主だつた來賓代表綺羅星の如く着席する、一同起立の上嚴肅に日滿兩國の國歌を奏樂、終つて岡野副會長は

大連市催滿洲大博覽會も各方面の絶大なる支持と熱心なる後援により諸般準備全く成つて本日茲に芽出たく開會式を擧行する事になつた

と開會の辭を述べ、次いで品田事務長の事務報告あり、小川會長は一段緊張の色を面に漲らして式辭を朗讀したが、更に引き續き來賓として

拓務大臣、關東長官、關東軍司令官、滿洲國政府代表、朝鮮總督、滿洲國民政部總長、同實業部總長、同國都建設局長、衆議院議長、奉天省長、大連民政署長、滿鐵總裁、東京市長、大阪市長、門司市長、旅順市長、新京市長、奉天市長、大連市會議長、大連商工會議所會頭、青島商工會議所會頭、大連市商會長、大連西崗商會長、大連西部商會、大連記者協會代表、滿洲大博覽會協贊會長

の祝辭朗讀あり、眞鍋總務課長は大藏、內務、外務、陸軍、海軍、鐵道、遞信、商工、文部の各省大臣、鄭滿洲國總理、趙同立法院長以下各方面から寄せられた祝電二百五十通を披露、出品人總代として中川東拓支店長祝辭を述べ最後に安藤旅順要塞司令官の發聲で「大連市催滿洲大博覽會」の萬歲を三唱し、岡野副會長の閉會辭で滯りなく閉會したが頗る盛大であつた

盛んな祝宴と餘興

開會式終了後參會者一同は直に演藝館隣接の大宴會場でスルメ、かき餅を肴にビール、シャンペンの杯を擧げ、この間大檢、西檢、逢廓の紅裙連二百餘名が酒間を斡旋して歡を盡し、一方小磯參謀長、謝滿洲國外交部總長、八田滿鐵副總裁、閻奉天市長等は小川博覽會長、高田協贊會長の案內で迎賓館に入り紅裙連に取圍まれて乾盃、交驩を盡した、右宴會後一同は更に演藝館において大檢の特別出演「式三番叟」の餘興に打ち興じ非常な盛會裡に午後一時半會を閉ぢ、思ひ〳〵に會場內を巡覽した

小川會長式辭

維時昭和八年七月二十三日大連市催滿洲大博覽會會場の建築竣工を告げ諸般の設備大凡完きを得て茲に開會式を擧行するに方り內外貴紳の賁臨を辱うしたるは本會の最も光榮とする所なり

惟ふに滿洲建國は世界近世史上特筆さるべき大偉業にして政は東洋獨自の王道主義に則り產業は近代科學の粹を集め建設の業着々として進み、草創僅に歲餘にして積弊暗黒の滿蒙は早くも燦然たる光明を迎へ、新興の氣運横溢するものあり、聽ては理想の一大雄邦と成り皇道日本と相携へ亞細亞民族團結の楔子となり、世界平和の爲めに貢獻するに至るべきは吾人の固く信じて疑はざる所なり

我大連市は滿洲の門戸に當り貿易の要衝を占む此時此地に滿洲大博覽會を開催するの頗る有意義なるべきは亦言を俟たざるなり、宜なる哉、內外の人心翕然として之に集まり我朝野は固より滿洲國官民よりも亦多大の援助を與へられ一方協贊會の翼贊と關係各位の努力と相俟つて企畫以來僅に數月諸般の設備殆ど遺憾なきを致せるは本會の感謝措く能はざる所なり

會場は白雲の翠轡を負ひ風光明媚なる星ケ浦に臨める廣袤三十五萬坪の地積を擁し場內大小の建築物は近代文化の模型にして、輪奐の美至らざるなし、出品の範圍は善く日本領土各地に及び滿洲國側の出品亦多數に上り、產業文化の精粹を網羅して餘す所なく主なる建築物に滿洲建國を記念する建國館あり、日滿貿易に資すべき貿易館あり、軍部特別後援の下に規模大に內容充實せる國防館あり、共に本會に一大光彩を添ふ、其他公私の特設館四十有餘は其樣式に建築技工に各特色を具へ正に百花繚亂の觀を呈す、如此規模の大にして其內容の充實せる全國未だ曾て其類例を見ざる所にして東洋一の稱あるは本會の最も誇りとする所なり

今や東亞の形勢は滿洲建國により將に一變せんとす

此劃期的新事態に遭遇したる日滿兩國人は固き提携と異常の決意を以て兩國經濟の發展を企圖すべきは應に其課せられたる一大使命なりと信ず、而して本博覽會は敢て此の重大使命遂行の先驅たりしことを期するものにして此大目的の達成は一に列席各位の強き後援に俟たざるべからず、希くば本會の趣旨に贊同せられ本會をして有終の美を濟さしめられんことを

謹で數言を述べ式辭となす

軍司令官祝詞

大連市催滿洲大博覽會諸般の設備成り本日開館の式を擧行せらるゝに當り親しく此の盛儀に參列するの機會を得たるは予の最も欣幸とする處なり

惟ふに滿洲國建國以來日を閲する事一年有半治安漸に回復し諸政著々として革り交通日を逐うて整備し今や正に產業を振興し文化の啓發を策すべき機運に際會せり

此の時に當り滿蒙開發の門戸なる將又日滿提携の鎖鑰たる當大連市に於て大博覽會を開催し齊く日滿兩國各種製產諸品を一場に蒐集し其の精粗優劣を比較評隲し工藝諸品を陳列審査して以て產業の改善發達に資せんとするは正に時宜を制したる一大快擧と云ふべく而も今回の事たる規模の宏大設備の完全出品の多數蓋し滿洲空前の盛事なりと稱すべし

希くば當局並に出品諸賢の熱誠と努力とに依り所期の目的達成に邁進し一は以て滿洲國の發達に貢獻すると共に一は以て克く日滿經濟提携の警鐘たり又以て日滿共存共榮の前驅たらむことを聊か蕪辭を連れて祝詞に代ふ

多倫の吉軍 後退開始

【天津二十二日發國通】本日張家口よりの當地來電によれば多倫にある吉鴻昌軍は日滿軍との衝突を避けるため後退を開始した

滿洲大博覽會禮讃

日滿ブロック經濟 建設に重大寄與

拓務大臣 永井柳太郎

今回大連市に滿洲大博覽會が開催せられ滿蒙の經濟的、文化的全貌が一堂に展開せらるゝ機會を得たことは洵に慶賀に堪へない。

過般ロンドンに開會された世界經濟會議は遂に世界經濟を困難より救ふことに失敗し、各國は各自國の勢力の及ぶ範圍內において所謂ブロック經濟を劃定し、平時に於ては有無相通じ、戰時に於ては自給自足の可能を目標として自國のみの維持安定を期せんとする傾向が顯著となつて來た、此の大勢は夙に大英帝國を動かし、米國を動かし、ソウエート聯邦を動かし、今やダニユーヴ河畔の諸國に於ても亦同樣の大勢が動きつゝある。

此の世界的趨勢に直面し、我日本並に滿洲國としては相協力してアジア大陸の一角に未開發の大富源を基礎とする一大ブロック經濟の建設を圖る事が正當防衛として必要であることを何人も齊しく痛感するであらう、殊に日本は、滿洲國が多年舊東北軍閥の暴政により其の文化的經濟的開發の機會が阻止されてゐたことを頗る遺憾とし、滿洲國民の新國家建設運動に衷心の同情を與へてその大業を全うせしめることを全世界の前に聲明したのであるから、滿洲の秩序を維持し、未開發の富源を拓き文化を興隆し、民生を厚くして建國の理想を體現することに助力を與へねばならぬと謂ふまでもない、乃ち日本の精神的並に物質的援助により兩國の共存共榮を計り兩國相協力して東亞の一角に歐米人が建設せんとして未だ建設し能はざる理想の新天地を建設し、以て全世界に向つてアジア民族の誇りを宣示する熱意を持たねばならぬ。

滿蒙の天地は尚ほその大部分が未開發に屬し、これを開拓するには進步せる知識、優秀なる能力並に豐富なる資本と熟練せる勞力とを必要とする、これ一に日本國及び日本人の力に俟つべきことはいふまでもない、滿洲大博覽會は滿洲の眞相を日滿兩國人に理解せしめ是に此の理解を通じて兩國協力の必要を切に感得せしめることに役立つであらう、此の意味において此の博覽會の開催は日滿兩國のブロック經濟建設に重大なる機會を與へるのみならず、延いて新アジア建設の機運に重大なる意義を齎すものと信ずる。

此に滿洲大博覽會の開催を祝し併せて此の催しが大なる成功を贏ち得んことを切に期待して已まない。

滿洲國開拓發展に資するの用意深遠

滿洲國外交部總長 謝介石

滿洲國建國之第二年大連市催の滿洲大博覽會擧行せらる、白雲の山麓星ケ浦の勝區を卜し、用地三十五萬坪籌備數月を閲して本館五棟別館七棟なる綺羅の宏壯建築の新奇輪奐斎皇雄偉壯麗は誠に東洋有數の施設にして、大連に活氣を添ふる不尠實に一大事なり

本總長滿洲國を代表し開會の典禮に參列して見識を擴むるを得光榮之れに過ぎず

滿蒙の大陸は地大にして物博く資源豐富にして寶庫閉され開發を待つものあり、今次の博覽會は各甚の物產を廣く蒐集して陳列觀覽し社會人士の興味を喚起して開拓發展に努力せしめんとの用意深遠なるものあり、これ徒に壯觀を飾るのみにあらざるなり、惟ふに將來滿蒙に於ける地刀の開發貿殖の發展は今次博覽會の賜とする所淺からざるものあるべし

大連は昔日濱海草澤の區にして三十年の經營克く極東唯一の自由港となり、其急速の進步と偉大の建設力は感嘆に堪へざるものあり殊に現今は日滿兩國聯絡の樞紐となり、其重要なること言ふを俟たず、星ケ浦は避暑の勝地として名あり、滿洲大博覽會は此時に適り勃然として起り天下の視聽を發動せしめ、社會人士をして切々の印象を深からしむ、大連將來の繁榮愈々輝き益々大なるは今次の大博覽會に於て之れを觀るを得べし、小川市長は大連市に長たること茲に年あり、衆望を允孚にして輿情悉く洽く特に商工業の發展に意を用ひ滿洲國建國未だ久しからざるの時、この盛大なる博覽會を擧行し、滿洲國贊助の深遠なるものあるは實に吾人をして感佩せしむる所なり、茲に特に政府を代表し敬んで祝詞を致し併せて大連市の發展を祝す

日滿提携一層緊密

朝鮮總督 宇垣一成

滿洲大博覽會の設備成り、茲に開會式を擧行せらるゝに至りたるは慶祝に堪へざる所なり

顧ふに、滿蒙は帝國と接壤の地にして、地理的に將た歷史的に密接不離の關係に在り、殊に滿洲國の創建以來國際情勢の激變に伴ひ國防上經濟上乃至產業上兩國の親善提携は一層緊密の度を加ふるに至れり

此の秋に當り大連市催の下に本大博覽會を開設せられ、滿蒙に於ける產業、經濟、軍事、風習等に關する諸般の資料を蒐集展示して滿蒙に對する認識と理解の向上を圖ると共に、我が權益の確保を高調し併せて滿蒙輸出向內鮮物產を多數出陳して之が紹介宣傳竝に輸出貿易の振興促進に資せらるゝは洵に機宜の施措たるを失はず

冀くは當事者諸氏一層精勵努力以て本博覽會有終の美を濟されんことを、一言以て祝辭と爲す

滿蘇開戰あり得ず 馮の軍事行動重大

けさ來連の 小磯參謀長談

關東軍參謀長小磯中將は滿洲大博覽會開會式に武藤軍司令官代理として參列するため、二十三日午前八時大連驛着列車で名越副官を伴ひ來連、博覽會及び協贊會役員多數の出迎へを受け、一先づ星の家に入り、小憩の後午前十時開會式に臨んだが、廿三日は星の家に一泊、廿五日奉天における學徒研究團の講演に臨席すべく廿四日大連出發の豫定である、車中に訪へば

自分は滿博の相談役となつてゐるが今回は武藤閣下の代理として來連した、何れにせよ、滿洲紹介の意味において、又滿洲の產業文化開發の意味において、重大なる使命を持つ滿洲大博覽會の開會式に列することは眞に欣快とするところである

と告げ滿博に對する祝意を述べ、續いて時事問題に關し左の如く語つた

目下滿洲國に關して最も世界的な注目を引いてゐる問題としてはデリケート極まる滿蘇兩國の關係及び馮玉祥の反滿抗日的軍事行動の二つであると思はれるこの兩問題は一見二つに分れたる如くに見えて自らその趣きを一にしてゐるものと思はれるが、我軍としては飽く迄

正義的に

且つ合法的な態度を持して目下その推移を注目してゐる、こゝに兩問題を區別して述べるなれば、滿蘇兩國々境の風雲に關し若問動もすれば開戰説をなへるものがあるが、既に北鐵問題、滿洲國江防艦隊問題等においてソ聯側も相當親滿態度を示して居り、開戰の如きは恐らく有り得ぬ所であらう開戰説の原因は滿洲里國境におけるソ聯の軍事行動、卽ちアパカイド方面における兵力集中に在るが、ソ聯は例年夏期に同地方で定期演習を行つて居り、從つてこの兵力移動を以て直に對滿軍事行動と目することは兩國國交上甚だ恐るべきことであると思ふ、赤匪軍のボクラ地方集結に至つては所謂匪賊の妄動であつて國交上の問題とするに足らぬ、開戰説の如きは單なる流説と見るべきであらう、次に馮軍の行動であるが、或はソ聯の多大なる

應援を得

てゐるともいはれてをり、問題としては前者滿蘇國境問題よりも現實性を持つてゐるだけ重大である、馮はソ聯の援助の有無にかゝはらず、是非とも多倫をとりたいのである彼の勢力を保つために資金を得るために彼は多倫を必要としてゐる、馮軍の軍事行動は當然熱河省の治安を脅すものであり、過般の停戰協定を破るものであり、我軍としても相當考慮する處があるが、先づ政治的交渉を行つた後、馮が尚誠意を示さぬ場合は當然實力行動に出る覺悟を有してゐる、だが實力行動に至つてはむしろ滿洲國が我軍より先に行動を起すことゝならう然し、馮軍が滿洲國軍でもなく日本軍でも勿論ない以上、支那自らが停戰協定を破つてゐるので、その責任上支那中央軍或は北支軍が日滿軍に先立つて

馮討伐を

やらねばならぬ筈であるが、蔣介石は軍事行動を避けて政治的交渉で解決したいと述べてゐるが、現在の彼の政治的交渉より出來ないのだらう

その他時事問題として次の如く語つた

一、宋子文の借款行動は支那を列國共同管理に接近せしむるもので、支那政客は右の事實を知りつゝ今は避け難い狀態に置かれてゐる

二、治外法權撤廢問題等は當然來るべきものである

三、奉天に新設される炭礦會社の滿鐵委託、同社幹部等の諸問題は未だ決定せず

支店出張所を增設 產業資金貸出繼續 鮮銀愈よ積極的活動

【東京特電廿三日發】鮮銀は來る八月十四日總會を開くと共に新政策の實現に着手するがその要項は

一、滿洲產業開發の爲既に二千萬圓貸出を行つたが今後も堅實なる貸出しを續け、兌換券も一億一千萬圓卽ち前年より約三千萬圓增加

二、邦商の進出に資するため赤峰承德、錦州始めチ、ハル、ハイラル、間島地方に支店出張所を設ける豫定である

滿博畫報

(上)開會式場(下)は代表の式辭祝辭(上より、小川會長、小磯參謀長、謝外交部總長)

大口の機械類は獨逸に注文

日本品の高いのは情ない

伍堂製鋼社長語る

昭和製鋼所社長伍堂卓雄氏は機械購入その他の要務のため上京中のところ二十三日のうらる丸にて歸連した、氏は語る

製鋼所の機械の見積りを出したところ非常に高いことないふので私自身が出かけて行つて交渉したわけで、申請した當時より五割乃至十割の

値上

げだつたが結局多少豫算を超えた程度で思つたより安く買ふことが出來た、たゞ遺憾だつたのは今度買ふ七、八百萬圓の機械類は全部國產品を使ふつもりだつたが、あまり値上りがひどいので牽制の意味で試みにドイツ品の見積りを取つて見たところ値段も安いし、こゝに納期が遙に早いので已むを得ず大口のものは相當ドイツに注文をせねばならなかつたことである、日本のメーカーもこゝ三、四年來の赤字を取戻さればといふ氣持ちもあるのだらうが、これでは海外輸出も覺束ないのではないかと寧ろ悲觀された

電氣

に關する機械類は一切後廻しにしたが、これはサイクル問題が決定しなかつたからで今度こそはきめてしまはねばならぬ、この問題については理想としては統一するに越したことはないが、製鋼所の收支計算も無視することは出來ぬ、要するに撫順で發電する場合はコストは安いが送電費やサイクル變更に伴ふ諸經費が相當かゝり鞍山で自家發電するのと相當開きが出るやうだ、この開きが少くてすむならば製鋼所が大なる犧牲を負擔せずにすむならば決して六十[illegible]を主張するわけでない

なほ同氏は二三日滯連、滿鐵重役會議に出席してサイクル問題を決定した後鞍山に赴く筈

人事

▲伍堂卓雄氏(昭和製鋼所社長)二十三日入港うらる丸にて歸連
▲山內靜夫氏(滿洲電信電話會社創立委員長)同上
▲西田猪之輔氏(滿鐵審査役)同上
▲石川鐵雄氏(滿鐵經調副委員長)同上
▲仙波久良氏(代議士)同上
▲小澤太兵衛氏(實業家)同上
▲牧颱滿氏(滿鐵秘書役)同上
▲渡部重吉氏(OSK大連支店長)同上
▲服部文四郎氏(早大教授)同上
▲多田等觀氏(東北帝大教授)同上

小說「東天紅」(本日休載)

豪華大繪卷を誇る 滿博の一大デモ

二百七十七人、蜿蜒長蛇の陣 絢爛！美女の大進軍

豪華大繪卷を誇る大連市催滿洲大博覽會のエロアジトの闘士として開會日のプロローグを務むる一大マネキン・デモンストレーションは廿三日午前十一時より電園下廣場より行進を開始した、氣遣はれた天候も昨日の雨は名殘りさへなく朝來より赫々として太陽は射すが如く地上を蔽ひシットリと雨を吸ふた大地はまたこれに反射して微風さへない街を射るやうに包んでゐる、夜の明けると共に煙花を打揚げて氣勢を添へる電園下には參加者が續々と參集し空地は彩とり／＼の女軍と林立する滿博の宣傳旗によつて圍まれてしまつた

定刻森岡總指揮官の采配により午前十一時滿博景氣の第一聲を放つ絢爛花をあざむく美人行進は全員三班に分れワッと揚る

歡聲 の裡に行進を開始した、先頭には第一班の博覽會自動車が立ち續いて大阪音樂隊がトラックの上より華やかにマーチを奏して進む、その後には美人座、銀座、銀座會館、黑猫、チドリ、天國、第二班滿博旗、日輪音樂隊、ラッキー、東ラッキー、日輪、日光、第三班博覽會旗大連會館音樂隊トラック、ベロケ、東亞會館、大連會館海女館の音樂隊、海女の順に蜿蜒長蛇の陣を遣つて女性軍は進むこの女性軍實に二百七十七人、女給軍は今日の裝ひを思ひ／＼にダンサー軍はお揃ひの服を着て、手には

滿博 宣傳の繪日傘をさし、それに車には小旗五百五十四本を立て、一層滿博の宣傳に力を入れてゐる、行進は連鎖街前廣場より常盤橋を經て電車線に沿うて左へ信濃町に出て右折して岩代町左折して磐城町濱速町に出て扇芳ビルより左折して信濃町より日本橋に至り右折して伊勢町より濱速町に出て右折して奧町を經て大廣場に至り一周の上西通に出て一路電氣遊園下に至り右へ電車線に沿うて惠比須町停留場に至り左折して惠比須町大通をバス線に沿うて回春街バス停留場より左折し更に右折して黃金町、白金町を經て右折し左折して大正通り停留場に出て左折して大正廣場に至り左折して電車線に沿ひ一路會場へ向つた、車に乘つた

女軍 の繪日傘はキラ／＼と太陽を受け暑さに使ふ扇子の動きは美しいリズムの綾を織なしその美しさは眞に滿博豪華版の序曲として相應しく沿道は道行く人の足をも止め群をなした觀衆の數は二萬を突破してゐた、かくて午後一時行進軍は會場に到着し三號館音樂堂に於て小川會長挨拶の後萬歲を三唱し滿洲大博覽會開會先驅たる一大マネキン、デモンストレーションは大成功裡に解散した

滿博の序曲　美女軍の市中大行進

娯樂の大殿堂

呼物の演藝館開演

滿博開期中の呼物たらしむべく協贊會が最も力瘤を入れてゐる娯樂の大殿堂、演藝館は他の各館に先立ち竣工を見、去る二十日施工主伊賀原組より協贊會に引渡しを了し、けふの開會式から華々しく開幕した、夜間出演者は別記の如く最初の一週間は萬歲の砂川捨丸一行、引續き松旭齋天勝の驚奇術、曾我廼家五九郎の喜劇、木村重友、京山華千代一行の浪曲を順次上演するが、晝間は大檢、西檢、逢廓三組合の粒選りの美妓百八十餘名が出演各組合とも競演の形で十八番の演し物を出し、艶麗な舞踊の豪華版を展開すべく非常な意氣込みである、なほ第一日のは午後零時半より開幕の豫定で

演し物は逢廓組合の常盤津「乘合惠方萬歲」西檢の「法樂舞」逢廓の新曲「國華賣る高粱」及び大檢の常盤津「春」（第一、第二）長唄「秋」（第一、第二）に決定した

天王寺商業のブラスバンド

豫定を變更

天王寺商業生徒によつて組織されたブラスバンドの滿洲巡禮二十三日うらる丸で楠山少佐に引率され高丘黑光氏の指揮で一行二十名、船が遲れて豫定を變更、二十三日夜は滿洲博で演奏會を開き二十四日旅順、日露戰跡を弔ひ慰めの演奏會を開き北行朝鮮經由二週間の豫定で歸阪すると

活映教育講習會

朝日校に開く

オール日本の教育家や篤志家からなる全日本活映教育研究會では昭和四年以來毎夏日本各地で活映教育夏季講習會を開いて來たが今全世界の眼が新興滿洲國を凝視してゐる今日、こゝに我國の生命線である滿洲を理解することは國民教育に任ずる者として何より緊要なことであるといふので恰度滿洲大博覽會の開期を幸ひ來る八月八日から十二日まで五日間朝日小學校で第五回活映教育講習會を開き併せて滿洲各地の視察を行ふ由である、又新教育協會及池袋兒童の村小學校でも南滿洲教育會の後援で活映講習會に引つゞき十三日から十六日まで四日間同小學校で新教育講習會と日滿教育會議を開催するさうである

日曜日を利用し 沿線客殺到

きのふ夜行列車滿員

【奉天電話】日滿人の絕大の期待に幕開けをした滿洲博の初日を見んものと二十三日の日曜を利用し二十二日の夜行列車は博覽會見物客で滿員の盛況を呈したが又團體客も近く出發の筈である

宛ら名士船

豐富な話題を山と積んで……けふうらる丸入港

雨氣のカラリと晴れた廿三日入港のうらる丸、さながらの名士船、滿洲關係で伍堂昭和製鋼所社長並んで滿洲電話會社創立委員長、滿鐵審查役西田猪之輔氏、經調副委員長石川鐵雄氏何れも新興事業に關し中央各關係方面と折衝を續け久方ぶりの歸滿、その他仙波久良代議士、小澤太兵衛氏は餘りにも顏なじみである、滿洲博開會式に間に合すべく各縣を代表して佐賀縣內務部長關壯二氏、大阪府代表沼田忠一氏、兵庫縣內務部長藏重久氏、同じく同縣實業協會主事桐山喜一郎氏、滿洲文化協會滿鐵學務課主催夏期大學出席の講師として招かれた服部文四郎、多田等觀、副島義一各講師、林總裁夫人とお孃さん方、音樂學校教師長坂春雄氏同夫人、くだけたところで滿博行きの捨丸一行、それに天王寺商業のブラスバンド二十名が楠山少佐に引率されて華やかに來滿、外人方面では滿洲國のため氣焰を吐いたブロンソンリー氏、日本的に有名なお札博士スタール氏等々、電信電話會社の一もめの話、學者の話、代議士の話話材豐富である

演藝館で 笑ひの王者

砂川捨丸一行

萬歲界の王者砂川捨丸一行は滿博演藝館のトップを切つて出演することになり捨丸以下座員三十餘名は二十三日のうらる丸で華々しく來連した、一行は二十三日より三十日まで毎日午後五時より演藝館へ出演、得意のユーモア、萬歲で來場者を抱腹絶倒させようと非常な意氣込み、上演藝題も各地で大當りの十八番ものよりすぐつてお目見得する、藝題左の通り

一、萬歲　玉の家圓太郎、すみ花
二、滑稽萬歲　砂川政奴、捨若
三、美術紙切　柳春郎
四、音曲萬歲　森永チヨコレート　德川千代香
五、珍ジャズ　上林幸夫、文子
六、ユーモリスト　砂川愛之助、河內家新之助
七、珍藝萬歲　砂川捨千代、桂枝輔
八、舞踊　藤間靜子、小玉、小琴和子、敏子
九、萬歲　中村春氏、砂川捨丸

因に料金は特等二圓、一等一圓五十錢、大衆席五十錢である

日滿兩國の よき味方

お札博士來連

お札博士スタール氏、七十五翁とは見えない元氣な様子、「滿洲に來るとキモノが着れないのが殘念だ」と日本趣味豐なところを見せて記者團に語る

わしは耳が大分遠いので青山學院に行つてゐる菅原君に萬事お世話願つてゐる、滿洲には四度目、最後は一九三〇年に來た記憶がある、わしは日本が好きだ、何だかお札博士なんて云はれてゐるがそれは趣味の上から判斷した事でわしはもつと深く日本と云ふものを知つてゐるつもりだ、日本に時折來て調査した事を本國に歸つて色々大學なぞで話をするんだが最初のうちなんか若い大學生なぞわしの云ふ事を上の空に聞いてゐたが最近は大分わしの氣持が解つて正しい意味で日本を理解する人が增えた樣だ、今度は六月廿九日幾度目かの富士山にお目に掛つたわけだ、これから滿洲を見て滿洲の現狀の姿をそのまゝ正しくアメリカの學生に傳へたいそして日滿兩國のよき味方となつて誤解を一掃したいと思つてゐる、奉天、新京、ハルビン、吉林それから羅津に出て歸る、來年は日滿鮮につきシャトルで講座を開く氣で居る、日本のキモノは好きだが來る度にキモノ姿が少くなつて行くのを殘念に思ふ（寫眞はスタール博士）

約四百名の匪賊 突如列車を襲擊

吉海線双河鎭取柴河間で 乘客二十數名を拉致

【新京電話】二十二日午後三時頃吉海線双河鎭取柴河間を吉林に向け進行中の混合列車は同驛より六粁の地點のポイント附近にて赤旗をふり危險を指示しつゝある一滿洲人を發見、直に急停車したところ周圍の畑に潛伏中の約四百の匪賊は突如列車を襲擊掠奪を開始、急報に接し吉林より直に裝甲列車を乘客三十數名を拉致逃走した、滿洲國側よりも騎兵團が出動せしめ匪賊を双河鎭南方に追擊中である、なほ拉去された三十數名中には日本人三名も加つて居り安否氣遣はれてゐる

延吉縣依蘭溝の 武裝共匪潰滅

日滿聯合討伐に遭ひ

【間島特電二十三日發】間島共產黨の本據として知られる延吉縣依蘭溝管內、汪清縣下王隅溝の天險による武裝共匪は最も兇惡で兵匪の加擔により愈々暴威を擅ひ到るところで襲擊、掠奪、殺人、放火等總ゆる暴虐を盡くす一方、多禁を恃んで日滿討伐軍に對抗してゐたが二十一日朝わが警備隊日滿警察自衞團の聯合討伐に遭ひ二百餘名の死者を出し殆ど潰滅に歸した

有線電話を架設

鄭家屯中心に

【奉天電話】鄭家屯を中心とする雙山、梨樹、懷德への直通有線電話架設は奉夫省情報處においてかねて計畫中であつたが最近四圍の事情により益々その實現を促進せしめ省治安維持會の補助を受けいよ／＼架設することに決定し遼源縣公署では工費二萬圓をもつて新京久保田工務所の手によつて工事に着手したが八月一ぱいに完成する筈

簡單な無電では 事情が解らない

電信電話會社紛擾の渦中に 山內靜夫中將歸る

滿洲電信電話會社は遞信局出身の社員が一齊退出を行ひ問題を惹起したが、同社々長たるべき滿鐵顧問山內靜夫中將は同社の重役たるべき滿鐵審查役西田猪之輔氏、同じく監理官たるべしと見られてゐる高屋庸彦大佐と共に二十三日のうらる丸で滿中に歸つて來た、紛擾の報を無電で船中に聞いた山內中將は語る

簡單な無電を受けただけで様子がわからず、殊に原因も想像出來ぬから上陸して事情をよく聽いてからでないと何ともいへぬ、ナニ設立事務所側と遞信局側との感情の對立があるのかも知れぬがそんな事があるか？よく調べて見よう、株の募集は非常な好成績で公募十八萬株に對し內地側四十五倍、滿洲側二倍の多數の申込みあり廣く國民の熱烈なる援助に報いんため出來得るかぎり細分した、二十八日までで株の拂込は今月その他の整理を行ひ株主中より重役の選擧をし九月一日新京で第一回株主總會を開く豫定である、遞信局側から重役が一名も下馬評に上らぬことも不平の種子になつてゐるといふのか、それはどうも致し方ながらう

の國家的事業を守り立てゝ行くことに全力をあげたいと思つてゐる

何分寄合所帶のことだ

西田猪之輔氏

遞信局派に對立する滿鐵派の中心人物たる西田猪之輔氏は同じくサロンで語る

何分寄合所帶の事だから多少問題はあらうがお互に國家的事業を擔當するのだからその氣持で恕し合ひたいと思ふ、滿鐵から行つた人にも缺點を探せばあらうが創業時代には創業にふさはしい人が集り易いもので完成時代になれば自ら様子も變つてくるだらう、今後はお互に胸襟を開いて語り合ひ、我々にも過ちがあるならばどん／＼改めてこ

ポスト機 最後行程に上る

ニューヨークに向け

【エドモントン二十二日發國通】廿二日午前五時七分當地に到着したポスト機は僅かに一時間半で給油作業を終へ愈々二十二日午前六時四十一分（滿洲時間二十二日午後十時四十一分）エドモントンを出發ニューヨークに向け最終行程に上つたがエドモントン、ニューヨーク間二千哩を從來の平均時速百五十哩で翔破するものとすれば十三時間內外を以て東部標準時二十二日午後十一時前後（滿洲時間廿三日午後零時前後）には出發點たるフロイドベネットフィールド飛行場に到着するものと見られる、此の豫定が實現するものとせばポスト氏は世界周航一萬五千五百哩を僅か七日十八時間前後で翔破し一九三一年七月ゲッティ氏と共に樹立した八日十五時間五十一分の新記錄を短縮すること一晝夜に及ぶものとみられる

夏期大學の 三講師來連

滿洲文化協會後援の下に來る二十六日から一週間協和會館で開催される夏期大學の講師として招聘された早大敎授經濟學博士服部文四郎氏、東北帝大敎授文學博士多田等觀氏、法學博士副島義一氏が船中に訪へば拳鬪部長だけあつて先づ服部教授が朗かに語る

今夏は內地でも澤山講演を依頼されてゐるし、多忙でもあるので殘念だが大連では二日位しか講演が出來ない、話したいと思つてゐるのは國際經濟から日本の日本に對する影響で滿洲國の經濟、國際不況と國際經濟會議統制經濟については質問なしで大いに敎へてもらふ考へだ、二十七日午後の汽車で新京へ行き宇佐美滿洲國最高顧問に逢ひたいと思つてゐる、五日位に內地へ歸る考へだ、ところで君、甲子園グラウンドの夜間照明は素破らしいよ、全く夏むきでそれ、併し選手は疲れるから可哀想だ

多田教授は[illegible]な重々しい態度で

チベットから渡つてきた喇嘛敎の變化を調査したいと思つてゐる、尚出來れば北京に一週間位滯在する考へだ

次に副島博士は大連、奉天、新京と多田敎授と共に講演した後新京で別れ、朝鮮經由で歸る豫定であると（寫眞は右から副島、服部、多田の各講師）

ソプラノ歌手 長坂夫人來連

二十五日本社後援のもとに協和會館にて開催される獨唱會出席の爲東京音樂學校教授長坂好子夫人は夫君春雄氏と共に二十三日入港うらる丸で來連した同夫人は大連にて處女出演の名ソプラノ歌手ステージに飾り立たぬ歌手丈けに各方面より同夫人のデビューは期待されてゐる

砂川捨丸一行

滿博演藝館のトップを承る萬歲の砂川捨丸の一行は二十三日入港のうらる丸で華々しく來連、同日午後五時より演藝館へ出演するが、上演プロは一行の來連後決定する筈

柔道選手出發

二十八日から三日間京都武德殿において開催する武德會主催の恒例日本中等學校柔道大會に出場する大連商業學校下島選手以下八選手は岩下敬次師範に引率され二十三日出帆のしあとる丸で學友の盛んなエールに送られて遠征の途に就いた

ばいかる丸延着

【門司特電二十三日發】今朝門司入港すべきばいかる丸は途中濃霧と時化の爲遲れ午後二時入港す

野球戰延期

二十三日擧行の筈だつた大連滿鐵對撫順滿鐵庭球戰及び大商倶樂部對大連商業野球戰は二十二日の降雨のためそれ／＼延期した

英國敗る

【パリー二十二日發國通】デ杯庭球インターゾーン英米決勝戰は英國シングルス二勝の後を承けて廿二日ダブルスを擧行、英國敗れ二勝一敗となつた

ロット、ヴァンリン（米）八—六、六—四、六—一　ペリー、ヒューズ（英）

天氣予報

二十四日

南東の風曇 驟雨模樣

滿潮（午前一一時三〇分／午後一一時四五分）

干潮（午前四時四五分／午後六時〇五分）

各地溫度（二十三日午前十一時）

大連	三〇	奉天	二八
旅順	三〇	新京	二五
營口	二六	新義州	二三

善鬼惡鬼（145）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

座敷牢（一）

一晩中、寢つ起きつしてゐた松平松翁は、朝方になつて、ぐつすり眠込んで了つた。

松翁の寢息に注意をしながら、お濱はこつそり部屋を出て、すぐに五郎兵衛の座敷牢を例の高窓から覗き込んだ。

さすがに、やつれ切つた五郎兵衛が、薄暗い坐敷牢のすみで、ぐつたりと死人のやうになつてゐる。

「五郎兵衛どの」

お濱が呼んだ。

五郎兵衛はすぐに顏をあげて、ぢろりと見る。

「起きておいでかへ」

やつぱり默つて、目を瞠つてゐた。

「容易ならぬ事が出來上つたので知らせに來ました」

「知らせには及びませぬ」

五郎兵衛は、ものをいふのも億劫らしかつた。

「お前が聞かないと云つても、聞かせずに置かれない一大事です」

「姉上の仰しやる事など、いづれ碌な事ではありますまい」

「いや、これぱかりは大變です、おぎんどのが——」

五郎兵衛は、元の通りに横になつて、うしろを向いた。

「聞かないなら、聞かないでもよい。私一人で話しませう。五郎兵衛、お前の大事なおぎんは死にましたよ」

「嘘です。緣起でもないこと仰しやるものではない」

「嘘なら嘘でも好い。立つて、そちらの閭から庭先を見るがよい。ゆうべ、水門からぬけ出して、大川へ身を投げて死にました。死骸はけさ水門へ引上げたのです。今の中なら庭先にあるから、のぞいて御覽なさい。私のいふ事が嘘か眞か、お前の目には、はつきりうつる筈です」

「姉上、そのやうな冗談は尚且にも仰しやるものではありません」

五郎兵衛がムックと起きて、お濱を睨みつけやうとした時、もうお濱はゐなかつた。

五郎兵衛は、もはや、只のうそとして、聞き流す事は出來なかつた。おはまがゐないと見ると、こつそり立つて、たつた今云はれた庭について方の窓から外をのぞかうとした。

窓が高くて屆かないので、幾度かしくじりながら、身を沈めて窓枠にとびついた。

さつと目を遮る窓下の庭に、莚を半分かぶせて、横たへた死骸があつた。

莚のはづれから見えた着物の柄は、向ふ向きではあつたが、ぐつしより濡れて亂れたまゝ地上にこぼれてゐる黒髮、青ざめて了つた手と腳の指と。

「まぎれもないおぎんだ」

五郎兵衛は、思はず知らず、さう云つて窓から落ちた。目前のあさましい姿が、いつまでもいつまでも、瞼にうつつて、宛から夢に夢見る思ひであつた。

「なぜ死んだ、おぎん、何をなやんで、あのあさましい姿になつたのだ。おぎん、おぎん」

狂氣のやうに叫びつづけた。

二度三度、窓枠に飛びついては落ち、落ちては身をもだへて、叫び、且つ泣いた。

「五郎兵衛どの」

一旦、高窓から去つたと思はせて、お濱は窓下にかくれてゐたのだ。

「何です」

「嘘ではなかつたでせう」

「ハイ」

「おぎんはなぜ死んだか、それをお聞きだつたら、お前、又びつくりするにちがひない」

「なぜ死んだのです、何を惱んで水死をしたのです。この五郎兵衛に、一言の斷りもなしに、あんな死に方をする理窟が判りません」

「それはさても判るまい。私にはすつかり判つてゐます」

「姉樣、敎へて下さい、おぎんはなぜ死んだ、なぜあのやうな、あはれな、あさましい——」

「ほゝ、現金な五郎兵衛どの、兎に角、そこへ行つて、話してあげませう」

おはまは、兄嫁らしい見識を見せて、座敷牢の入口をあけた。

本社特選 新棋戰（其八）

平手　先四段△建部和歌夫　四段▲志澤春吉

【圖は三五飛迄の局面】建部氏持駒 銀香歩

△二六銀　▲三一飛
△二二と　▲三七歩成
△三一と　▲三八と
△九五香　▲八二玉
△九一飛　▲九三歩
△同飛成　▲七一玉
△九一龍　▲六二玉
△九二香成　▲四八と

累計百四十手

【土居八段講評】建部君が二六銀と玆へ大事な駒を打つのは惜しいけれど攻防兩用を兼れ、駒を手に入れる含みに於て已むを得ない手法である。その時志澤君は直に飛車換へをしては敵に銀を進出され幾分か動きが强くなるから一旦三一飛と退却したのは好い、續いて敵の攻擊力を遲らすために九三歩と打ち捨てたのは巧妙。

【萩原七段解說】志澤氏の三一飛は、三七歩と成つては三五銀、三八と、九一飛と打たれ八二玉又は九二金でも九五香と打たれて惡いので三一飛と飛車の交換を避けたのである、續いて三七歩成は五一飛と逃げては三六飛と出られるので三七歩と成つたのであるが、五一飛と逃げて置く方が安全であつた、建部氏九五香と打つて次に九一飛の順になつてからは、攻め合ひとなつて面白くなつて來た、志澤氏の飛車の交換は、遂に敵に決戰の順を與へ、棋局を益々混亂させた。

聲樂界の重鎭 至高の藝術 長坂好子女史獨唱會

大連音樂學校に招聘されて協和會館のステージに立つ東京音樂學校敎授長坂好子女史は大正三年東京音樂學校を卒業し更に研究科を經て同校助敎授として聲樂を擔當し、昭和二年文部省留學生として伊太利にて四年間勉學歸朝し、現に聲樂科の首席として輝くわが樂壇聲樂界の重鎭である、女史の藝術は流行ぞを唄ふ樂人とは自から趣を異にし全く眞面目な唄ひ方、正しい唄ひ方で聲樂藝術の最高峰を示す聽くべく味ふべき價値のあるもので大連樂壇近來の大きな收穫であらう

腸にビオフェルミン

整腸
消化
保健

官公私立大病院・知名醫家御處方

腸カタル、異常醱酵に

腸カタルは腸内容の腐敗及び異常醱酵を主因とす。然るにビオフェルミン中の乳酸菌は腸内に於て殺菌作用顯著なる乳酸を産生し、腐敗醱酵の防止作用を營むを以て、腸カタル、下痢に對し合理的治効を收む。又鼓腸、腹部雷鳴にも著明に奏効す。

消化不良、常習便秘に

ビオフェルミン中の乳酸菌は、整腸作用を營み消化不良に好影響を與ふるのみならず、併存する糖化菌は腸内の蛋白質及び澱粉消化作用を有し消化を催進し、腸の蠕動官能を旺盛にして腸機能を正常ならしめ、便通を整へ常習便秘に良効を收む。

乳小兒下痢、綠便に

乳小兒腸疾患の多くは、有害細菌の作用に因るものなり。故に夏季に於てビオフェルミンの如きは特に最適の藥劑にして、綠便、消化不良、粘液便、水様便等に對して盛んに醫家に應用せらる。本劑は絕對に副作用なく且つ服用極めて容易なり。

動脈硬化、老衰病に

動脈硬化症は腸内腐敗、有毒物吸收に因る中毒作用を一原因とす。乳酸菌の攝取は有力なる長壽保健法として提唱さるゝ處にして乳酸菌製劑たるビオフェルミンの應用は老衰の原因たる腸内毒素の吸收を防止し、健康を增進せしむ。

發賣元　株式會社　武田長兵衛商店　大阪道修町
製造元　株式會社　神戸衛生實驗所　神戸二番町
關東代理店　株式會社　小西新兵衛商店　東京本町

錠劑と粉末

33—697(O)

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
印刷人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
發行人 鈴木昇
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

政局また微妙に動く

政友會窮餘の打開策

鈴木政友總裁入閣を策す

【東京特電二十三日發】鈴木總裁の入閣問題をめぐつて政界は漸く多事ならんとしてゐる、この問題は政友會自體の行詰りを打開する窮餘の策から出たもので政友會は既に單獨組閣の至難を悟つてゐる、この儘靜觀しては現内閣の政策的行詰りと共に例の宇垣内閣、近衛内閣、武藤内閣等いづれも政友會を分裂乃至死滅に導く虞ある内閣の出現を見ないとは限らない、其處で現内閣を助けることに依つて政局の急激なる轉換を防ぎ、自黨の政策を實行せしめて、漸次政局の好轉を期待するといふのであるが、民政黨はこの魂膽を見拔いてむしろ現狀維持を希望し、又政友會の反鈴木系はこれを以て政友會の復興策に非ず、鈴木氏及び其一黨の救濟策のみと比較的冷淡なる態度をとつてゐるので、黨議をすゝめる際に一波瀾をまぬかれず、又いよ〳〵齋藤、鈴木兩氏の會見となつても入閣の形式を如何にするかといふ點において多くのデリケートな問題あり官僚系の策動と相俟つて問題紛糾の虞あり、鈴木氏は既に腹を極めながらも極めて愼重の態度をとり目下その腹心をして各方面の狀勢を探知せしめ遺憾なきを期してゐる

床次氏に入閣交渉か

政友現在の黨情を察して

【東京二十三日發國通】政友會自重派の一部並びに政府方面では頻に鈴木總裁の無任所大臣入閣を策動してゐるが、その眞意は必ずしも鈴木總裁の入閣を熱望してゐるのでなく、旣に鈴木總裁が入閣の意思なきことは明かであるから、政府側ではこれは表面上の手段として一應形式的に交渉する程度にて止め之が拒絕するを俟つて直に床次竹二郎氏に入閣を交渉する方針である、而して床次氏は現内閣援助の方針であり、黨内事情も過般の急進、自重兩派の情勢より見て大勢之を支持するに至るべく、床次氏の入閣は實現するものと見られるのみならず、一部には政府首腦部と床次氏との間に默契ありとの說が傳へられ、愈々豫算編成確定し議會に臨む前には具體的問題として表面に現れ來るだらうと一般に注目されてゐる

政友會の自重派

入閣問題で奔走

總裁、首腦部は反對

【東京二十三日發國通】政友會の一部には最近行詰れる黨情と鈴木總裁の心境を打開するため是々非々主義といふが如き曖昧なる態度を棄て、政府の希望に應じて鈴木總裁を無任所大臣として入閣せしめ積極的に現内閣を援助して將來の政局を自黨に有利に展開せしむべしとの議が起り、自重派の急先鋒たる木下總務の如きは過日來各長老間を奔走して之が說得に努め去る十九日の總務懇談會でも本問題を提唱するといふ熱心さであり、一方鳩山文相も現内閣の延命と鈴木總裁將來の立場等に鑑みて眞面目に之を考慮し鈴木總裁に對しても數度進言してゐると傳へられ目下黨内でも話題の中心となつてゐるが、之に對しては黨の鈴木總裁を始め黨首腦部間では殆ど問題とせず、黨の面目上より見ても實際的問題としては絕對に實行不能のもので、畢竟現内閣延命運動の一の現れに過ぎずとして一笑に附してゐる、

政友會は僅か一ケ月前に黨議を以て現内閣に對し過去の實績に鑑み時局擔當の能力無きものと認め、獨自の立場に歸つたのである、而も今何等客觀的情勢の變化も無きに、進んで鈴木總裁が入閣するが如きは如何にも黨略のためには恥も外聞も無いとの譏りを免かれず、斯くの如きは公黨の威信の上よりしても斷じて許容すべきでない、殊に無任所大臣問題は官制上にも種々の疑問があり、犬養内閣時代も之に着手して樞府の反對に遭ひ遂に頓挫した問題で實現は容易な問題では無い、さて、過日の總務懇談會における木下、中谷兩總務より本問題に對する發言があつた際も未だ政府から交渉も無いのに自ら進んで斯かる問題を論議する事は醜態であるとて全員舉つて之に反對した程であり鈴木總裁も絕對反對を言明した

兩黨總裁の入閣希望

齋藤首相の意見

【東京二十二日發國通】齋藤首相は内田外相、大角海相、中島商相と共に二十二日午前十一時半葉山御用邸に伺候し、天皇、皇后兩陛下に拜謁し天機を奉伺したる後、午餐の御陪食を仰附けられ種々御下問に奉答、午後二時退出葉山別邸に歸つたが、首相は時局につき左の如く語つた

政、民兩黨總裁を無任所大臣として入閣して貰ひ、内閣の强力化により眞に擧國一致の實を擧げたいといふことは固より望むところであるが、未だ自分の口からかれこれ話せぬが、之は政黨のためよいことゝ思ふ、增稅問題については高橋藏相と會見する豫定は無い、增稅問題は大藏省で準備だけは進められる筈だ、來年度豫算編成については閣議で決定した上豫算を要求した方がよいといつてゐるが、それは時間もかゝるし先づ前例通り大藏省と折衝することにならう、歲入增加策として官業擴張計畫も有る樣だが、閣議上程後で無くてはなんともいへぬ、法制審議會で審議中の比例代表制は來議會に提出するつもりだ

侵略國定義條約に佛參加

【パリ二十二日發國通】佛外相ポンクール氏は蘇國提議にかゝる侵略國定義條約にフランスが參加の意思ある事を言明した

國家本位に行動する

鈴木總裁語る

我輩が無任所大臣に入るだらうとか、或は黨内で入閣させようと運動してゐる者があるとか聞くがそれは以ての外だ、我黨は現内閣に對し過去の實績に鑑み時局擔當の能力なきものと認め全然自由の立場において嚴正批判することを天下に聲明し、又當時高橋君の無任所大臣入閣交渉に對しても之れを拒絕してゐる、それに其後何等情勢の變化もなきに單なる黨略上有利であるからといつて今更入閣が出來るものか、我輩は自分の都合がいゝから入閣するとか、自分に都合が惡いから之を拒絕するとかそんな自己一身の都合や黨略上から進退するやうなことは絕對にせぬ、總て政治家の進退は公明でなくてはならぬ、自分は强ひて鬪ふ考へは毛頭もないが、政權獲得を目的として爲さんとするやうな行動は執らぬ總て國家本位に行動するつもりだ

荒木陸相の時局談

【高崎二十二日發國通】高崎聯隊の視察及び前橋における國防義會發會式に出席のため二十二日午前九時上野發列車で出發した荒木陸相は車中左の如く語る

昨日海相と會つたのは今後の國防國策について種々デマが飛んでゐるから之をはつきりするためだつた、第二次海軍補充計畫のため陸軍豫算が影響を受けることはあるべきでない、對內情勢が要求するといふならば多額の公債も豫算も致し方が無いではないか、陸軍豫算が多過ぎるといふ說もあるが、どうしても必要だから要求するのだ、關東軍を恒久的施設に直すことは必要である、常駐師團制度も十年度からやるつもりである、北鐵問題は急がぬ方がよい、ロシアの極東政策を注意することが大切だ、高橋藏相とは二十六日葉山御用邸伺候の際會ふことになつてゐる

なほ陸相は二十二日夜伊香保に一泊二十三日午後四時歸京の豫定である

トロツキー氏

和協意思無し

【ナポリ二十二日發國通】南佛へ移住されたトロツキーはマラリヤのため心臟を害し名醫の診察を受くべく二十二日土耳古より當地着直にマルセーユへ向つた、トロツキーはスターリンとの和協については全然その意思なしと言下に否定した

皇軍は斷乎馮を膺懲

協定を無視、國境を脅威する馮

張學良と同樣の運命

【北平特電二十二日發】馮玉祥は日本と密接の諒解ありと稱してゐるが、馮が停戰協定を無視して滿洲國々境を脅威せることは日本軍部の憤慨してゐる所で、多倫から滿洲國軍が撤退せるはその市街を兵火に曝すに忍びなかつたゝめで、日本軍は一兵も出動してゐなかつた、しかし馮の赤化は明白であつて支那の前途のため憂慮すべきものの多いから斷然之を膺懲せねばならぬことはいふまでもないとわが軍部では語つてゐる、斯くて馮は第二の張學良の運命に陷る外はない

馮の代表に嚴重警告

【北平二十三日發國通】當地消息によれば馮玉祥は不法にも日本側と內密連絡を保つてゐると頻に宣傳してゐるため支那要人中には多倫占據は兩者の馴れ合で打つた芝居と見るものあり右につき我北平武官は憤慨して左の如く語つた

馮が停戰協定の精神を蹂躪し滿洲國々境に侵入して來たことはその無謀なる魂膽に對し日本國民は均しく激昂してゐるので、若し狀態が斯くの如くならば皇軍は自由に善處すべく馮の代表に嚴重なる警告を發した、尙馮は日本軍と激戰し多數の戰死負傷者を犧牲にして多倫を占領したと詐稱してゐるが該方面には日本兵は全然出動して居らず、日本軍としてはこの奸智にたけた馮を斷然膺懲すべく熱河開戰前の學良に對すると同樣に目下待機中である

歐洲の援支政策に

反對運動起る

北支の有識者間に

【奉天電話】宋子文の政治借款の成立は歐洲各國の援支政策に支那共同管理の前提となるべき傾向あり、反蔣派は何れも宋子文と蔣介石を打倒しこの際大亞細亞聯盟結成のため猛運動を起さんと北支有識者間に打倒蔣介石の運動が濃厚となりつゝある

國際時事雜觀

新村龍二

四、產業と將校

經濟會議の破綻によつて、一國經濟主義は公々然と橫行し、共存共榮主義の假面を脫いで排他自存主義が地球の表面を蔽はんとしてゐる、この主張を遂行するために今やブロック經濟の强化擴張と統制經濟の確立が倍加せる勢ひを以て各國に敢行されんとしてゐる。ところでこのブロック經濟の强化と統制經濟の確立は國によつて夫々相異つた方法、形態を取り、或る國は從來の植民地を今更の如く緊密にしてくれとの聯繫を强めんとし(例へばイギリス、オランダ、ポルトガル等の如く)他のものは他國の地盤に喰ひ入らんとし(例へばアメリカ、イタリー、ドイツ等の如く)第三のものはその對外政策を等しくする小國との合從を固めんとし(例へばフランスの如く)第四のものは對等の小國同士相寄らんとし(例へばバルチック沿岸諸國の如く)第五のものは先づ多數隣邦との聯繫を鞏固化し、次いで列國と遜色なき八方美人關係を結ばんとしてゐる(例へばソ聯邦の如く)

×

而して統制經濟の方面にはソウエート聯邦型の社會主義計畫經濟と、イタリー型のファッショ統制經濟の二形態があるが、各國の統制經濟傾向には多かれ少かれイタリー型の要素が含まれてゐる

アメリカの如きも三十億ドルの支出を想定する產業復興法の設定によつて統制經濟に邁進することゝなつたが、これはイタリーの原型に倣つたものらしい、この法律はルーズヴェルトの顧問群たる所謂頭腦トラストによつて作成されその運用にはモライン・インペレメント會社長とヒユーズ・ジョンソン將軍が任命されたが、その根本アイデアはイタリー型統制經濟から取つたものらしく、ルーズヴェルト大統領は先にワシントン經濟會議準備會商でイタリー代表ユング藏相と會見の際、イタリーが國民經濟統制に多大の經驗あるに鑑み同國における公共事業に就て詳細なる質問を試みたと傳へられる。

何れにせよ、このブロック經濟の强化と統制經濟の確立とは當然各國の產業動員計畫と關聯して考慮すべきものである、この事はアメリカで產業復興法執行の最高指揮者としてジョンソン將軍が任命された一事でも明瞭である

×

アメリカの產業動員組織は頗る念の入つたものであるが、その中で殊に注目を惹くのは產業將校の養成である、アメリカには既に十年も前に軍事產業カレッヂが設置され、そこで多數の現役將校が軍隊の戰時配給や、產業動員に關する諸問題を硏究してゐる、そしてこの大學は軍需供給に從事する各種產業の大合同たるアーミー・オードナンスと密接なる關係を有してゐる、なほアメリカでは現役將校のみでなく、豫備將校も產業動員問題の實地硏究をなしなければならなくなつて居り、それがため多數の豫備將校は產業企業を絕えず視察したり、商業會議所の會議に參加したりしてゐるといふ、軍人と產業との關係、これは現下の國際政局に際して益々密接とならざるを得ないだらう(終)

列國に泣きつく

腐蟲の湧いた支那

謝介石氏來連談

華々しく開かれる滿洲博に、滿洲國政府を代表して賀詞を述ぶべく外交部總長謝介石氏は勝田、葉兩秘書官、田中アジア科長等同行、ほかに愛息吉生、文凱、故井允氏遺兒仲樑愛娘竹生の四君を伴ひよきパパぶりを發揮しながら二十二日午後七時五十分大連着はとにて來連した途中まで出迎へた記者に對しすこぶる打とけた樣子で語る

一、久方ぶりの來連だ、この前芳澤さんを見送りに來て以來だ、今度は我々も陰ながら力こぶをいれてゐた滿博の開會式に政府代表として賀狀を持つて來た、ゆつくり滿博を見て十日位滯在の上歸京する、滿洲國も着々治安の恢復が計られこの十月頃迄に殘匪の根本的大掃除をする事になつてゐるがさうなつて軍事行動が一段落したらいよ〳〵內政の充實に全力をいたすべきだ

一、我々はもとよりこちらから諸外國に辭を低くしてどうしようなんて考へてゐない、內政の充實によつて向ふから握手してくるものを何で拒まんやである、フランス、アメリカ邊りの民間から投資をしようといろ〳〵調査してゐる向もある樣だが正面を切つて堂々とやつてくる事は贊成で大いに歡迎する

一、北鐵問題に關しては自分も永引くものと考へてゐる、まだ兩國間の提案には大きな隔りがあるが間に歩み寄れるだらう、聞けばソ聯側も交渉が永引くものと[illegible]その事だ、この問題に對しては大橋次長と丁士源氏に任して色々打合せつゝやつてゐる

一、察哈爾方面の國境問題で馮が赤露の魔手に操られてゐると云ふがデリケートな問題で赤露の手がどの程度に動きかけてゐるかなんか一寸口ではいへない、しかし馮自身から攻勢に出るやうな事はあるまい

一、湯玉麟の歸順の話も聞いたが滿洲國としては歸順するものを許すに吝でないが人民が大分恨んでゐるから、さて政治的の生命は?一寸考へますな

一、自分は一番心配なのは宋子文邊りが國際聯盟を動かして支那の自活の道を樹てる爲にいろ〳〵畫策してゐるが聯盟それ自身が經濟的に國際的に色々なトラブルのある際餘計な支那の事でもあるまい、私は敢へて隣國支那のために悲しむものだ、外國にのみ依賴するは間違つてゐる例へて云ふと支那は自ら腐りはじめたものでそれに虫がついたのだ、支那が列國になきつくのは丁度その例を彷彿させる

一行は驛頭多數の知名士に出迎へられ遼東ホテルに投宿した【寫眞は來連した謝介石氏】

借款分捕で汪、蔣抗爭

【上海特電二十二日發】二十一日より廬山に開催中の會議に出席の爲汪兆銘は鐵道、交通、海軍各部長帶同の上二十一日廬山へ向つた今會議は

一、察哈爾の馮玉祥問題
二、江西共產軍攻擊の準備
三、財政問題

等でこの外興味をそゝるのは宋子文の借款處分問題で汪兆銘は建設を以て統一を求むると力說し、蔣介石は統一には軍權の擴大が急務と兩派の猛烈な論爭有り、いづれも自派に依り借款を獨占せんとつとめてゐる、この最後的決定は宋子文の意中にあることで有るが、いづれにせよこの借款をめぐつて捲き起される兩派の抗爭は注目をひいてゐる

軍事委員會の權限を擴大

蔣の獨裁權を强化

【上海特電二十三日發】蔣介石は軍事費節約の理由を以て軍政部、參謀本部、訓練部、總監部の三機關を軍事委員會に合併統一する案を廬山會議に提出することとなつた、これは軍事委員會の權限を擴大し委員長たる蔣介石の獨裁權を確立しファッショ政府を實現せんとするものとして注目されてゐる

趙欣伯特使

【奉天電話】憲法制定特使趙欣伯氏は二十二日午後七時から奉天ヤマトホテルに日滿官民を招待し一夕の懇親宴を催し、滿洲國憲法制定に對する重要使命を果すため各位の援助を得たしと述べ、蜂谷總領事の來賓を代表せる謝辭あり、八時半盛會裡に散會したが同氏は二十三日のはとで大連經由日本に向つた

蘇聯北支の赤化運動

密使頻に往來

【奉天電話】北鐵讓渡會議の決裂を豫想してソ聯の對支政策は一變せんとしてゐる、特に北支政權が何應欽の手より黃郛に移れば、當然起る問題は武斷派の擡頭だそれには馮玉祥一派と閻錫山を連衡せしめ黃郛の失脚を誘發せんとするの政治工作であり、北平を中心とした反日滿學生團體と結んで共產革命の積極的政策を採ることになり最近私かにソ聯の密使が往復し平津間で新しい活躍を開始した

均整運賃の廢止要望

連絡貨物に對し

【奉天電話】滿鐵と國線の旅客貨物の連絡開始にこれまで奉山線では貨物列車の搬ひの故障は託送者が監視人を乘せしめれば損害の責を負はなかつたが、これが撤廢されたほか運賃諸掛りの計算にもまた非常な便宜を荷主は受けることになり何れも喜んでゐるが、均整運賃をこの際廢止し遠距離低減制の運賃に改正されんことを期待し運賃支拂は大連からチチハルまでの託送に滿鐵本線四平街までは金票で發送人が支拂ひ、四洮よりチチハルまでは國幣をもつて荷受人より支拂つてゐる不便を今後國幣又は金票の何れかで支拂ふの便宜に改められたいものであると希望してゐる

張學良の歸國に反對

【北京特電二十三日發】當地官邊着情報によれば學良歸國せば折角好轉せる日本對國民政府關係惡化すべく、北支を不安に導くと見てゐるが、斯かる事情で汪精衛は學良の歸國は絕對反對、蔣介石も當分學良の歸國を許さず

堅實なる内地の景氣

石川鐵雄氏談

約一箇月間東京、大阪の官民各機關と打合せのため渡日してゐた滿鐵經濟調査會副委員長石川鐵雄氏は二十三日うらる丸で歸連その談

日本の官民一般に滿洲問題ことに移民問題に關する熱の高いのは賴母しかつた、日本の工業界の發達の著しいのも目覺ましいばかりで、インドの關稅問題でもあの程度の關稅障壁ならば恐るゝに足らずといふのが紡績會社の眞意で、日本の景氣も單なるインフレ景氣でなく根柢があるやうだ

北鐵交渉決裂の際の

鐵道爆破準備を密令

蘇聯幹部赤系從業員に

【新京電話】東京における北鐵買收交渉はソ聯側ユレニエフ首席委員が外務當局に對し積極的斡旋方希望をなして以來一時好轉の曙光を生じたるも、結局價額問題のため頓挫を來し交渉成立を期待し得ざる狀態に陷つたが、一方現地北鐵にあつては交渉前より暗雲に包まれ、加ふるに從業員の大動搖と相俟つて頻に謠言が飛び混沌としてゐる狀態であるが、確なる筋の情報によればソ聯幹部は過般東西、南部線幹線赤系從業員に對し、東京會議決裂後の鐵道爆破のため命令あり次第着手できるやう準備されたしとの密令を發したといふ、右は買收交渉は結局は決裂の外なしとし、ソ聯側が斯く妨害せんとする肚より出たるものなるか、又最近頓に具體化するに至つた滿洲國側の[illegible]に恐怖を感じたるもののなるか判然としないが、何れにしても北鐵幹部は滿洲國側の强硬態度に狼狽してゐるのは事實である、かゝる北鐵の動は旣に滿洲國側の知るところとなつてをり、交通部當局は非常に憤慨し、萬一かゝる事件の發生を見れば自衛權の發動を見るの外なく、然る時は滿洲國側の實力接收の時期を早める外無きことは明かで、政府當局では兩國の圓滿解決を希望してゐる

本日夕刊共八頁

日本と滿蒙大陸との交通路開設成案
太平洋作戰に重大關係

【東京廿三日發國通】海軍首腦部では太平洋作戰上密接な關係を有し且つ重要緊急の問題である日本海上の交通路開設に常に深甚の注意と研究を重ね之によつて太平洋上一朝有事の際、滿洲、歐露との連絡を圖つて物資補給路を確保し太平洋作戰を最も有利に導かんと企圖してゐたのであるが、此程漸く之に對する對策に成案を得、愈々機を見て日本と滿蒙大陸との確實なる交通路開設に乘出すこととなつた、所要時間を見るに現在東京下關釜山を經由すれば七十八時間を要し、羅津より敦圖線により新京に通ずるとして敦賀港の場合を考ふれば、日本海二十節の汽船として東京からの所要時間は約四十時間となる、之を下關の場合と比較すれば約三十八時間の短縮である、日本と滿洲大陸とは名實共に日本海を湖水化するもので重要視されてゐる

銀賣却統制の八ヶ國交渉成立す
二十二日調印了る

【ロンドン二十二日發國通】豫てアメリカ、メキシコ、カナダ、印度支那、スペイン、ペルー、ボリヴィア、濠洲間に折衝中だつた銀賣却統制に關する協定は愈々成立し、二十二日ボリヴィアを除き八ヶ國間に調印が行はれた、協定全文は廿三日公表の豫定である

理事　沼田多稼藏
同　和田勁
同　周堉炳

歐露西伯利連絡大水路

【ハルビン二十一日發】先頃バルチック海と白海とを連絡する大運河を完成したソ聯邦水運人民委員會は早くも一九三八年度より開始さるべき第三次五ヶ年計畫の大建設事業中に歐露とシベリアとを連絡する汽船航行可能の大水路開通設計案を作成中であるが、右設計案によれば

歐露―シベリア連絡水路はカヤマ河を起點としてチユソワヤ河に至りウラルの分水嶺を經由してウラルのイセチヤ河に連絡せしめる(イセチヤ河はシベリヤにおけるツーラ河の支流)ものでツーラ河を汽船でトボル河(ツボラ河はトボル河の支流)に出で、これより西部西伯利のイルツイシ及びエニセイ河に連絡せしめてオビ河に入る

以上の如くモスクワ(ウオルガーモスクワ運河利用)或はレニングラード(本計畫實現までに改築のマリンスキー河利用)から汽船でウラルを越えて西伯利の中心にまで出ることが出來るので、經濟的軍事的にも右歐亞連絡水路は多大の意義を有つてゐる、卽ちシベリアからはバルチック海並びに黒海に達する出口を有つことになり、黒海へはウオルガ及び現在設計中のマヌイチスキー運河を經由して達する、右大水路の大體の設計案は一九三三年に完成する豫定で、技術方面の設計及び工事順序の作成に二、三年を要し、第三次五ヶ年計畫の初年度に堤防水門、運河等の施設工事に着手する計畫である

日英民間協議會
英商相回答要旨
わが外務當局の意見

【東京二十三日發國通】日英民間協議會について帝國政府は松平駐英大使を通じて英當局の意向を質し既報の如くランシマン商相の回答正文は二十二日外務省に到着したが、外務省は直にわが當業者に移牒の上これが內容を左の如く發表した

一、協議品目は綿布の外に人絹、綿交織物を含む

一、自治領については關稅實施權があるから自治領別に交渉することを望む

一、印度市場に關する限り印度で行ふも他の市場に關してはロンドンで行ふこと

一、當業者會議にしてその進行狀況において必要ある場合は兩國政府の代表者の出席が望ましい

而して右に對する外務省側の意向は

一、英國側今次の回答は趣旨においては贊成するも細目については當業者と相談の上英國側の考慮を促す

一、協定品目については綿製品に限りたきも强ひて固執せず妥協の餘地ありと思ふ

一、他の市場に關しては、英本國及び英領植民地或は文字通りの第三國を含むや否や極めて不明瞭だがこの點に就き一應明かにされることを希望する

一、又民間に政府代表の出席は必要なるものと思惟せず民間協議會に望むことは協議決定事項に對し兩國政府が相當確定的保證を與へることに關し特に英國の反省を求めるのみである

といふにあり、要するに外務省としては意のあるところが略判明したから此際電報打合せの必要を認めず政府並びに民間代表者を至急現地に派して懇談することが效果的だと見てゐる、尙我政府代表及び民間代表者は來る八月十日頃出發する豫定である

米國のインフレ反動影響は甚大
葉山にて　高橋藏相語る

【葉山二十三日發國通】高橋藏相は葉山別邸でアメリカのインフレ反動其他當面の重要問題につき二十二日左の如く語る

米國の今日迄の景氣は投機思惑ばかりで相場だけが先走つてゐた、消費力增加が伴はず掛聲だけの景氣は相場の反動が來る事は當然豫想された所で全く

行過ぎの　爲である、大體通貨を增發しただけで景氣を出さうといふのは大きな間違ひで、ルーズヴエルト大統領が學者を集めて今度の經濟政策を執つた事に對し空論だとして今更米國內事業家間に非難の聲が起つてゐる、米國人は先走り勝ちな性質であるから米國と重大關係ある日本としては用心してかゝらねばならない、世界經濟會議の失敗も大半米國の自分勝手な横車から出たものだが、投機思惑を挫折させまいとする國內の輿論が非常に强かつたことが原因である、その反動は世界に大きな影響を與へるであらう、今後もこんな反動が屢々繰返へされるものと覺悟しなくてはならぬ

日本でも　繭高に農村が潤うとか、工業が氣息を吹き返したとかいつてゐるが、現實の購買力がどれだけ殖えてゐるかは疑はしい事を注意しなくてはならない、眞の景氣は未だ\/である、關稅政策は經濟會議が失敗した以上各國と箇別的に互惠關稅を結ぶ外はない、無條件最惠國借款の如きは今日の事情に適せぬものであるから機會を見て改訂して行くべきである、日銀が昨今大銀行への國債賣却を手控へて地方銀行のみに賣り應じてゐるのは

インフレ　進行を妨げないやうにすると共に資金の地方還元を圖る事も考慮に入れて居るものである

仙波代議士談

廿三日歸連した政友會代議士仙波久良氏は

丁度內地は府縣議の改選期であり、その應援と滿洲問題についての講演で隨分忙しかつた、まあ八月一杯骨休みをして上京する滿博は却々立派になつたさうだが僕もこれで生みの親だかられさすがに嬉しさうに語る

東亞產業協會の定款と役員顔ぶれ

【新京二十三日發國通】東亞產業協會の定款中主要條章左の如し

第一章

第一條　本會は東亞產業協會と稱す

第二條　本會は東亞における產業開發に關する調査研究をなし東亞經濟確立に關する事業を行ふを目的とす

第三條　本會は本部を新京に、支部を評議委員會の決議を行ふを必要とする地に置く

第二章　事業

第四條　本會は第二條の目的を達する爲め左の事業を行ふ

一、調査及研究
二、印刷物の刊行
三、東亞經濟聯盟の確立に貢獻する事業を實施す

第三章　會員

第五條　本會の會員は左の二種とす

一、名譽會員(特に本會に功勞ありたるものにして總會に於て推薦したるもの)
二、普通會員(會費として一時金二百圓を納附し評議員會の承認を經たる者)

第六條　本會を脱退せんとする時は會長に屆出づべし

第四章　役員

第七條　本會に左の役員を置く

會長一名、理事長一名、理事三名、監事一名、評議員若干名、幹事若干名、評議員、幹事の定數は評議員會の決議により會長これを定む、役員は名譽職とす

第八條　本會に名譽總裁一名、名譽副總裁二名及び顧問若干名を置き重要會議を諮問す

名譽總裁、名譽副總裁は評議員會の承認を得て會長之を推薦す顧問は評議員會の承認を得て會長之を囑託す

(第九條乃至第二十七條省略)

附則　本會議當初の役員は發起人之を選定す

名譽總裁　鄭孝胥

名譽副總裁　林博太郎　張燕卿

顧問　小磯國昭、八田嘉明、板垣征四郎、田邊治通、袁金鎧、張景惠、謝介石、河本大作、石原重高、筑紫熊七、岡村寧次、小林省三郎、日下辰太、吉田豐彦、多田駿、臧式毅、熙洽、丁鑑修

會長　宇佐美勝夫

理事長　山口重次

黒龍江航行權確保
ブロック形成の契機
『日本海を管制する第一歩だ』
海軍當局の所見表明

【東京特電廿二日發】滿洲國の江防艦隊が黒龍江に進出するにつきソウエート政府をしてこれを承認せしめたことはソ聯邦をして更に滿洲國の獨立國たることを承認せしむべく一歩を進めたものとして各方面の注目を惹いてゐるが右に關し

海軍當局　は二十一日次の如き意嚮を表明した

滿洲國軍艦の黒龍江進出はソウエート政府をして滿洲國を承認せしむべき段階であることは固よりであるが更に重要なる意義は黒龍江における航行權に關しロシアと同等の地位を獲得すべき主張であり延いては國際河川に關する同權主張の第一歩である、而して國際河川たる黒龍江の航行自由は日滿經濟ブロックが愈々重大性を帶ぶる現狀に於て日滿の海上交通のため非常な便宜を與へるもので滿洲の物資は黒龍江より日本海を經て內地に輸入し得ることゝなり加ふるに太平洋の危機が相當問題視されてゐる今日

日本海上　の日滿の船舶並びに飛行機による交通の必要は益々重要であり新潟羅津間航空路開拓は既に調査濟みであるが新潟には千米の圓が取れるから大飛行機の發着場となすに十分であり又新潟附近の泥田を埋めれば五百米の圓が取れてこれは陸上飛行機の發着場となし得るものである、而して新潟羅津間は五六時間を以て飛行可能であるから氣流は冬は惡いが夏は極めて良好であり右航空路は日本と大陸を結ぶ最短距離である點が又重要視すべき點である斯くの如く本問題は滿洲國にとり一大進展たるのみならず日滿ブロック經濟の完成に關し極めて重要なる意義を有するものである

新京のコレラ豫防注射

コレラ流行期に入つたので新京でもいよ\/廿一日より廿五日迄五日間消防隊にて一般市民に豫防注射を實施した(寫眞は注射を受くる市民)

八相　ノータイ贊成
投書歡迎　五十行以內中傷はさらず

清正

◇二三日前本欄で桃太郎氏の「ノータイ否」のお説を拜見したがあれは雉や猿に聞かせるもので人樣に聞かせるお說ではないらしい。

◇「ノータイでなければやつて行けぬといふ暗暑ではない」とのお說がまつさきに出てくる、何の因果かは知らないが、頸のまはりにカラーや、ネクタイをまきつけてゐるよりも、ノータイの方が樂だと、まことに筋の通つた話を人々がしてゐると、横から桃太郎氏の一喝「馬鹿！暑い寒いが氣になるやうでなにができるか？」

◇敵軍を攻めるのにかう攻めた方が我軍の損害は最少であると軍の參謀が相談してゐると「馬鹿！損害を氣にしてゐて戰ひができるか！」とくるのが桃太郎式である、いくら勇往邁進の精神を尊ぶ軍隊においても、こんな桃太郎式は通用しない。

◇それから禮儀の形式は人々の作りだした約束であることを氏は知らないらしい「本當は帽子をとるところですが、手をチヨイと耳の所にあげるだけで失敬します」といつたあの失敬をり　っぱな禮儀と見る習慣まで作りだす人々である「ネクタイなつけなくて失禮いたします」といふノータイなりつぱな禮儀にすることなどは、人々の大して苦勞とする所ではない。

◇それに「物には程度」といふことを桃太郎氏はご存じがないらしい、人々がネクタイだけをとつて、それを失禮と考へないやうにしようではないかといつてゐると、やれすつぱだかで事務をとれだの、やれ年中和服でおし通せだのと、いやにひがみ議論をおつぱじめる。

◇やはり桃太郎は猿や犬を相手にしてゐればいゝので、人樣のことにはチヨイトさしめなさぬがよいと、チヨイトごカイをたさしておく(一九三三・七・二二)

鐘紡二割五分配當

【東京二十二日發國通】鐘紡二十二日の定時株主總會では配當年二割五分据置に利益金處分案を可決した

はるびん丸船客

【門司特電二十三日發】二十五日大連入港豫定のはるびん丸主なる船客諸氏

滿洲國執政の一族憲庸、憲東、九大教授庵子木員信、法政大學教授木村增太郎、横濱帆布重役宮代章、會社員遠藤讓、邊見基次郎、高野登美雄、濱子茂路

人事

▲小磯國昭中將(關東軍參謀長)滿博開會式列席のため二十三日午前八時着列車で來連
▲金璧東氏(新京市長)同上
▲葆康氏(滿洲國民政部次長)同上
▲長尾吉五郎氏(滿洲國警務司長)同上
▲壽東彭氏(滿洲國土地局長)同上
▲孫澂氏(滿洲國工商司長)同上
▲阮振鐸氏(國都建設局長)同上
▲警官採用試驗官寺尾警部以下六名　二十三日出帆しあさる丸で內地へ
▲大商柔道部選手一行十名　同上
▲副島義一氏(大學教授)　廿三日うらる丸にて來連
▲關壯二氏(佐賀縣內務部長)同上
▲藏重久氏(兵庫縣內務部長)同上
▲桐山喜一郎氏(兵庫縣屬)同上
▲スタール氏(大學教授)同上
▲ブロンソンリー氏(滿洲國顧問)同上
▲長坂春雄氏(音樂學校教授)同上
▲井上正明氏(本社取締役東京支社長)同上

大觀小觀

我高橋藏相、通貨を增發しただけで景氣を出さうといふのは大きな間ちがひだと、ルーズヴエルト大統領の財政策を眞向から打ち破る▲經濟會議の失敗も米國政府の横紙破りに原因し、その横紙破りは、國內のインフレ輿論がさせたのだと語る▲實際に購買力が增したのでなければ景氣の芽が出たのではないさいふ。シンミリした教訓である▲我邦でもカラ景氣に踊るなかれ▲鈴木總裁を今更入閣させんとする政友會の策士あり、そんな事出來るものかといふ總裁の方が本當▲イヤ、政府では床次氏の入閣を希望する、鈴木氏說は御義理だけだとも傳ふ▲そんな事も、ありさうも、出來さうもない▲例のお札博士、お札博士と云はれるのが不滿さうに、日本に對する理解はそんな事ばかりでないと語る▲勿論我々は博士の對日造詣の甚だ深きを知る、お札博士といふのは親みの表現のみ、氣にする勿れ▲博士は、正しい日本を米國に隨分紹介したが、今度は正しい滿洲國を紹介する積りださいふ▲紹介されて恥かしくないやうにせねばならぬ

日曜日に惠まれて 觀衆雪崩れ込む

各館が誇る豐かな地方色

滿博第一日の盛況

東亞文化の精を集め二千餘名の貴顯紳士の參列を得て二十三日盛大なる開會式を擧行した大連市催滿洲大博覽會は開會式終了後盛んな祝宴を開くと共に演藝館で大檢、逢廓、西檢の一流所百八十餘名が出演し招待者に

觀覽 せしめた、午後二時に至つて一般觀覽者の入場を開始するや待ち構へた觀覽者はどつと雪崩を打つて入場、殊に快晴と日曜日に惠まれて沿線よりの參觀者が多く三十五萬坪に亘る廣大な地域を占めた本館、別館、特設館を心ゆくまで見廻つてゐる、その中を招待された人々が胸にリボンを付け、また今日のマネキン・デモンストソーレヨンに參加した美人連が三々伍々隊を組んで廻り、更に水兵さん達が白の夏服を着てスマートな恰好で見物してゐる、昨日の

雨足 に災されて各館とも出品が全部陳列されてはゐないが、各係員徹夜の仕事でどうにか見られるだけ陳列し各地方味豐な出品を誇つてゐる、何といつても子供達のパラダイスは子供の國、黑煙をポッ〱と吐いて走る汽車を眺めて手を叩いて喜んでゐるが、二十四日からと鬪いて口惜しがるこそ可哀想な位である、これからさいふ午後二時半頃になつて何處まで祟るか七月の空はポツリ〱と雨模様となりやがて驟雨となつた、折角の入場もオヂヤンとなつて一幅羅を着込んだ婦人連は

着物 の裾を觸んで大あわてに歸つて行く、またく〱の雨にすつかり出品館の連中は氣を腐らしてゐるが、あきめて雨の中で陳列に大多忙、たゞ博覽會事務局の連中が玆數十日間の勞苦から脱がれてホッとした態である、全く駄目だと思はせた雨も午後四時になつて止んだ、朝來の熱風はすつかり解消して蒼空の中に快よい微風がスッと流れて通る、お陰で大地の熱氣は何處かへ素つ飛んだ、今宵一夜の銷夏に博覽會へ

繰込 むには好都合だ、夕飯を濟ました夫婦連、家族連がブラリ〱博覽會の中に入場し始めた、開會第一日目人の入りは先づ申分のないところ後は會場の中が一日も早く揃ふだけ

完全に包圍して 一齊攻擊開始

磐石縣に蟠居する大匪賊の 徹底的討伐に着手

【奉天電話】東邊道の討匪は行動開始以來皇軍の疾風迅雷的活動によつて大匪賊團は殆ど潰走し討伐隊は目下各要地に分散配置をさつて附近小匪賊團の剿滅を計りつゝあるが多年磐石縣西方に蟠居せる滿國榮、毛作林、紅用の大匪賊をも一擧に剿滅すべく春見討伐司令官は吉林警備軍と協力して去る十七日よりこれを指導し風間部隊、董枝隊を始め東豐、靖安兩縣警察隊は各所で小匪賊を擊退すべく前進して十九日完全に包圍陣を形成し玻璃河、五項子、老頭溝方面より一齊に攻擊を開始し徹底的討伐に着手した

熊岳城に匪賊 村長宅を襲ふ

【奉天電話】熊岳城附近で二十二日午後八時五十五分熊岳城東方一支里の地點隋家屯部落村長宅に匪賊約三十名來襲夜警團と交戰急報に接して馳つけた守備隊、警察隊公安隊等の姿を見て一物も捲す狼狽して死體一を遺棄し逃走した

瀋海線淸源以北不通 豪雨のため

【奉天電話】數日來の豪雨で瀋海線淸原以北の鐵路出水二十三日朝來不通となつた、豪雨は歇んだが

乾盃

滿博迎賓館の祝宴

滿洲大博覽會禮讃

開館に當りて感あり

旅順要塞司令官 安藤中將

大連市催の滿博が我日本の全土並に友邦滿洲國より多大の關心と高意を以て迎へられ、諸事順調に進捗して豫定通り本日を以て華々しく開館せられた事は誠に御同慶至極である。

斯く内外の人氣が翕然として集まつた事は勿論關係者の御骨折の結果であるが、就中此の企が時恰も關東軍の過去約二ケ年に亘る奮戰苦闘の賜ものとして滿洲國の治安全く其面目を一新して將に產業開發に日滿兩國の力を傾注せられんとする絶好の時機に投じたる事が大なる一つの原因であり、又他面には日滿兩國朝野の人々が東洋平和建設の道程に於ける緊急焦眉の事業として日滿產業經濟の融合に眞劍に乘り出しつゝある其機運に乘じ得たるが爲めでもあり、此事は關東軍聖戰の後に起らればならぬ必至の狀勢とは云ひながら誠に賴母敷き次第である。

内地では往々博覽會開催地の一部民間側に暴利的な不都合が行はれ、それが廣く大きく世間に宣傳せられて、折角の催が甚だ不評に終つた例もあるやに聞く、恐らく今度の滿博は是を機緣として自然全滿に兩國人は勿論外人の觀察團體等の多數を吸引する事となるであらう、從つて此の博覽會は單に限られたる會場に陳列せられた物品の博覽會といふよりは全滿の山野に展開せられた皇道と王道との廣義に於ける合作展覽會とも云ひ得ると思ふ、私は斯の如き觀點に立つた大連、旅順は勿論、隔地の人々に此の博覽會の時機を善用し其意義を擴充して皇軍聖戰の結を汚すが如き不評のなからん事を心私かに祈るものである。

有終濟美

大連市會議長 大内成美

我が大連市會が滿場一致を以て決議した處の滿洲大博覽會は愈々本日を卜して開館式の盛典を擧ぐるに至つた事は實に欣快に堪へない

非常時局の 今日大連市が博覽會を開催するといふことは時お祭り騷ぎ的の博覽會でもあるまいじやないかと云ふのであつたが併し滿洲國の建國そのものが僥存し、その國家建設の工作が益々進んに行はれて、そこに日滿兩國の經濟提携が實現され、各種企業の合辨、内地よりの移植民の定住、その他商工業の進出等々が促進されつゝある今日の機會に於て、非常時局に善處し、對外的困難を克服して皇道を四海に光被し、滿洲國を王道樂土たらしむるには、平和的

經濟施設の 特に切實緊要なるを痛感するものであり、交通の中樞要路としてまた文化的設備に於ても滿洲唯一を以て目せらるゝ大連に大博覽會を開催し、日滿兩國の產業開發、貿易の進展、兩國民の親善融和等を謀ることの決して徒爾ならざるを確信するものである、幸にこの企てが各方面の多大なる支援を得て、非常に短時日なりしに拘はらず一切の設備が何等の故障なく進捗して玆に開會式を擧ぐるに至つたことも、我々は提案者の一人として市民と共に大に滿足とする處である、此上は博覽會をして

有終の美を 濟さしむべくこの機會に成るべく多く博覽會を利用するに力め、各種大會の大會合や、餘興の主催やその他觀光客の招來等に關して全市民の協力に俟たねばならぬものがある、殊に言論報道機關の多大なる幹援こそ大に期待して已まざる處であるが今日までの經過に徴すれば我が博覽會は極めて順調に進んで來たのであるから、今後は更に一層の協力支持を各方面に仰がねばならぬと思ふのである

國防館の 有意義

旅順要港部參謀長 久保田久晴

一、大連市催の滿洲大博覽會が當事者各位の異常な努力に依り茲に豫定通り本日發會を見ますことは誠に御同慶に堪へない次第であります

二、同博覽會が其の趣意書に述べた通り、今日の非常時と日滿兩國不可離の因緣に適はしい出發點と目的とを以て開催されたことは誠に時宜に適したものであつて、殊に時局は目下小康を得て居る樣に見て居られる人も有る樣ですが、事實二年後に於ける聯盟との關係斷絕の時機並に次回海軍々縮會議開催の時機等を控へて、我帝國の非常時は對外的にも益々深刻化し行くべきここに想到致します時、此の非常時博覽會の成功を祈るの情は殊に切なるものがあるのであります

三、今回の博覽會に特に規模大なる國防館を設けられたことは、滿洲問題を基調とする我帝國の對列國情勢の現況及び將來に鑑み最も意義あることでありまして當事者の著意に深甚の敬意を表すると共に切に其の勞を多とする次第であります

四、大連市は滿洲大博覽會趣意書通り實に日滿の楔子でありますし又將來に於ては日本を中心とし歐亞米を連結する最も重要な中心都市の一となるべき地位に在るものと信じますので、私は今回の博覽會の成功を祈ると共に大連市民が深く右の有利な地位に想到さ

滿洲博所感

西山財務局長

れまして、次には一層廣く世界全般に日滿兩國の關係及當方面の實情を紹介する所謂萬國大博覽會を茲大連の天地に開催せらるゝ日の近からんことを祈るものであります

斯の如くんば世に所謂聯盟筋等の認識不足の如きも忽ち消し飛んで了ふことゝ思ひます

熱河の兵變戰まり停戰協定も成立し滿洲國家は順調に進步發達を遂げつゝある際大連市催の大博覽會が開會せらるゝに至つたのは誠に慶賀の至りである想ふに關東州及滿鐵附屬地に長年月に亘る我國努力の結果產業貿易其他各般の施設完備し燦然と文化の花が咲くやうに眞に帝國の補民地たるに恥ぢない又關東州及び滿鐵附屬地は滿洲國に對し產業其他各般の施設の模範とならざるべからざる立場にあるのであつて此意味からいへば今回の博覽會は我國及び關東州の產業商品其他文化の進步發達に對し一大刺戟を與ふると同時に他方滿洲國の其れらに對して啓蒙誘導の使命を有するものと斷ずべきである我が關東廳、滿鐵其他内地の各方面に於て此の博覽會に對し熱心に援助を與ふることゝなつたのもこれが爲めである、故に博覽會理事者又關係者各位は思ひを玆に致しこの博覽會の效果を十二分に發揮することに努められんことを希望すると共に之れが成功を祈つて歇まないものである

日滿兩國の產業貿易の發展に寄與せんとするは日滿經濟關係の現情に鑑み洵に其の機宜しきを得たるものでありまして、關東廳に於ては當初より之を贊助し其の成功を期して可及的之が援助に努むる外更に特設館を設けて當廳の行政各般に亘る參考資料を網羅出陳し施政の大要を展示することゝなつたのであります、而して本會は單に日滿人に對し相互の產業文化を紹介するのみならず協贊會等と相協力して臨時商取引の斡旋をなし、又は日滿實業家懇談會等を開催し之を契機として日滿貿易の伸展に付特に意を須ふる等從來の博覽會とは其の趣を異にして居るものであるから、單なる御祭騷ぎに墮するが如きことなく、飽くまで所期の目的を達成せしむる樣希望する次第である

機宜を得たり

山中商工課長

今同大連市が滿洲大博覽會を開催し吾國の建國を祝賀すると共に

祝電

滿洲大博覽會開會式擧行に當り遙に祝意を表し併せて所期の目的達成せられん事を祈る

大藏大臣 高橋是淸

◇

大連市催滿洲大博覽會の開會を祝し併せて其の成功を祈る

內務大臣 山本達雄

◇

貴博覽會の開會を祝し併せて成功を祈る

臺灣總督 中川健藏

◇

滿洲大博覽會の盛儀を祝し其の御成功を祈る

滿洲國々務總理 鄭孝胥

◇

滿洲文化發展の爲め多大なる効果ある御開會式に對し謹みて祝意を表す

滿洲國立法院長 趙欣伯

察哈爾省蒙古諸王 樂土に憧れる

來京中の富、陳兩氏を通じ 滿洲國編入方を熱望

【新京電話】去る十五日來京した北平五臺山向前普化佛教總會理事富子萬、同じく怛善社々長陳伯校の兩氏は宗教による日支兩國民の親善と稱して各方面を歷訪諒解を求めてゐるが、その後探聞するところによれば察哈爾省蒙古諸王中最有力の呼圖克圖王より諸王の熱望として滿洲國編入の意を傳へこれが傳達方を滿洲國當局に依賴されたもので、既に溥儀執政とも面會、外蒙の庫倫政府の赤化と馮玉祥との壓制に對する察哈爾蒙古民族の狀態を詳述し、滿洲國に編入方を述べた模樣で、近く更に各要人を歷訪諒解を求めた上歸平する筈、さきの密雲の滿洲國編入運動と共に國境外民衆のこの種運動に滿洲國當局は深甚の注意を拂ひつゝ靜觀してゐる

滿洲國は寧ろ 內政充實を

ジュネーヴで活躍をした ブロンソンリー氏

滿洲國顧問としてジュネーヴにあり松岡洋右氏の獅子吼に對し側面的に滿洲國の爲氣焔をあげたブロンソンリー氏はさきに松岡氏同行歸朝、爾來東京にあつて我國中央各方面と連絡をとつてゐたが二十二日のうらる丸で約十ケ月ぶりで歸滿した、船中語る

ジュネーヴには九月から本年二月迄居つた、外人としてはわたし一人だつたから大いに頑張つた、國際聯盟と日本との間は遂にあゝした結果になつたが各國は日本の脱退を淋しい事に思つてゐる、滿洲國の承認と云ふ事は仲々時日がかゝるだらう、容易に行かない、すぐ承認にこぎつけようとするにはそこに幾多の障害のある事を覺悟しなくてはいけない、わたしの持論としては滿洲國は何も自ら求めて承認を得ようとする必要はない、內政の充實、治安の恢復によつて自然國家として認められる迄に價値づけられたら必ずあちらから手を差し出すだらう、滿洲國は承認を得ることに焦つてはいけない、もつと內面的な問題に一生懸命になるべきで世界經濟會議のあゝした結末については私はわたしの口にすべき事ではないから批評がましい事は云はない、宋子文邊りが聯盟なつゝいて色々畫策してゐるが聯盟があゝ云ふ問題に首を突込む事は全く意味のない事である、支那自身にとつても自らおのれの弱點を明らかにするものだ、要するに滿洲國はこれから眞直に育つて行つて隣國支那などもこれに習はせようとしなくてはいけない十日許り滿洲に居つて色々と打合せの後アメリカに行く（寫眞はブロンソンリー氏）

豫定より一時間早く ポスト機到着

全行程一萬五千四百哩

【ニューヨーク廿二日發國通】ポスト機の全行程は一萬五千四百哩でニューヨーク發以來着陸すること十回其間不時着三回で殊にアラスカのフラットではポスト氏は疲勞困憊其の極に達し爲めに不時着陸の際機體は棒立ちとなりプロペラ及車輪を破壞し新記錄樹立も絶望と思はれたがポスト氏は敢然飛行を續けたものである飛行場たるフツイドペネット・フイールドは夜と云ふに到着の歷史的光景を見んとする大群衆押かけ到着を待つたがポスト機が一般に豫想されたよりも更に一時間早く到着したので機體が着陸する直前迄夫れと氣がつかず着陸して始めてポスト機と判り一同啞然たる有樣であつた、ポスト氏は疲勞困憊の中にも拘らず熱狂せる群衆に手を振つて挨拶し出迎へた僚友ゲッテイ氏と堅い握手を交し夫人と共に自動車で群衆の歡呼を浴びながらホテルに向ひ面會を避け只管休養をとつた（寫眞はポスト氏）

大連二中俱樂部遠征

卅一日出發

過般大連において擧行した滿洲體育協會主催の全滿男子排球選手權大會に優勝した大連二中俱樂部は來る八月五、六兩日神戶市民運動場において擧行する大日本排球協會主催の全日本排球選手權大會に出場することゝなり來る七月三十一日出帆のうすりい丸で遠征の途に就くことゝなつたが日本的躍進への第一步として大いにその活躍を期待されて居る

▲マネイヂャー 山本健二
▲選手 西本桂一郎、寺井龍一、酒井政則、森田峰男、水上忠郎、吉野正、西川正幸、松村忠生、宮川淸、福島睦男、宮腰博、江原禎、中川武

減水せず手の下しやうなし減水を待つて復舊作業を爲す準備を爲しつゝあるが目下のところ復舊の時日は見込立たない

滿博祝賀の 驅逐艇入港

滿博祝賀の意味で遼東一帶の守りほ、ふようの三艇は二十三日早朝旅順拔錨午前八時堂々入港大連灣頭に勇姿をつられた、夜はサーチライトで市中を照明した

京大法學部 更生第一步

中島教授他 六氏留任

【大阪二十二日發國通】二十二日朝免官漏れの教授中の恒藤、田村兩教授は中島教授まで辭表出達の要請を爲し兩氏の辭職は之に依り愈々明かとなつた、殘る七教授は同日朝九時半から協議を重ねた上午後一時十五分來廣、中島兩教授は一同を代表して松井總長を總長室に訪れ正式に留任の回答を爲し斯くて七教授は留任の理由に關し聲明書を發表した、之で二ケ月間事實上閉鎖してゐた京大法學部は更生の第一步を印した

版畫展覽會

目下滯連中の高見澤版畫研究所員高見澤忠雄氏以下多數の所員によつて浮世繪や一般日本畫及其の版畫の展覽會を來る二十五日より三日間數島町大連商工會議所樓上に於て開催する

子供の國事務員募集

男女事務員採用、希望者は履歷書持參、午前十時迄に（本社事業部迄）來社せられたし

滿日各地版

水銀柱の狂騰に製氷の新記錄
奉天の製氷能力で追付かず 沿線各地悲鳴を上ぐ

【奉天】水銀は上る、本年は何十年振かのあつさに何人も「暑い暑い」で先づ氷を求める、天然氷も許可を得ない限り輸入も使用も絕對出來ぬ、之がため滿洲製氷會社より奉天及び沿線に供給されてゐる製氷は一日四百五十本即ち一萬六千二百貫のレコードを作つてゐる、之に對し製氷會社の製氷能力は昨年新に機械を設置し倍の增加を見てゐるが尙一本三十六貫目の製氷が一日に二百四十本で四百五十本の需要に對し二百二十本さいふ不足を來してゐる、一方營口では製氷の供給を奉天より仰いでゐるのであるが、この始末で到底供給を受ける見込みがないので大連よりさりよせ之がため同地の製氷は近年にない高價を唱へ悲鳴をあげ又製氷會社でも第一、二、三の倉庫に貯藏の製氷も第一、二倉庫の分を全部さり出し供給し第三倉庫の千八百本殘つてゐるさいふ心細さであつたそこで同會社でも製氷を安東より仰ぎ第一倉庫のみ漸く充たしたさいふ有樣である從つてその値段も奉天では例年さ餘り變りなく一貫目につき五厘方の高價に過ぎぬが奉天から北は新京、南は營口まで供給される沿線各地では値段も高く困窮してゐるさ

一塊の氷もなく鐵嶺大弱り
奉天から供給停止

【鐵嶺】灼熱の暑さに堪へられぬ苦痛を醫して吳れるものは市中で販賣される氷であるが鐵嶺で販賣される氷は全部奉天製氷會社より供給を受けてゐるが其製造元たる奉天製氷が需要の增加さ機械の故障で沿線各地への供給に應じ切れず鐵嶺へは廿一日から八月中旬頃まで供給停止の旨通知して來た、これによつて鐵嶺の市民は來月中旬頃まで一塊の氷も口にする事が出來なくなつた譯で暑さの折柄一層堪へられぬ苦痛を與へられるやうな思ひに閉されてゐるが氷屋さカフエーの打擊は少からざるものがあらう

奉天春日市場の改築工事に着手
愈々八月一日から

【奉天】不潔極まる春日市場の改築問題は二十一日午後四時より奉天市場會社事務所に地方事務所側より神崎地方係長、古館庶務係長、吉田勸業係員、市場會社側より伊藤組合長ほか重役列席し奉天署衛生係員三名立會の下に折衝會議を開催した結果、いよいよ八月一日より改築工事に着手することに決定した、この新建物は鐵筋コンクリートの二階建で從來の內向きトンネル式を外向き店舖に改め通風彩光に充分設計をこらし二階はアパート式さいふすこぶるモダンなものが約百日以內に竣工される

御眞影奉安庫完成
普蘭店小學校

【普蘭店】普蘭店小學校御眞影奉安庫は從來多少不備の點あり當局者始め一般人士も恐懼遺憾さして居た處であつたが今回黑木技手の設計で職員室の隣に莊嚴且つ堅固なるコンクリート扉付の奉安庫が完成した

全奉軟式野球
申込締切は廿五日

【奉天】第七回全奉天軟式野球大會は奉天軟式野球協會主催の下に來る卅日の日曜日午前八時から醫大グラウンドに於て盛大に開催されることゝなつたが參加希望者は廿五日まで春日町五番地スター運動具店(電話二一三六番)まで申込まれたいさ

漸く梅雨？
鬱陶しいこの頃 奉天觀測所語る

【奉天】數日來奉天の天氣は晴れたり曇つたり降雨があつたり全く一定せず內地の梅雨期を思はせてゐるが、奉天觀測所の話によるさ

二十一日夜豪雨の降雨量は二十五ミリであつた、滿洲の雨期は大抵內地の雨期が濟んでから始まるのが普通で本年も愈々その雨期に入つた、かうした天候は當分續くであらうす

營口庭球選手權大會

【營口】滿洲日報社營口支局主催に係る全營口庭球選手權大會は廿

設立のため滿鐵社員俱樂部に前後三回の會合を催しこの機會を以て斯道の統一機關即ち全營口庭球協會を確立すべく二十二日午後七時半より社員俱樂部樓上に協議會を開いた、尙滿洲日報本社より優勝旗の寄贈したのに力を得、各チームは連日殺人的暑さにめげず猛練習を續け市內十數ケ所のコートは超滿員の盛況を呈してゐる、因に後援營口近江洋行寄贈の大カップは同店頭に飾られた

傳染病續出
衛戍病院を一時借用 滿鐵病院大入滿員で

【鐵嶺】當地に於ける傳染病患者は暑さと共に續出し昨今の如きは連日二、三名づゝの新患者を出し初發以來五十名に近く現收容患者二十數名に達し而も蔓延の兆濃厚にして終熄の模樣なく滿鐵病院の傳染病棟は大入滿員此の上は一名の收容餘地も無いさいふので其對策に頭痛鉢卷の態であるが衛戍病院の傳染病棟を一時借用してこれに收容するより外に便法なく近く交涉する模樣である

土用稽古納會

【普蘭店】普蘭店警察署柔劍道土用稽古は二十一日盛大に納會試合を行つたが其成績左の如し

劍道　一等酒井、二等植田、三等末岡
柔道　一等山田、二等酒井、三等圓道

王道樂土に憧れ入滿者激增
蘇聯の苛政を逃れ避難せる露人の話

【吉林】最近滿洲國內治安の回復に伴ひ蘇聯の苛政より逃れて密かに入滿する鮮人及び露人激增の傾向にあるが最近甸煙秋區フアタン共同農場より琿春を經由して局子街に避難せる一露人の語る處によれば

過去第一次五ケ年計畫の成果は蘇聯さして大戰後の一大成功さ稱すべきも之れが爲國民は其膏血を國家に吸收せられ慘澹の極に有り中央人民委員會は之を何等意とせず更に第二次五ケ年計畫實施に着手し今や何物をも犧牲にして全力を傾注しをり極東委員會においても中央の指令に基き巨額の豫算を以て極東邊疆地帶の重工業施設に着手しつゝあり其の事業は一、港灣の修築(イ)ハバロフスク、ブラゴエチエンスク、ニユウコフスク浦鹽ポセット等の假修築一、道路擴張(イ)ハバロフスクを中心とする三大幹道の改築一、化學重工業の施設(イ)ブルワックアレキセフスカヤスバスコエ等に化學工業學校及化學工場附隨計畫一大規模な國營農場(イ)小農を併合して大農を經營一、烏蘇里鐵道の各驛には本年中歐露より移入したる機關車及貨車多數を增置すること以上の如くこの赤露の事業實施に伴ひ苛政に惱む極東地方民は現在王道樂土の滿洲國を憧憬の的とし移住せんとする者日を逐ふて增加する傾向にある

またも金鑛脈
奉天省輯安縣の對岸で發見 涼しくなるやうな話

【新義州】採金事業の黃金時代に入つてゐる平安北道にまたも素晴らしい金鑛脈が發見された、それは江界郡平北面(奉天省輯安縣の對岸地方)一帶は石英岩が露出し採金家連の目標の的となつてゐたが同地の金時廉さいふ人が二萬分の一の有望なる金脈を發見し鑛區九十一萬坪の採掘を願ひ出てゐたが今回總督府から許可された、キラ〳〵さ眼を射るやうな露出部分が十二萬貫位もあり聞いたゞけで涼しくなるやうな話である

旅順の斷水時間
夜八時から翌早朝迄

旱天續きであつた旅順一帶にも二十二日朝方から涼味を呼ぶ降雨があり水不足で泣いてゐた農家にも結構な雨だと喜ばれたが、正午頃からカラリさ晴れ渡り晴天になりかけて來た、右について旅順測候所では語る

廿六日朝來青島沖合七四〇ミリの個所に低氣壓が現はれ朝鮮から新義州、山東半島、遼東半島一帶に風雨があり、漸次北東に進み天氣は今日一ぱいで回復するさ思ふ、滿洲の梅雨は統計的に見て七月八日から八月半ばで終るが、旅順さしては測候所が出來て以來二十八年振りの高溫記錄を作つて居り、今月十五日等は三五・二度と言ふ高溫度を示してゐた、しかし二十五、六日から滿洲の梅雨らしい降雨がある模樣である

尙民政署では水道使用節約の宣傳をするさ共に二十四日の驟報を以て告示し夜間八時より翌朝五時乃至六時まで斷水を決行するさ

林間圖書館

【安東】每日三十三、四度の酷熱で讀書どころではないが安東圖書館では二十五日から一ケ月間鎭江山の爽涼な地點を選んで林間圖書館を設け暑休中の各學校生徒を始め一般の讀書人に提供することゝなつた

阿片煙土密輸

【奉天】二十一日午後一時四十分頃新城子を發した奉天行輕油動車中に擧動怪しい一滿人を警察乘員が發見し取調べをなすさ阿片煙土を懷中に隱匿してゐたので直に本署に引致取調中であるが彼は瀋陽縣生れ農業邵永士(三二)さ稱し餘罪ある見込みである、又二十一日午後九時着新京行第十五列車から下車した一滿人婦人の擧動が怪しいので驛專務巡査が取調べをなさうとするさ手提籠の中より阿片煙土一包が飛び出したので直に現品を沒收するさ共に本署に引致し取調中であるがこの女は海城縣范梅氏(■九)さ稱し海城より奉天に密輸の目的で來

地方課社會係が運動場建設
國際グラウンド南側空地に 明年早々着工する

【奉天】當地における諸運動熱勃興し殊に軟式野球の如きはグラウンドの不足を告げ各學校その他空地は每日使用されてゐる有樣で過般地方課社會係では國際グラウンドの工費殘額を利用して同所南側の空地にフツトボール、軟式野球場、テニスコート等を建設することゝなり明年早々着工するさ

呼蘭製糖會社は復活の見込充分
實業部で工場調查

【奉天】滿洲における製糖事業復活問題については南滿製糖の財產整理によりこれが復活運動が試みられたが、債權者たる鮮銀との交涉も未だ具體化さず恢復の見込が立たぬ狀態にあつたが北滿唯一の製糖會社である古い歷史を有する呼蘭製糖は事變前までは作業を續けてゐたが時局さ共に操業を休止し今日に至つてゐるので滿洲國の官營である關係から今回實業部においては該工場の內部を調查し復活の見込ある場合は再び作業を開始し北滿における精製糖を供給する方針で目下研究中である、なほ工場資產は約六十餘萬圓のものあり債務のないため復活の見込充分であるさ

音樂の夕べ
奉天社員俱樂部で開催

【奉天】朝鮮の生んだ天才的音樂家さして知られてゐる洪蘭波君並に東京高松音樂學校講師金元福嬢一行の音樂の夕は二十三日午後七時半から滿鐵社員俱樂部にて開催

奉したものであるさ

旅順放送

▲旅順警察署では恒例により二十六日から十日間每日午後一時から二時迄武道土用稽古を行ふ

▲旅順衛戍病院入院中の傷病兵四名は二十二日午後一時三十分發列車にて官民多數の見送りを受け故國へ歸還した

▲第二小學校では虛弱兒童の保健訓練を目的とし二十六日から向ふ十日間後樂園東隅の綠蔭中に於て二年生以上男子十六名、女子十四名に對し體育學園を開催する事さなつた

▲在旅十八年間旅順高等法院民刑課に在り、かるた會、庭球、野球各方面へ貢獻した船越俊尙氏は今回關東廳法院書記に任官の上大連地方法院へ榮轉する事さなり近く赴任するので知己友人は來る二十四日午後六時より黃金臺青葉にて送別會を催す事さなり多數の參加を希望すさ、尙出席者は外山洋行小川氏迄會費三圓當日持參の事

けふの放送
大連 JQAK 七月廿四日

(內地中繼)
▲自午前三時三十分　山頂御來迎實況　富士山頂より
▲自午前四時三十分　山頂奧宮淺間神社より靜岡縣青年團主催國運隆昌祈禱祭實況、祭曲順序、修祓、降神、獻饌(伶人奏樂)祝詞(宮司奏上)玉串奉奠、昇神
(以下大連放送局より)
▲自午前六時　ラヂオ體操第二
▲自午前六時三十分　ラヂオ體操第一
▲自午前十一時　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
▲自午後零時十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段)ニユース
▲自午後三時三十分　相場(錢鈔株式、各地相場)ニユース
▲自午後四時　野球試合實況(豫定日)
▲午後六時　ニユース
▲(六時三十分)趣味講座　大滿洲さ俳句　大阪　入江來布
(以下內地中繼)
▲(七時三十分)山頂實況　富士山頂より
▲(七時四十分)歌謠曲　未定
▲(八時大阪より)浪花節　義商天野屋　吉田小奈良
以下大連放送局より
▲(八時三十一分)職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報
(以下國際放送)
▲(九時五十五分)國內アナウンス
▲(十時ロンドンより)紹介　世界經濟會議顧問AK理事長門野重九郞
▲講演　世界經濟會議に就て　世界經濟會議帝國代表子爵石井菊次郞
▲(十時十五分)國內アナウンス

颱風圈內 (56)
畑耕一作 山田喜作畫

二重の風景畫(三)

いつの間にか黑くなつた森からあざやかな月輪が、玲瓏ささし昇るのだつた。

「まあ！美しい！」

龍美夫人は嘆じた。

苅部は椅子に呆氣なく取り殘されてしまつた譯で、ちよつさ苦い顏をしたが、

「いよう。なるほど、美しい月だ。ふむ、これはみごさだ。——夫人さん、なにか一首できさうですな。わたしは頓さ無風流だが、そのお出來になつた歌を伺ひたいもんですな」

「……」

聞えぬ風で、夫人は欄干に身をもたせた。

「いや、無風流つていへば、わたしも無風流だが、あの尾澤君さ來たら、また驚くべく無風流ですよ。いつか、或る料亭で實業家連の懇親會が開かれた。するさ前島さん——あの、前島鑛業會社の社長の——男爵の前島さん——が、興に乘じてお得意の狂歌を作られた。尾澤君は幹事だつたのでそれを讀みあげなけりやならなかつたのが、東風吹いてさいふところを、こうふう吹いてさやつたので大笑ひ、その晚はこうふう先生、豆腐屋大人なんてからかはれて、大閉口してゐました。はゝゝゝ」

「……」

「いや、人の惡口をいつてはいけないが、尾澤君……この頃は事業もうまく行つてゐないやうですな。上海事件以來、かなりな打擊をうけてゐるらしい。支那貿易は面白いかはりに難物です。なにしろ商人さしては彼のはうが一枚も二枚も役者が上だ。喰へたもんじやない。それを相手にやる仕事なんだから、餘程しつかりしないさ駄目だ。それをあゝしたお坊つちやんが采配振ふんだから、根本的に無理がある。尾澤君を無能つていふんじやないが、とても先代の辣腕の十が一にも及ばない。まだ〳〵あの年齡で、經驗が積まれてゐない。どうしても無理だ。この間も、わたしの方へ、或る融通を持ちかけられたが、今の尾澤君の社會的信用から考へて、交誼は交誼さしてお斷りしたので。……わたしは私交さ公的な仕事とは別問題にしてゐます。それでなくちややつてゆけない。……」

夫人は煩さげに見返つたが、

「おや〳〵、それぢや、わたしもいつか苅部さんの方へ、御融通をお願ひしやうつて思つてゐましたけれど、駄目ですわれ。ほゝゝ」

「なに、夫人さんがわたしに融通つて仰有るんですか？夫人さんの御生活に、そんな必要が……」

「いゝえ、あるんですのよ。尾澤さんが阿父さんを失はれてから、事業の上にさうした蹉跌があるさ同じに、わたしも良人を失つてから、店は支配人まかせなのでなにごともよくゆかないのでれ。無論それは支配人の失敗じやございません。また支配人は信用の置ける人物なのです。けれど、なんさ申しましても、わたくしのはうの店も尾澤さんさ同じやうに貿易業なので、アメリカが相手ですから、世界的な不況には大變な打擊をうけてゐるのでございます」

「いや、それは初耳で……甲斐商會にそんなことがあるさは知りませんでした。なに、夫人さんならばわたしはどこまでも信用いたします。どんな御相談にも乘りませう」さ、苅部は乘り出すやうに「まあ、こゝへおいでなさい。重大な御相談です。さ、こゝへおかけなさい」

冷やかに夫人は笑つた。

「……いゝ月ですこさ。ほんさうに美しい！」

「夫人さん、御相談いたしませう。さにかくこゝへおいでなさい」

こゝぞ誠意の示しどころさいはんばかり苅部は立つた。椅子へ連れ戻す態で、夫人の手を取らうさした。

さ、ドアが開いた。スラリさ脊の高い紳士さ、淸楚な和服姿の婦人さが、睦じく語しながら露臺へ出て來た。

苅部はあわてゝ手をひつ込めた。

——が、それより驚いたのは、龍美夫人だつた。